臺灣日日新報 夕刊
四月十五日

內田總裁の留任問題で陸海軍が共同戰線

海相、首相に考慮を求む

【東京十五日發電通】大角海相は十四日午後官邸に犬養首相を訪問し、陸軍側で內田滿鐵總裁の留任を希望してゐる樣だが、海軍としても滿鐵を政黨の喰物にすることを絕對防止する立場から陸軍同樣內田伯の留任を希望する旨述べ、首相の考慮を求めて辭去したが、陸海軍共同戰線は注目される

政府は飽くまで留任を懇請せよ

軍部首腦部は語る

【東京十五日發電通】陸軍首腦部では內田滿鐵總裁を留任せしむべく強硬なる決意の下に荒木陸相自ら陣頭に立つて犬養首相の說得に努めつゝある一方、陸軍當局その他をして極力內田總裁の翻意を促してゐる、右の結果若し政府に於て飽くまで更迭を 強行せんとせば 政府、軍部の正面衝突は避け難い情勢となつた、右に付き軍部首腦部は語る

今日の時局は個人の面目問題にのみ拘泥して居られない際であるから是非內田伯に留任して貰はなければならぬ、政府としても不認可なる措置に付き內田總裁へ陳謝しないまでも、相當の挨拶をして飽くまで留任を懇請すべきであつて、內田伯の留任に期間とか 條件を 附ける等と云ふ事は兩々今日の大勢より見て我我は斷じて賛成し得ない所である

各方面に非難起り重大化する形勢

滿鐵總裁の留任問題

【東京十五日發電通】滿鐵總裁問題に就き犬養首相は當初山本条太郎氏に後任承諾を懇求したるに次いで軍部は熱心に內田總裁の留任を希望してやまず、荒木陸相の如きは自ら留任勸告の役を務め殊に內田總裁が政府にして 誠意を 以て留任を希望するに於ては改めて留任を考慮するとの意を持つに至つた模樣であるが、事茲に至つては犬養首相の交涉を受けたりし山本氏が容易に之を引受くるの筈なきは明かで、滿鐵總裁問題は茲に三すくみの醜態に陷しげた觀がある、この間に在つて政府部內には江口副總裁昇格說の不用意、犬養首相が政府部內の空氣を洞察し得ざりし 輕率を 云々するものが生じ、更に政府部內にかては一は山本条太郎氏に交涉し、一は內田總裁の留任を勸告するの不統一を暴露するものとして各方面の非難を生むに至り、問題の紛糾は今後相當重大化すべしと觀測さるるに至つた

支那代表が報告を提出

【ゼネバ十四日發電通】支那代表は本日午後ドラモンド氏に對し九月三十日、十二月十日の理事會決議の履行狀態に關する報告を提出した、右報告書はアールスカップ十五頁の長文のもので、[illegible]日本の滿洲占據直後これを接收のため正式に軍司令官に交涉を試み[illegible]日本に交涉したにも拘らず日本がこれを諾容れぬのは不當である、而も北地帶で支那は正當なる要求をなし、且つ聯盟の勸告に基き行動してゐるにも拘らず日本は全然これと反對の行動をとつてゐると、詳細にその事實なるものを擧げ、日本を非難した後最後に支那の說も滿洲の鐵道附屬地外に日本人の生命財產の安全についての解釋一致しないことで、日本は當該地域日本人の政治、經濟上特殊の權限を得るにあらざれば安全ならずと主張してゐるが、これは支那の容認し得ざるところだと述べてゐる

櫻花咲き初む（東京で寫す）

滿洲問題で聲明書

支那代表提出

【ゼネバ十四日發電通】支那代表は本日聯盟に滿洲問題に關する支那の所見を述べた長文の聲明書を提出した、多分十五日公表の豫定

ラ公使不平を述ぶ

郭泰祺に對し

【上海十四日發電通】支那が停戰協定を聯盟に提出したことに對しランプソン公使は中立國を無視せるものと郭泰祺に不平を述べたと傳へらるるが、公使自身調停者に支那の內政的不統一が整理されぬ以上協定を締める見込はないと語つたと

我警備區域內では一指も觸れさせぬ

顧の入滿問題と軍部の態度

【東京十五日發電通】顧維鈞入滿拒絕問題に伴ひ、軍部中央部では顧維鈞の入國を滿洲國が喜ばないと言ふことは同人が從來張學良と親交があるところから見て無理からぬ所である、然しながら我國としては公明正大に顧維鈞でも入れて吳れていたゞければせる事が最もよいとの態度を決定してゐる、而して彼の滿洲入りに際して我國としては我軍の警備區域內に於ては何人にも一指も觸れさせぬだけの責任は持つが、我警備區域外における彼の身邊に付き我國が責任を持つ限りでなく、又持ち得ない事は勿論である

【北平十四日發電通】顧維鈞入滿問題の本質的解決困難にして日本側の態度も急速に奏效し得るや[illegible]調查團は顧三日出發延期の外なかるべしと見られる

調查團の出發二三日延期

【北平十五日發聯合】顧維鈞入滿問題は日本の自發的斡旋で漸くて[illegible]の機運が動いて來たが、滿洲國で承認證明なきため調查團一行は明日出發の豫定を變更し本問題解決まで二、三日待つことに決定した

【北平十四日發電通】顧維鈞入滿問題は日本參與員側と內部で折衝に力めてゐるが、解決困難なる模樣で、伊藤參事官は滿洲國その物に付き極力說得に努めてゐるが、調查團側は容易に納得せず、隨分長時間を要する見込みである

調查團一行の乘用車廻送

【奉天十五日發電通】聯盟支那調查團一行乘用の特別列車は十五日朝奉天から山海關に廻送された、同列車護衛の獨立守備隊員二百名も同時に山海關に向つた

事務局の態度は聯盟を破綻に導く

十九國委員會開催につき我外務當局の憤慨

【東京十五日發電通】芳澤外相は既報の如く十九國委員會不參加の強硬決意をなすに至つたが、委員會の十六日開會不可避となつた現在には左の如き經緯あり、當局は聯盟內部の不當な支援的態度に 憤慨し てゐる、即ち去る一日支那代表がドラモンド事務總長に十九國委員會開催を要求した際、停戰問題は地方的に處理せらるべきものとして支那の要求を一應拒絕したので、委員會は開かれまいと傳へられたが、その際顏惠慶は總長に委員會に停戰會議決裂の外なしとの說明を提出するなら地に角、然らざる限り 聞き屆 けられないと答へた、之がため支那側は早速之に附いて直ちに上海會議の決裂を宣傳し、決裂の外なきことを說明した覺書を提出したので、十六日午前經濟會議で異議を審議した上、午後公開會議を開くこととなつた、而も委員會中の小國側は英、米、佛、伊の大國が折角會議しても纏まらぬ停戰問題だから、之を總會へ移すべきだと[illegible]日本を屈服して 溜飲を 下げようとの小國的感情あり、又顧維鈞問題、[illegible]日本の聯盟脫退論が盛んで事務局內に危惧の念深く、洪に委員會開催論も強くなり、既に大國側も如何ともし難い情勢にあり、感情に走つて大局を忘れる事務局の態度は聯盟を破綻させるものと見らる

重大展開は勿論あるまい

十九ケ國委員會の十六日開催は確定的

【ゼネバ十四日發電通】支那側要求に係る十九國委員會十六日開催は聯盟事務當局の方針と聯盟總會の議事日程との關係上今や全く確定的である、イーマン議長が十四日夜ベルギーから歸任の上正式決定を見る筈であるが[illegible]委員會自身が上海停戰協定の締結に積極的に乘出すべき性質のものでなく、又その時期でもないと見る向が多くないので、局面にたいした重大な展開を齎すものとは期待されてゐない

各市場に暗雲

東株は近來稀れな慘落

【東京十五日發電通】金再禁止後好景氣來を前提して買過ぎの反動に直面せる各市場は本縣の記錄的安値と相待つて極端なる賣人氣となり十五日は各市場とも暗澹低迷裡に株式の暴落殊に著しく、國際聯盟の空氣不良を傳へ、殊に蘇相の言に依る米國の不況 深刻化 に欲し獨り我國のみの景氣好轉を許さず、當面の財界に對し悲觀的輿論で歸してゐる事等が今更悲觀的の賣方に大いなる火藥を與へ、漸く先行悲觀の念が増大し來つたので、市場は朝來之等の景氣節の投物と賣方の追擊が加はつて人氣株の代表短期新東は四十九圓十錢と四圓五十錢の大崩落に初まり、更に七圓安に崩れ込み、長期東株は舊三圓四十錢、新東五圓四十錢安と近來稀な 慘落を 呈した、その他は引際を除き餘り日立なかつたが人氣悲觀の賣人氣増大せんとしてゐる

好景氣期待說に迷はされるな

市場總崩れにつき高橋藏相は語る

【東京十五日發電通】株式市場が崩落の一途を辿るに至つたが、高橋藏相は十四日午後語る

金再禁止は唯通貨をこれ以上收縮しないと云ふだけで、財界の回復は今から著々やつて行く諸施設の結果を俟たねばならぬ、株式と云ひ商況と云ひ、上る時も下る時も人氣に驅られて行過ぎる傾があるから、必ずしも財界の實勢をその通り反映してゐないことがある、米國の財界は全く疲れて仕舞ひ、劇場其他の享樂機關は益々惡い、購買力は 減退し て今日ではフーバー氏が不景氣と云はれたその原因を作つたのだとうらまれてゐる、これは小弊の下るのは致方ない、蓄積者には本國消費の減退を見せて生產を制限させる必要あり、英國を見ても、ドイツを見ても、フランスを見ても[illegible]の前途は全く暗雲に[illegible]我國が前古未曾有の難局におることを顧みて 浮薄な 好景氣期待說等に迷はされず、財界の回復に協力して貰ひたい

特別會計實行豫算を決定

十五日の閣議で

【東京十五日發電通】本日の定例閣議は七年度特別會計實行豫算を決定した

殖田殖產局長錦水へ

總督に說明の爲

殖田殖產局長は總督の錦水天然瓦斯視察に際し隨伴して說明を爲すために十六日午前十時五十二分臺北驛發にて臺中に向ふ筈で、隨行として支部[illegible]局長も同行し支部[illegible]局長は他の用務の爲に新竹で局長と交代して同日歸北することになつてゐる

人事

▲金行一二郎氏（新高製糖常務）十五日彰化へ赴る
▲中田治三郎氏（南洋倉庫常務）一時延期、十六日內地へ
▲徐田惠臣氏（三五公司重役）十五日來臺（鐵道ホテル）
▲今津明氏（大阪今津化學研究所長）十五日來臺新竹、一名同行（鐵道ホテル）
▲鈴木伊勢松氏（新竹製糖常務）十五日來北（鐵道ホテル）　十四日
▲神之木博氏（圖書參事）[illegible]花蓮港より來北（吉屋）
▲小林一五六同上事　十五日來北（吉屋）

▲岩木義之助氏（弁護士）十五日內地より歸臺
▲松木龍力社長　總督案內の爲め新井經理部長と共に十五日朝急行にて日月潭へ

無絃琴

滿洲景氣に有頂天になつて目下猫も杓子も滿洲へ滿洲へといふ騷ぎを演じてゐるがソレは臺灣へも響いて來てゐる▲總督府鐵道部の鈴木海軍武官の自動車運轉手君は出身のショファとして評判が好いが、同君の友人たる某臺人君の如き愈々滿洲進出を決したさうで、北頭右の運轉手君に誘はれに來たさうだ、この事を運轉手君が鈴木武官に屁をモチ〳〵させながら話したさうで「私しの好い鈴木大佐」閣も滿洲へ行きたいのだらう」とからかつたさうだが、臺灣の臺人青年までが滿洲行きを志願するといふ所に可とも、これぬ「時代の味」の面白さがある▲臺灣の[illegible]紙には、例の外交部長[illegible]石君が本島出身とい、關係に伴ふ所少くないのだらうが何しろ人したもので

火の鳥

(68)

中村星湖作
吉本雅生畫

飛行機で來た女(二)

[illegible]何か知らぬ殘品の臭氣に鼻を刺戟されて、秋山はふつと目をさました。そして、あたりを見廻した。かれはまだ汽車か汽船のなかのベツトで、あの極度の神經衰弱の、恍惚病患者と隣合つて寢てゐたやうに思つたのに、實際はさうでなくて、長い間そして一度ならず危險狀態に陷入つたといふのに拘らず、湖合、豚の肉などの落ちてゐない宴と床を並べて、固くて平らな廣の上に寢てゐたのだつた。

かの女は昨夜おそくまで眠られなかつたと見えて、時々、かれを呼びさましては、フランスでのかれの生活を色々聞きたがつたり、こちらでのかの女の苦みを述べたことや[illegible]

すこし開けてゐるやうな眼ぶちの睫毛、やはりすこし開けてゐる唇、その唇の色が長い病氣に濁りもしないのを不思議にしてよく見ると、口紅脂をちよつと刷いてゐるらしかつた。なほよく見ると顏に白粉が塗つてもあつた。以前から身だしなみのよい女だつたが、[illegible]身動きも出來ないやうな病中に拘らず、嬉しい化粧をしてくれたかの女の心づかひに、秋山は昨夜久しぶりで妻の顏を見た時よりも深い感動を覺えて、淚がせぐり上つて來るのだつた。

ぼうツと霞んだ目で、いつまでも妻の寢顏を見てゐると、その［illegible］いくらか荒れた頰の上に何く後光がさして、かの女の全身が輝い

たことなどをあれこれと話したりした。自分が眠れ切つてゐたのと、妻の容態が案外快い方らしいのに安心したのとで、かれはかの女よりもずつと早く眠つてしまつたに違ひなかつた。

昨夜まで付き切りだつたといふ千代子の姉妹と看護婦とは、秋山が病人の側に寢る時には、遠慮してであらう、次の間に退いてそちらに寢めてゐる筈だつた。かの女らはもう起きて勝手の方へでも行つたのか、あたりはひつそりとして、咳一つ聞えなかつた。

寢室をめぐつてゐる廊下の雨戸は、何時の間にか繰開けられて、そちら側の障子には暖かい日ざしが當つてゐた。

「今日は三月五日か？いや六日になるのか？下ノ關へ着いたのが三日の午前だから……すつかり春らしい陽氣だ。」

障子の嵌め硝子越しに戶外の様子をちよつと覗いて、そんな事を考へてゐた秋山は、やがて目をさますやう〳〵と眠つてゐる妻の寢顏に向けた。顏にすこし紅が浮いて、あとは全部、大理石か何かのやうに清白さを持つたその顏が、かな天使の寢像か何かのやうに思はれた。

「おれのためにその身そのままを犧牲としてくれた女、恐怖と犧牲の化身……」

さうも思はれた。かれは起き返つて、瞑目して、その寢姿を禮拜した。

「過去のおれは、何と秀らはしい人間だつたらう。なるほど博士號といふやうな世俗的な名譽は贏ち得て來た。けれども、その間に、おれはお前に申しわけない失態を仕出來してゐる。考へてみれば、結局、おれはきはめてくだらない物をつかまうとして、お前の尊い心をも身體をも病ませることになつたのだ。今日以後のおれを、全く生れ變つた氣持で、お前の內部の看護につとめやう。そして、それを健全なものとして、お前の立派な靈魂の前に恥かしくないものにしやう。」

かれはその事を心で深く誓つたその時、それとはまつたく別なつた考ひを、誰かの顏で閃いてやつたやうに思つたが、かれはそれをはつきり思ひ浮かべることは出來なかつた。

支拂停止の承認を求む

勃、希兩國から聯盟に對し

【ゼネバ十四日發電通】ブルガリヤは聯盟理事會に對し外債支拂を六月迄五箇年間にすることに就き承認を求めてゐたが、同國當局者は理事會の承認如何に拘らず、ブルガリヤは十五日に海外支拂の一部分的モラトリアムを宣言すると述べてゐる、又ギリシャよりも理事會に對し一年間減債資金支拂停止承認の要求があるが、結局理事會は兩國の要求を承認する外あるまいと見られてゐる

その日その日

○いらつしやい、ゼネバの狸が見ているぞ、誑かされぬやうに氣をおつけなさいよ

○しかし目ざめた今の日本國民はロンドン會議のやうなへまでは斷じて誑かされしやうない

○政府筋では日本と佛國が接近し英米獨伊と對抗の形、國情そのものが然うさせるのだらう

○支那がやつて來たやうな「武裝に依らぬ侵略」といふのがある

○外面的鎮撫ではダメ

○イタリーの黑シャツに對抗して獨逸は褐色シャツ、色變りなシャツが何んと流行することよ

○長い眼で見てゐ給へ、今の獨逸を助けてやらねと結局アノ國もヒトラーの天下になつちまうから

○日本も決してボヤ〳〵しては居られぬ、政友會だつてもつと認識を新にしなくてはなるまいぞ

○人識が出來るやうになると顧維鈞君の忍耐心は更に新たなるものが加はつて來やう

○氣の毒に明朗ボロを出す、政黨の渦中に飛び込んだ罰りか

○今は有ゆるものの清算時代、崇拜なんかにも清算を要するものが足元に可なり多いやうだ

○ナル程、東洋一の下淡水溪大鐵橋に照明一つないのは大きな不忠議、流しボンヤリの顏

○臺灣の鐵道部長が減法高いのも確かに木島七不思議の一つ―對に總長の腕だめし

際に木島人側の入滿者數は既に可なりの多數に上つてをり更に內臺人の間には殆ど無數にその希望あり、木社などへも人滿の手續とか旅費とか關東州の巡査志願とか、滿鐵の東京出張所の所在とか引つ切りなしに照會して來る、以てその熱度の如何に高いかを知り得る

わけだ▲所が滿洲の狀況は必要なのが金で勞働を賤しむ丈人ではないのだから行つてみると大概失望して了ふらしい、勞働ではとても滿洲人の敵ではないのだから、金でなければ技術か智能かで行かねばトテモ滿洲で落ち着けるものではないといふ

山標記本店
大阪住吉區アベノ八四
電話代表天王寺六五二

絕對無鉛
ウテナ水白粉
輝く美人の肌そのまゝの
艶麗な肌色――春の肌色ウテナ
卵らかな肌色
美しい白色
輝く健康色
ウテナ水白粉 三十錢・五十錢
ウテナ粉白粉 三十錢・五十錢
ウテナ雪印クリーム 三十錢・六十錢

關門海峡鐵橋 愈よ調査に着手

内務省が乘出して 近く調査隊を派遣

【東京十五日發本社特電】[illegible]では[illegible]本州と九州を繋ぐ關門海峡トンネル計畫につき調査を進めてゐたとあつたが、[illegible]の[illegible]を[illegible]するため遂に[illegible]となつてゐたが、今回內務省では[illegible]大土木工事に[illegible]調査費三萬圓を計上し[illegible]臨時[illegible]會でその決定を待つて六月末頃[illegible]地調査することとなつた、[illegible]延長九百十メートル海面より[illegible]六十メートルの[illegible]を架け[illegible]約百メートルの塔を建てゝ此の[illegible]を支へ、[illegible]上には電車道、自動車道、人道の區別を設け、[illegible]面を二重とし、下面に[illegible]を通すると云ふ計畫で、これによれば關門海峡通過の軍艦、汽船等は自由にその下を航行し得るので

軍事上 からも餘り反對もなき[illegible]である、經費は[illegible]二千五百萬圓の[illegible]でその[illegible]は[illegible]利益を受くる山口、福岡其他九州各[illegible]に地方[illegible]せしめることになつてゐるが、完成の曉は我國交通史上の一新紀元として各方面から期待されてゐる

廣瀨◯團 大連に着く

十五日朝上陸開始

【大連十五日發電通】[illegible]十五日朝大連港外に[illegible]午前八時より上陸を開始した

製腦會社と專賣局が睨合ひ

補償金引下げから 近く妥協案發見か

[illegible]

標語、ポスター 當選者發表

十五日軍司令部から

[illegible]

標語

一等　叫ぶ平和に心許すな

[illegible]

護れ祖國忘るな國防

[illegible]

國防第一

[illegible]

二等

[illegible]

三等

[illegible]

ポスター

小公學校の部

[illegible]

一般ノ部

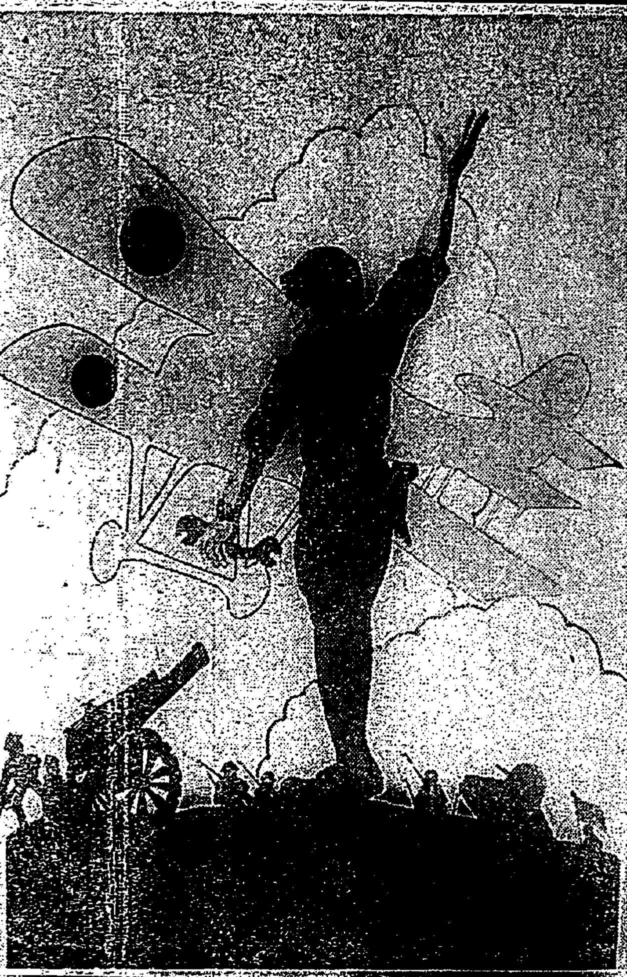
[illegible]

中等學校ノ部

[illegible]

軍隊ノ部

[illegible]



當選した防空ポスター（北工[illegible]田[illegible]君作）

米國の偵察艦隊は 永く太平洋に滯留

米海軍當局も肯定

【ワシントン十四日發電通】[illegible]

失業者が暴動

オークランドに於て

【オークランド(ニユージランド)十四日發電通】[illegible]

紅毛築港で 知事に陳情

【新竹電話】[illegible]

啞の珍裁判

ご機嫌が悪いらしく 手振り身振りもせず 裁判長遂に匙を投ぐ

法廷の珍風景——臺中州彰化郡[illegible]水尾[illegible]四三一[illegible]氏月(三[illegible])が[illegible]ことから[illegible]をおつぱじめ、[illegible]氏月は阿[illegible]を外に[illegible]び出し、ナタで斬りつけ死に至らしめた、傷害致死事件の控訴公判が五日午前十時から高等法院上告部[illegible]方裁判長係[illegible]立会の下に開廷されたが、花氏月は啞者であるため臺北市太平町[illegible]八重女史が通譯したが、木村女史が手ぶり身ぶりで[illegible]みどろとなり約一時間も[illegible]氏月に口を開かせやうとしたが[illegible]げんでも悪いのか[illegible]として沈默を守り、さすがの[illegible]方裁判長ももてあまし「追つて被告のきげんのよいとき[illegible]る」と宣し午前十一時閉廷したが公判[illegible]閉廷から閉廷まで一語も發しない公判は、被告が啞者であるからではあるが、これをもつて[illegible]とするだらう

臺北軟式野球 決勝戰は明日

[illegible]雨の爲め延期となつた臺北軟式野球大會の決勝戰[illegible]試合は十六日午後三時より新公園運動場に於て[illegible]となつた

「滿洲國を騷がす」 匪賊の總數十萬

馬賊義勇軍は如何に解消し 如何に新興し合流したか

滿洲新國家の誕生を見たが滿洲特有の馬賊と學良の操縦せる義勇軍或は別働隊[illegible]は尖張り滿洲の治安を[illegible]ませてゐる、滿洲事變後の馬賊と義勇軍は如何に解消し如何に新興し[illegible]合流したかを略述して見やう

×—×

學良東北軍[illegible]派の操縦せる東北義勇軍各部は滿洲政府及び東北軍の[illegible]に從つてその支柱を失ひ、安奉線西側方面を除いては殆ど[illegible]し或は我軍に討伐せられて離散瓦解し、小部に分離して各地に[illegible]、純然たる馬賊化してしまつたのである

×—×

然るに[illegible]滿洲政府[illegible]學良は新に第二次義勇軍及び別働隊を編成し、胡[illegible]坤を總指揮に[illegible]し、滿洲各地の馬賊と青年インテリ[illegible]を以てその構成を終り、滿洲を地方的に[illegible]せしめ、[illegible]は滿洲新政權より人心を離反せしめ、滿洲[illegible]を期せんとしたのである、更に學良は吳家興をして東北國民義勇軍を編成せしめ、馬賊四千を糾合して奉天[illegible]取を企圖したのであつた、胡[illegible]坤の指揮せる義勇軍は[illegible]東を總參謀となし、第一路より第三十二路までの編制をなし、安奉線附近には[illegible]、[illegible]方面には[illegible]は老北風、[illegible]附近には方向學[illegible]線中附近には耿[illegible]周、興城附近には孫國[illegible]、錦西附近には[illegible]、米子[illegible]、打虎山附近には[illegible]水[illegible]、[illegible]子城方面には石[illegible]、奉天附近には王[illegible]人、巨流河附近には張[illegible]等々を配して[illegible]となしたのである

×—×

更に關內にては東北民衆抗日救國軍を[illegible]し總指揮には金子明を任じ山海關北方、熱河省[illegible]に集結しつゝある、又河南の[illegible]年[illegible]會員を滿洲に送り且つ奉天東邊方面の大刀會に抗日を[illegible]してゐる、[illegible]を木[illegible]とせる反吉林軍は王德林部下の兵[illegible]劉[illegible]一味を[illegible]し吉林東北部に[illegible]せしめ、間島方面の共產[illegible]と[illegible]せんとしてゐる

×—×

[illegible]

ヒトラー氏の 本據は平穩

彈壓尙ほ續行さる

【ベルリン十四日發電通】[illegible]

復讐の日 總選擧の日が

ヒトラーが宣言

【ベルリン十四日發電通】[illegible]

ヒ派の手入に 群集拍手歡呼

【ミュンヘン十四日發電通】[illegible]

全國失業者 四十八萬餘

内務省社會局調査

【東京十五日發電通】内務省社會局調査[illegible]本年二月一日現在全國失業者は四十八萬五千[illegible]名に上つてゐる

僧侶の亂行

内地に送還されながら 基隆に舞戻つて

【基隆電話】[illegible]

永樂會發會式

[illegible]

六木[illegible]送演藝會

[illegible]

石花菜採取で 又一騷動か

社寮漁業組合と 沖繩漁民の間に

【基隆電話】基隆社寮島石花菜採取は昨年[illegible]社寮漁業組合が創立されて漁業權を獲得したために沖繩漁民と[illegible]の間に[illegible]ことは當時既報の通りであるが

本年も [illegible]

解決せ しむべく十五日[illegible]

係の警部に 檢事が命令

明治製糖兩重役の 取り調べについて

【東京十五日發電通】明糖事件は[illegible]

哨船頭郵便局に 怪漢忍入る

十四日被疑者檢擧

【基隆電話】去る十二日午前一時二十分頃[illegible]

第三號油井 噴出を停止

【新竹電話】[illegible]

天氣豫況（十五日）

[illegible]

各地氣溫（十四日）

[illegible]

商況 十五日

[illegible]

米況

正米市況（前場）[illegible]

大阪期米

[illegible]

東京期米

[illegible]

神戸期米

[illegible]

株況

大阪短期

[illegible]

大阪長期

[illegible]

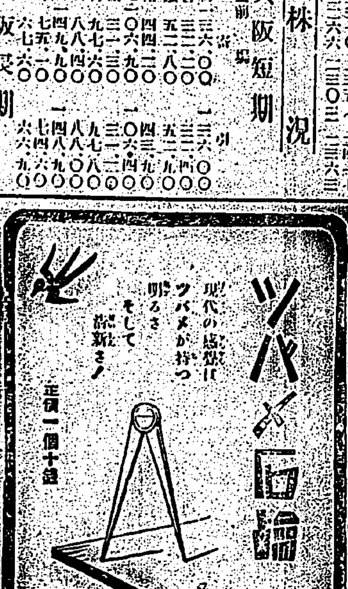
東京國債

[illegible]

製圖用紙 青寫眞感光紙

[illegible]

[illegible]



ツバメ石鹼

現代の感覺はツバメが持つ明るさ そして清新さ！

正價一個十錢

金二圓 一等

斷然超一品

[illegible]

キノミール

この健康兒！

坊やはキノミール育ちです

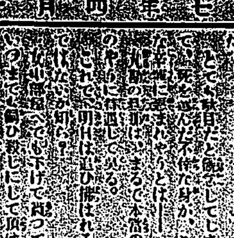
道理でお元氣ネ

豊富にふくむ榮養は坊やの艶のある肌の色

あら未だ飲みたいの、補助榮養よ

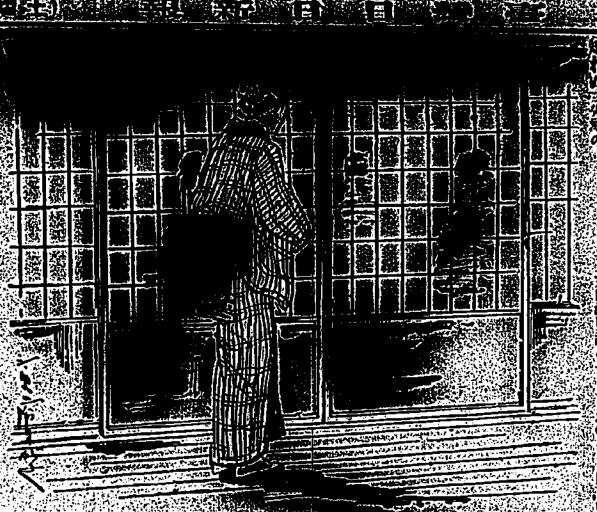
十時と三時のおやつには、きつと坊やがおねだりよ…

株式會社 和光堂



殘月譜（156）

志乃田廸司作
清水三重三畫



見えぬ絲（二）

師匠に聞かい。身體が温まりさうに[illegible]い。そして、すつかり御馳走になつた。とても駄目だと觀念してしまつて、死を選んだ不仕な身が、こんな幸福に惠まれやうとは——

老人の[illegible]は、まるで本當の[illegible]のやうに[illegible]してゐる。

「これで、明日は追ひ拂はれるのではないか知ら？」

「女中部屋へでも下げて置いて、いつまでも飼ひ殺しにして頂ければ、そんな有り難いことはないのに？」

それを旦那さまに、お願ひしてみやうか？

などと、勝三に助けられた老婆は興奮して、なか〳〵寐つかれなかつた。

けれども、もしかしたら、此の儘、ずーつと置いて頂けるのかも知れない、先刻の、

「いつまでも、自分の家のお心算でゐた」と、嬉しいお內儀さんの言葉を考へて見れば——

何て、親切な、お二人だらう、それに、何て、美しいお內儀さんだらう。

老婆は、半生の勞苦が、急に樂になつたやうな氣がすると同時に、いろ〳〵なことを考へ出した。親切な、娘のことだつた。

「いつも、思ひ出されるのは、娘が[illegible]であつた當時の息子のことだ」

「あゝ、あゝ、かうして樂に暮られるのが、息子の家だつたり、娘の家だつたりしたなら、あたしや、どんなに嬉しいことだらう」

さう思つてみるだけでも、老人には、もう思ひの種だつた。

「もう思ふまい、思ふまい、思つた所で仕樣のねえことだ、娘は死んで生きて還りはしない、息子は——」

老婆は、袖口で涙を拭いた。

「こんな晩、何處に寐て居やがるのだらう。もしや、牢屋で泣いてゐまいか——それとも？」

老婆には、あの恐ろしい盗賊の勘三郎が目にうつるのだつた。

「南無阿彌陀佛〳〵」

老婆は思はず知らず、念佛を稱へた。

「ほんとに、一緒盗みをするなら、この娘の部屋へ入つて來るといい、首飾を掴まへて、此娘の[illegible]の時十人に、みつしり人間になれますやう御意見をして頂いた上に、此の有る年波の寄る邊ない身を、親味の世御以上に親切にして下さつた御恩報いをさせるのだのに——」

とんでもない謀言をさへ、呟くのだつた。

年寄りのこととて、小用が近かつた。

みんな、すつかり御厄介になつてしまつたのに、邪魔立てしては悪いと思つたが、遠慮すべきことではない。

老婆は起き上つた。

調度のすべてが美しく眼にうつた。

「あゝ、あゝ、こんないい家に住まはせて頂くのか、まるで極樂のやうぢやな、南無阿彌陀佛〳〵」

何ごとにも念佛だつた。

老婆は盗く、生きながら、極樂へ來たやうな心地だつた。

と怪し〳〵、便所の方へ行くと、また、話聲が聞える。

「あ、夕盗の御客さんだな」

と、老婆は、そのまま、成るべく音を忍んで廊下を行くと、ふと、

「おや？」

と耳を傾けて、立ち止まつた。

微かに、我が子の新藏、と云ふ名を聞いたからである。

櫻漫筆

別所梅之助

櫻ほど日本に榮える花は少く櫻ほど日本人に親しまれる花も少いであらう。木花之佐久夜毘賣を大山津見神の女としたのも、麗しい想ひである。この姫の御名は櫻にちなんだものとも申される。日本書紀には、履仲天皇が三年の十一月、磐余の市磯の池に船を泛べて宴をなされた折り、櫻の花がお盃に落ちたので、時ならぬに珍らしとお思ひ遊ばして、宮を磐余の稚櫻の宮とお名づけなされたとある。それは返り咲なのであらうか、今いふ十月櫻の類であらうか、日本のサクラが支那の櫻でない事も大分早くから知れてゐた。そして「木の花」又は「花」といつただけで櫻をさすほど、日本人は之をめでたのであつた

さくら花時は過ぎねど見る人の戀ひ盛りと今し散るらむ（萬葉十）

思ひ切りのよい散りざまが、櫻花の美しさが日本人の心に適ひもしたらうし、また日本人に[illegible]を與へたであらう。櫻の花には「白妙」のやうな純白なのもあり、「緋櫻」のやうな濃い紅のもあり、「鬱金」のやうなやゝ黄ばんだのもあり「御衣黄」のやうな萌黄かつた色なのもある。されど多くはあの櫻色である。純白ほどに淡しからず、さりとて紅の濃きにもあらぬが、私どもの好みにも適ひ、また好みをも左右するのであらう

◇—◇

花の色は霞にこめて見せずとも香をだに盗め春の山風　良岑宗貞

櫻色の衣の襴の春風に忘れ形見の花の香ぞする　正三位知家

古人も櫻の香にむつついてゐた、然し句櫻を除けば、櫻の香は淡めるものである、靜かな朝、花の山を通る人々には、それとさとられる、或は花や葉の砕けた時に、その香が強く感ぜられる、あの櫻餅の香がそれである。私など小さい時、櫻の葉をちぎつて鼻に入れ[illegible]をすつたことがあるが、さうすると頭は輕くなり、香が強くするものである。櫻をめづる北の國の人も、或はありとも[illegible]ぬ香を、或は己が最後の時に、或は國の[illegible]の時に、[illegible]りする、淡める香は私に物を思はせる

◇—◇

古今著聞集（卷十九）に「南殿の櫻は村上の御時、式部卿重明親王の家の櫻、匂ひ異なりとて移しうゑかへられけるとぞ。其後度々の炎上に焼けにければ又あらぬ木をぞうゑかへられける」云々と惜しんでゐる聞き振りである。これがもし花の色をさすのでなくば、匂ひ櫻の類であらう。今「御座の間香」だの「萬里香」だのといふのは、人が手をかけたもので花が榮えてをる中から強い香を放つ

◇—◇

當節東京邊に多いのは「染井吉野」といふ櫻である。この櫻は江戸期も大分後になつて伊豆の大島からのを染井の植木屋が育てたのだといふ事であるか、近年、[illegible]の南[illegible]で、染井吉野の野生林を發見したといふ事である

◇—◇

私どもは斯う物を知らないのである、尤も知らないから力んでゐられるのであらう。新葉集にある後醍醐天皇の御歌

ここにても雲井の櫻さきにけりただかりそめの宿と思ふに

が後の吉野の「雲井の櫻」と同じ品種かどうか知らないが、京の祇園の櫻は枝垂櫻だざうである。祇園の櫻も枝を垂れてゐる、祇園のは大きい。枝垂櫻はお社や、お寺に多いやうである。私どもの先祖は枝を垂れた樹々に神の降臨「みあれ」を思ふたさうである、私はさういふ祖先の祕妙を懷かしむのである（完）

臺日俳壇

（作者、句數無制限、何れも投書し得、宛名は本欄係）

△今宵北の[illegible]三日月[illegible]に[illegible]かした　東門町　江梧

△人形之匠の雛子に乘つて眠り出るよな春の夢　臺北　鶯川

△眠る若芽夕陽の[illegible]に囚くをさまる[illegible]餅　瑞芳　芳郁

△昇る朝日に散りゆく櫻花にや[illegible]の寳を結ぶ　本町　郁香

◎土曜日晩は川端日和谷がお茶屋に持つてゐる　臺北　無常

（評）季節吟として面白し

◆日活時代現代劇　白い姉

原作……大佛次郎
脚色……村田實
同……佐田秀民
監督……村田實
撮影……青島順一郎

（解說）村田實氏の「海のない街」に次ぐ作品で大阪、東京兩朝日連載小說の映畫化

—配役—

谷口　謙二	小杉　勇
相川甲太郎	田中　春男
市田　正夫	田村　道美
市田佐保子	夏川　靜江
小森　老人	三桝　豐
カ　ツ　コ	東　[illegible]
小森　洋子	山縣　直代
ナ　ヲ　ミ	如月　[illegible]
み　ど　り	西條　和子
辰與　夫人	峯　吟子
臨　辯護士	村田　宏壽

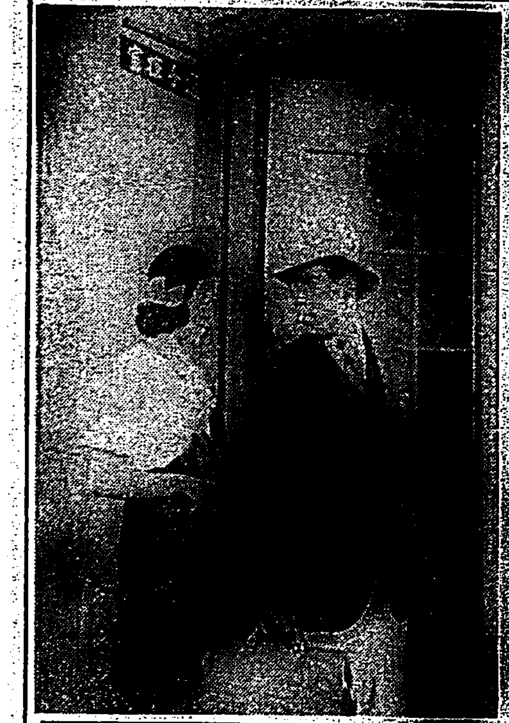
【梗概】—前篇—市田佐保子は兄の正夫に育まれて美しく成長した。兄正夫は零落なき家を守つて妹の幸福をのみ願つてゐた。相川甲太郎は彼女の好き伴侶だつた。彼女は一日、快活な遊び友人の谷口謙二と共に五月の街で雄々しく戰ふ女工達の行進を見て初々しい憧憬をおしつぶされる樣な[illegible]をうけた市田兄妹には[illegible]洋子といふ妹があつた。彼女はその日から洋子と一緒に暮したいと思ふ樣になつた。だが彼女は洋子の面影も名も知らないのだが兄はこの問題に關しては極めて冷淡であつた。彼女は強くならうと努めた。彼女は[illegible]な野獸に近い谷口の力強さを求めた

× ×

後篇—ある日—正夫が關係してゐたダンサーのカツコが正夫の子供をはらんでゐる事を聞かされた佐保子はもう堪へられない程の惱みにおしつぶされた。信じてゐた兄さんまでがお父さんと同じことを繰返してゐる。死ぬんだ、死んでもかまはないとヨツトを走らせてゐた佐保子は目茶々々にスピードを出して

× × ×

突然彼女は海中へ投げ出されてゐた。死んでもいいとまで思つてゐたが彼女は谷口に救はれた。それからの彼女は力強く生きられる樣になつた。そして、彼女は洋子を迎ふる事に決心した。妹が來る、彼女は嬉しかつた。そして彼女が披露會に參加し樓とホテルの部屋を出た時、正夫の冷淡を恐んだカツコが正夫と間違つて、彼女を彈つた。しかし佐保子は幸福だつた、明らかな氣持で死んで行つた（十五日より新世界上映）



公開欄

本欄は讀者の自由投書欄▲中傷は不可▲行數は十五字六十行以內▲匿名にても住所氏名は別に記入の事▲取捨は係におまかせ

重爆撃機に就て

千代雄

◇私は熱烈なる本島在住の人々の努力により防空費の定額に達したるを聞いて非常に快とする者です。然し乍らこの基金によつて重爆撃機を研究する事は果して當を得た事であるか否かを疑はしく思ふのです

◇爆撃機の行動半徑は千五百粁で支那の重要都市は勿論比律賓迄も含まれてゐるを考ふる時その威力の大なるに驚歎せざるを得ませんが、併し重爆撃機唯一機にて斯の如き長距離の爆擊を行ひ得るものでせうか、防空施設のある地を攻撃する時、鈍重なる重爆撃機には戰鬪機が掩護の爲附隨せねばならないのです

◇後者の航續力は甲式四型に於て約二時間でありまして速度を第一要件とする戰鬪機に長時の航續力を要求する事は不可能でせう然らば如何にしてこの重爆撃機は任務を遂行すべきでせうか、南太平洋が戰場となる時、本島はその第一線になつたとして攻擊時には[illegible]が出動すると共に航空戰隊が隨伴するでせう、故に本島の航空隊の第一目的は本島の防空ではないでせうか

◇防空には爆撃機よりは戰鬪偵察機を必要とします、顧つて屏東の飛行聯隊は偵察及戰鬪の二中隊であり下淡水溪畔の飛行場は狹陸を感ずると云はれるのに之に附屬した重爆撃機の訓練及その設備に充分を期し得るでせうか偵察中隊には時速二百粁以上の八八式の新鋭を配備せられてあるのに戰鬪機は速力は前者を[illegible]く事僅かに二〇粁の甲式四型であります

◇上海に於て優秀なる飛行將校なるに拘らずこの戰鬪機なる爲快速のボーイング機を落す事が出來ませんでした、故にこの舊型機に代るべき新銳の戰鬪機を一日も早く本島の空に仰ぐのが防空の急務ではないでせうか、九一式戰鬪機は時速三百粁以上（此の以上に意味があります）戰鬪性能は列國の同型を遙かに凌ぐと云はれて居ります、重爆擊機の偉大なる英姿は島民に心の安らかさを感ぜしめるかも知れませんが、この際に[illegible]なる戰鬪機を備へる事がもつと有意義ではないでせうか

名家敗退將棋（七六）

（小泉氏三回勝四人目）

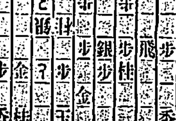
平手　△六段　小泉兼吉
先　▲六段　平野信助

△八一飛△七一步▲七五と△七八角▲五九玉△八七角成▲六五と△三八銀

▲平野六段曰く　八一飛は利かして置けば樂らか自陣の防備にもなる故に步を持たして置くには種々の危險である七五とは緩い樣にも思ふが此銀を取つて置かないと武器が少なくては速攻に轉せられない

▲小泉六段曰く　七八角は直ちに八七とでは同飛成と引かれて指し切模樣である所込と金の活用は大切である、三八銀は利かして置かないと四五桂と跳出されると明らかに手順となるので先を利かして玉に迫つた

▲大崎八段講評　先手八一飛と打つたは敵に七一步と受けられ手筋く見えるが[illegible]く陵に利いて當を得てゐる次に六五とは緩漫であつた直ちに四八玉と越して危險を緩和すべきで形に囚はれたは讀みの足りない爲である後手三八銀は機會を逃しては總ての味ひを失ふ所で此の運びの如きは機敏な特徵が現れてゐる



（圖は七七步成迄の局面）

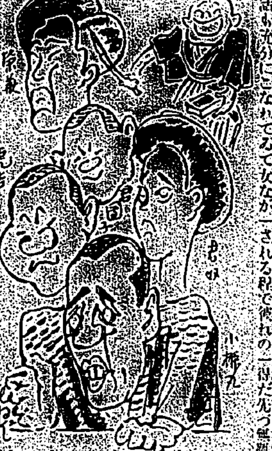
持駒▲平野氏　飛角步步
持駒△小泉氏　[illegible]

浪曲名流特選大會

十三日から浪曲名流特選大會が開演された、少年天才君國子、別嬪に君奴、[illegible]、男に雲右、小柳丸この五人が十二分に腕を張り上げて語りまくるのであるが、此の[illegible]一度來臺した事もあり[illegible]も相當にあつて初日の雨にも關せぬ好者で場中八分の入りを見せたは先づ成功と言へやう

× ×

君國子は少年天才浪花節語りと定評あるのであるが流石に落ち付いた語り口で無難である、それに匹敵して[illegible]がある、女[illegible]を[illegible]する[illegible]の[illegible]ある[illegible]分に[illegible]てゐて女なか[illegible]ら相當に[illegible]を與へてゐる[illegible]は自己流だと自白してゐる[illegible]であつて[illegible]には[illegible]を[illegible]される程で彼れの一得だ先づ[illegible]



奴は此の座中では一番若手の[illegible]であるが、それは未だ[illegible]に變化なき乙女であつて無理からぬことであるが静かに聽けば仲々[illegible]に[illegible]けぬ[illegible]味を持つてゐる

×

最後の小柳丸先づ眞打格であつて座中で一番缺點が少ない、新物の[illegible]張りを浪曲でやつつけてゐるところに苦心がある、新味があつて面白かつた、總體に色取りがよい、今回當興行に限り特に入場者早い勝ちにて五十名迄にサイダー手拭、スペンプを贈呈すると（水馬）

新刊紹介

△講談俱樂部（五月號）日本婦人で蒙古王族に嫁し支那第一革命當時一族を擁して南支の敵の重圍地を脫出した[illegible]敵陣脫出の大冒險（赤羽若枝）滿洲上海兩事變から[illegible]特輯、變り種の話を聞く戰爭ローマンス座談會、爆彈三勇士の詳細記事、上海空中戰の殊勳者矢部少佐をめぐる[illegible]美談（鈴木氏亭）[illegible]（菊池寬）心の太陽（中村武羅夫）死の拔路（長田幹彥）[illegible]（直木三十五）その他（定價五十錢東京市本鄉區駒込坂下町大日本雄辯會講談社發行）

△新臺灣（四月號）「東臺灣の人々に呼びかく」東部開發計畫と移民の將來「東部臺灣開發の鍵を握る花蓮港の[illegible]」「文化の黎明へ進む幸運の若人諸君に與ふ」「正しい力の臺東廳」「東臺灣を[illegible]ぐる寶の宿」「東臺灣名所古蹟巡ぐり」「東臺灣名士から寄せられた東臺灣の意見」其他（定價三十錢臺北市大正町一ノ三四臺灣通信社）

最近著の新刊

△ツーリスト（四月號）△講談俱樂部（五月號）△富士（五月號）、[illegible]（四月號）△[illegible]（五月號）△[illegible]（四月號）△[illegible]（四月號）△中央佛敎（四月號）△まこと（四月號）△[illegible]（四月號）△女性時代（四月號）△[illegible]（四月號）

臺日案內

料金 [illegible]

書籍　東陽堂書店
醫院　梅野醫院
寫眞　寫眞機の御買時
バテー全島代理店
◎寫眞速成
下宿　太陽館
御下宿　福井館
ラヂオ器械　ナショナル受信機
高等理髮　七田理髮館
製靴商　ヒロウ運動靴
紙文房具　洋畫材料は小塚支店
萬年筆大勉強
料理屋　志々田商會
壽司折詰定食
旅館　北投溫泉
世帶道具　萬年漆器特約
雜件　債券買入
トケイ メガネ　二割引　東京堂
洋服タンス
臺南　營業案內
活動寫眞は　高島商會
便所くさみ止　イマヅ芳香油
姙娠調節相談　小川隆四郎

ゆびくすり
せきつる　神經痛・リウマチ
萬金物の卸デパート　大野合會社
ビクトリヤ月經帶　最高級
破產した頭腦トツカピンで更生

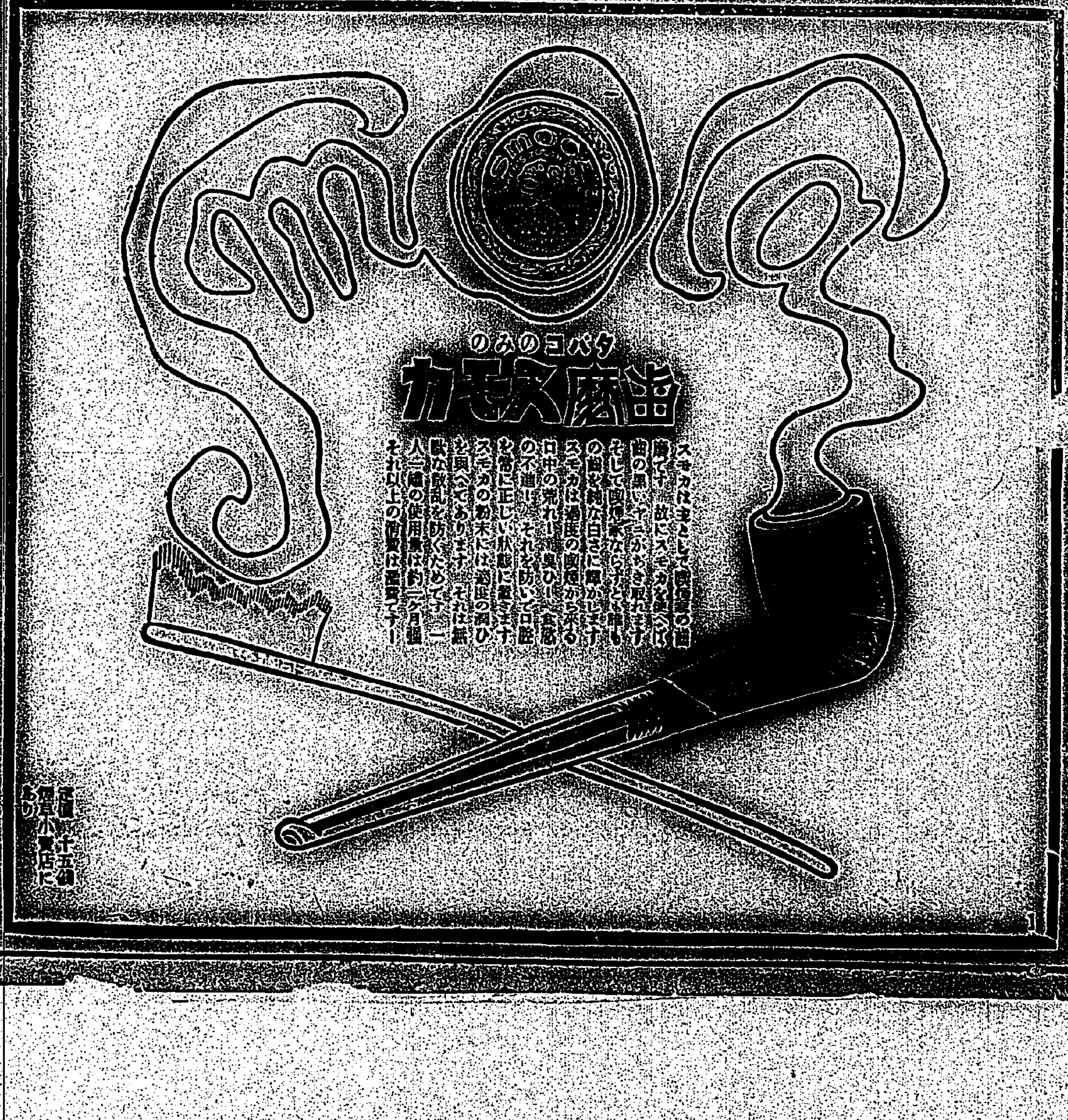
ヘチマクリーム

木蓮のやうに白い
滑らかなお肌を創る
ヘチマクリーム

お肌の春返りに
アレ止めに
粉白粉下に
お髭剃のあとに

定價　大瓶七十五錢　中瓶五十錢　小瓶三十錢

本舗　東京　天野源七



タバコのみの
歯磨スモカ

ライオンかとり線香

漢文臺灣日日新報

陸軍力主留內田總裁
以陸相說犬養首相
並使關東軍當局其他勸總裁

十五日東京電。陸軍首腦部。欲內田滿鐵總裁留任。強硬決意。荒木陸相。自立陣頭。以說犬養首相。一面使關東軍當局。其他諸人。極勸內田總裁。飜其辭意。結果政府而強更迭。政府、軍部。不免正面衝突。軍部首腦部。語人如左。今日時局。不宜拘泥個人面目問題。必欲內田總裁留任。政府措置不當。縱無所陳謝於總裁。亦宜相當敘證。力留留任。留任期間附條件之事。觀國家今日大勢。我當斷不得贊成也。

大角海相訪首相
希留內田總裁
陸海軍同步驟可堪注目

十五日東京電。大角海相。十四日午後。到官邸訪犬養首相。面告陸軍希望內田滿鐵總裁留任。海軍爲防滿鐵爲政黨所蠶食。亦如陸軍。希望該總裁留任。求首相考慮而去。陸海軍。同出一轍。可堪注目云。

英國公使吐不平
謂中國內政不一協定難

十四日上海電。中國停戰協定。提出聯盟。聞英國公使以居中立國。對郭泰祺吐不平。公使對左右。漏出中國內政的不統一不整理。再難協定之辭云。

英公使之動靜
北平列國咸爲注目

十四日上海電。斥中國謀請之英公使。或十六日。或數日後。可歸北平。更於北平。觀聯盟形勢。停戰會議前途。或難逆料之時。一旦請暇歸朝。斯時行動與停戰會議。有重要關係。今其動靜。爲當地列國。方爲注目云。

中國代表
發表聲明書

十四日南京電。中國代表本日發表聲明書。述聯盟滿洲國問題所關。中國所見。其文頗長。或訂十五日公表云。

顧入滿問題
解決困難

十四日北平電。顧維鈞入滿拒絕問題。日本參與員與內部的。正爲折衝。然解決似難。伊藤參事官。正由側面。極力說得。但調查團。不易見納。據要相當時間云。

全國失業
四十八萬餘

十五日東京電。據內務省社會局調查。本年二月一日現在。全國失業者。四十八萬五千名云。

基市七年度
稅率決定

基隆市昭和七年度。市稅率。決定如左。

地租割。對地租百分之二十。所得稅割對所得稅百分之二。戶稅割對戶稅每一圓稅割九圓八十六錢五厘。營業稅割。對營業稅百分之三十八。雜種稅割。對特別所得稅百分之十三。對遊興稅百分之二十五。其他雜種稅百分之三十云。

嘉郡小公校
增減比較

嘉義郡下小公學校之校數。及學級兒童。並教員數。昭和七年度。與前年度增減比較。成績列下。昭和七年度小學五校。十二級。兒童四百四名。教員十七名。比前年度兒童。增加二十六名。其他同前。公學二十二校。百二十二級。兒童七千百二名。教員百三十名。比前年度校數同前。增加二級。兒童多九百五十五名。教員增加二名。

田村博士
大魯閣峽
視察中詳報

既報太魯閣視察中之田村博士一行。去十四日午前七時。發搭卑駐在所。沿途觀斷崖。八時半。抵斷崖駐在所。少憩後。赴錐駐在所。在海拔三千七百尺。遠望前面宮田山及左邊塔山。並下面大魯閣峽木流。更在鐵線橋。遠望南鼠川其他連峰。正午抵合流駐在所。在番童教育所午餐。發同所。經深水溫泉視察梅園。五時歸掛此早云。

寧南門外
墳墓發掘
意外萬五千基

臺南寧南門外大運動場用地內。所有歷代塚墓。前以遷葬津貼費。與各宗親會接洽。卒見遲延。茲已商妥。發掘工事。而々進行。大約來二十日。便得全部畢事。查該地域內之無緣墳塋。初核其數不過九千餘基。迨發掘後。則再墾地下者有之。碎石湮沒。未經計數者有之。至今清理。其數近萬五千基云。

昭和家畜
三十日總會

昭和家畜株式會社。從來因重役跼蹐。居戶校欠賬項。紛亂不息。業績年々低下。月前改革重役。陣容一新。去十三日下午二時。開重役會。於臺北江山樓。重役六名出席。中村市勸業課長臨場。協議第十回定期株主總會。將於來三十日午後二時。開於江山樓。總會附議事項。有重役報酬金車馬賃二千圓。及今後業務改善。場外買賣處置諸項云。

督府第二次異動
最遲十九日決定發表

總督府第二次人事異動。早則十六日。最遲至十九日。應見決定發表。目下推測。大抵如左。

▲總督府　就府內課長級觀之。赤堀學務。江藤社會。森田衛生。石川理蕃。佐治營林所庶務各課長。各留任。又角田稅務課長兼任會計課長。將改爲本任。石外豫想松岡（一衛）。名和（仁一）。須田（一二三）。今田卓爾。安達左京。劉茂雲。廣谷致員。本多保太郎諸氏。外由內地移入若干名入府。又有地木吉氏。（臺南州勸業課長）以事務官。入府。亦似屬確定。外局則交通局鐵道部。戶水庶務。須田運輸兩課長。或以榮轉意味移動亦未可知。此外則別無大異動。但須田運輸課長本人希望留任。或照現任。遞信部。鶴庶務課長勝村監理課長。皆視爲問題。此時有傳新竹市尹山本正一氏。入遞信部之說。頗受世人注目。專賣局。佐々波鹽腦課長。合見留任。河野煙草課長。似當轉出于某方面。高雄州勸業課長細井英夫。臺中州大屯郡守堤正威兩氏。傳其轉出某方面。稅關。似皆更迭。而高橋事務官。亦不得豫測云。

▲地方廳　各州之內務。警務兩部長。殆全部更迭。而內務部長。人物。除戶水外。奧田達郎。松岡一衛。木原圓次（現任）。三輪幸助。小田榮次郎。又警務部長候補者。伊川副龍雄。佐佐木金太郎。藤村寬太。鈴木秀夫（現任）。豬俣一郎。宮谷隆夫。廳長。兒玉魯東。似見留任。某廳長後任。擬定爲岩滿重氏。次爲市尹。臺北市尹。全然爲問題外。茲村

臺南市尹。似見留任。其他爲市尹候補者。卽有古澤勝之（臺中州彰化郡守）。今井昌治（現任高雄市尹）。佐藤房吉（嘉義郡守）。西村德一（臺北州警務課長）等。右外新任爲地方理事官資格者之中。似照古參順序決定。異動範圍料廣。或警視者。相當多數。有由內地移入。亦當有數名云。

十九國委員會雖開
難解停戰協定難局

十四日南京電。中國所要求十九國委員會。十六日開會。與軍縮會議日程關係上。今全屬確定的。伊萬議長。十四日夜。自北利時歸任後。合見正式決定。但十九國委員會自身。不能積極出當上海停戰協定難局。且非時期者多。結局欲大展開。非所期時云。

顧維鈞入滿難解決
調查團啓程延期歟

十四日北平電。顧維鈞入滿問題。解決困難。日本一一斡旋。遂得奏效與否。不許逆料。調查團出發。或延二三日云。

好景氣期待說毋爲所迷
協力回復財界是所希望
高橋老藏相憂時談

十五日東京電。一部人士。爲金再禁止。料景氣反動來。乃昨今各市場。人氣銷沈。物價續落。十四日。美國市場惡化。生絲。綿絲。棉花。株式。則米等清算市場。狀若齊崩。再禁止景氣。全然告終。高橋藏相。十四日午後。語人如左。

金再禁止。唯通貨再不收縮。財界回復。則宜待諸從今漸々施設之結果。株式漲水。漲時落時。人氣所驅。太過。非真財界勢力。有所反映。美國財界金乖。劇場其他享樂機關。風靡煙散。購買力減。一時盛傳。郭麥。景氣等之主人公郭麥氏。今則有其作不景氣之原因者。生絲慣跌。實非得已。必要使蠶業者。知美國消費減退。自行制限生產。觀之英國。法國。德國。前途全然黑暗。日本國民。當此未曾有之難局。毋迷於浮薄好景氣期待之說。協力回復財界。是所希望也。

督府本年新事業

總督府七年度實行豫算及追加豫算。十五日定例閣議。將上程決定。新規事業中。其主要者。簡單解說如左。

▲蕃地監察官制度設置　爲理蕃行政之指導監督。蕃地分爲南北二者。總督府任命警視一人。及警部。警部補等。以期理蕃機關充實。

▲無申告異動地調查　現在異動土地甚多。欲爲整理。以資收稅增加。

▲天然瓦斯研究費　爲錦水及牛肉崎噴油所刺戟。由從來中研內部實驗室調查進出。欲於現地作中間研究。

▲鐵道貨物代金引換制度　現內地代金引換制度。正實施。舉好成績。臺灣鐵道部亦欲施行。振起商界。非常便利。

▲臺東線機動車運轉　花蓮港臺東間。夜間運轉機動車。

▲電話增設　架設辯明。現尚停滯。二千四百。欲以一掃方針。七年度欲架設千六百口。

▲桃園埤圳補修　三箇年繼續。支出六十萬圓。補修水路其他。

▲飛行場設置費　臺北附近欲開設約十萬坪飛行場（與擴張現臺北練兵場不同）。府案要求十八萬坪二十七萬圓。大藏省削除之。

▲地方自治制實施準備費　地方財政行政調查費而改名繼承者。依然在準備調查範圍內。

▲航路費補助　內臺定期其他命令航路補助費。更改結果。計上百五十萬八千圓。乃實行豫算費目中最大者。內有香港海防線廢止。基隆馬尼拉線新設諸事。

▲思想取締　因櫻田門不敬事件等刺戟。政府思想取締。欲積極的確立。中央政府。朝鮮。關東州。臺灣一齊取締。計上新設增設機關經費。臺灣於新方針之下。擴張現在機關。增置官三名。警部三名。警部補五名。巡查二十名。充實於府內、福州、廈門諸處。

南總督在高雄日程
値降雨變更一部
停止壽山自動車遊覽
視察港內會社學校醫院等

南總督。去十三晚。在高雄壽山館過夜。十四日午前中靜養。値春雨連綿。將日程變更一部。中止壽山自動車運轉遊覽。午後一時五十分。在壽山館日本間。受野口知事。報告州治後。二時二十五分。出壽山館。斯時雨稍霽。在港口官舍前。移乘汽艇。聽山下交通局出張所長說明。視察港內。上陸後。視察蓬萊水產會社。由是再乘自動車。於三時半。抵高雄女學校。受職員出迎。聽木田校長。報告校務概況。旋視察高雄醫院後。往高雄中學校。聽西卷校長。報告校務。後視察西敏水會社。至近五時。臨公會堂。官民招待茶話會。至是。第二日程告終。薄暮入壽山館休息。又總督視察牛肉崎中止。

總督揮毫

南總督。去十四日午前中。在壽山館。靜養之間。各方面請其揮毫者衆。總督就席間揮毫。款爲錄舊詩於壽山館青陶。詩句則楓葉蕭々水驛秋。離居千里恨難同。十年舊約江南夢。

顧維鈞入滿問題
我軍部決定態度

十五日東京電。顧維鈞入滿拒絕問題所關。軍部中央部。經已決定態度。夫顧之入國。滿洲國不喜之事。觀其與張學良等親交。亦非無理。然爲我國言。顧維鈞入國。使之暢所欲言。信爲最善。信爲正大。彼之入滿。我國負有責任。卽我警備區域內。不使何人得染一指。然我警備區域外。彼之身邊。我國則無責任。勿論不得而有之也云々。

全島警察官
武道大會
延期二十日

全島警察官司獄官各州廳之武道優勝比試。本欲于十七日舉行。茲因便宜上。延期二十日云。

安平浚渫船
裝置機械
來月開披露宴

既報安平港停船場建造中專賣局浚渫船二隻。該裝置機械。說九六日中告終。豫定來月初。開始作業。顧該港每年季節風時。港口砂洲頻々移動。常出遭難船。故出入該港船漸減。此後該船竣功作業。或得增加出入船隻。又來月初。欲開該船竣工披露宴云。

招待官民之
茶話會
南總督敘禮

南總督。去十四日午後四時五十分。招待官民有力者約百三十名。在高雄公會堂。開茶話會。總督起敘禮辭如左。余一到此地。頗有深感者。爲新興之氣象磅礴。實大愉快。殊如當地。爲本島二大港灣之一良港。拖本島南門要樞。發達深有期待。在文化方面。教育普及。民度進步。社會施設。亦告整齊。願本島今後發達。要俟其特殊產業隆興。獨恃爽山生夜蜂。與南華南洋貿易振興。木資乎日入。在此點。是故州官民大惠地位。宜協力一致。利用天惠。努力于州勢之伸長。信有重大責任也。

體協野球部
高雄團到北比試
來廿九三十兩日間

來四月三十日。建功神社祭典。將舉各種體育競技會。臺北體育協會野球部。與實業野球團。聖洋俱樂部。同士催。招聘全高雄團。決定來二十九日（祭日）。三十日（土曜）二日間。在臺北圓山球場。開建功神社奉納野球大會。又全高雄團。擬與鐵及CB。各與比試一次。是團之到北。愛球生。應有大興味也。

分診藥局生
爲人注射投藥
小兒死受取調

中壢郡中壢街內壢七一番地。黃石發之三男黃土河年二。去七日夜發病。八日朝。請桃園郡桃園街醫師呂芳喻氏之新庄子分診所藥局生鄭進金。年二十五。受注射二筒。及投藥而歸。然無效驗。九日朝再往射一筒。同日午後一時。豫死亡。附埋葬。被戶口調查之水尾派出所巡查發見。十二日召喚同業局生鄭。現在金田司法主任處取調中云。

鹽糖西後寮
支場倉庫
流安被竊

東石郡義竹庄鹽糖會社殿場西後寮支場倉庫。去六日夜。被賊偷去流安肥料二十五貫入者八包。翌早急報于東後寮警察所。同所警官接報。直到現場檢證。向龍蛟潭各戶臨檢。犯人尚未就捕。

開始米袋
社頭坡心兩庄
連續開講習會

員林郡米穀商會主催。員林郡興農倡和會及米穀檢查所等爲後援。開設米袋製造講習會。首由溝尾倡和村三塊厝埔鹽等處。連續舉行講習。成績頗佳。到處大受歡迎。然社頭及坡心兩庄。自去十三日。在該庄倡和村。開講習會。講師爲以忠氏云。

桃園公會堂
桃蕾學會
及國講入所式

桃園街定十六日皇太子殿下行啓紀念日。午後二時在桃園公會堂。舉桃蕾學會入學式。及國語講習所入所式。桃蕾學會二年生四十二名。一年生八十二名。國語講習二年生。甲組三十名。乙組三十二名。新入一年生六十二名。舉式順序。卽一同敬禮後。合唱國歌。奉讀教育勅語合唱奉答歌。繼續行啓御沙汰書。有內田街長。簡助役相繼訓話。及郡守訓示。來賓祝詞等。然後閉會。又是日午前十時。先在同街拱子腳桃蕾分會。舉新入生八十二名之開會式云。

新營兩豫算
收支總會

新營郡新營庄畜產組合。昭和七年度收支豫算總會。訂本十六日上午九時起。開於市役場樓上。是日三代、小野、陳二獸醫。池田技手及各區總代全部。均擬出席云。

花卉陳列

臺北園藝同好會主催一般花卉陳列會。本十五日起三日間。每早九時至午後六時。開于乃木町陸軍偕行社樓下會場。歡迎一般往觀。有洋蘭。胡蝶蘭其他會員祕藏珍品二百餘點。又會期中。蘭苗及碗花種子。欲廉價分讓於人云。

發覺計畫重大事件
檢舉農組二十八名
鈴木警務部長急赴大湖

既報新竹州大湖郡。去十日受州高等課杉山警部。三浦刑事課司法主任。松木苗栗司法主任。其他刑事援助。至十三日。檢舉農民組合員三十八名。繼續嚴究中。據聞爲計畫四月中起某重大事件。其後繼續檢舉。現下檢舉之人留置各郡。又苗栗其他各地。亦似有連絡。爲是鈴木警務部長。去十四日到大湖郡云。

風聞妻與人有染
夜間糾衆要于歸途
出刀斬其手足

臺南州虎尾郡虎尾庄北溪厝人。郭水能。年二十六。去八日夜分十二時。觀戲歸途。在同庄南方。被四名兇漢。用臺灣刀斬傷兩足端。及兩手指。卽報于同郡警察課。同課嚴查犯人。去十二日拘嫌疑者同地人。黃金桂嚴究。自白爲風聞已妻黃湯氏與郭有染。懷恨在心。是晚探知郭往觀戲。卽與徒黨三名共謀。暗伏在路邊蔗園。而加害之。所稱共犯三名。各已聞風逃走。現搜捕中云。

農會徵屠殺稅
臺北屠戶
反對續聞

臺北州農會。對於屠業者。每屠殺州下所飼養豚一頭。徵屠殺稅二十錢。充農會費。臺北屠戶。從來由家畜市場買州下豚納金時。並納屠殺稅。然自去十日起。對於他州配來之豚。亦徵屠殺稅。謂其一時的在州下飼養。而豚仲買人八十名。群起反對之。謂其無理。事經報道。聞居戶主張。謂州外之豚配來卽便屠殺。雖一時與以飼料。何得視爲在州下飼養。而市當局。亦然其說。結局此屠殺稅。勢轉稼於一般消費者。市民皆有煩言云。

是非

高雄市人某甲。兩年前娶婦。伉儷亦頗相得。其後戀一女事掌。常攜手於壽山公園。後更甘心作妾。目每在翁姑面前。撥弄是非。竟得大婦。進退維谷。（此婦無恥之極）高雄市務民吹望

▲働組合某書記之送院。人多同情。一面又可窺見法之公平。（街談巷議）羅東發某助手。代車掌。在冬山收乘客四名現金。未知此宗金錢。有滿狀交入否。（二在爲株主）城內某理髮店々員。衛生不注。而賭博是嗜。店東雖戒防之。皆置若罔聞也。（思想惡化）告某處養豚組合。勿公報私怨。致被株主反對。（止）

竊鷄九六十頭

嘉義警察署部刑事。去十三日午前八時頃。在市內西市場內。見一賣雞者。行動可疑。卽拘入同署司法室訊問。當人自承爲中國興化府浦田縣塔林鄉人。現住嘉義市新富町一丁目林狀。年三十。因無職盜雞。自本年來。對同市港子平李陽家。外五處。計盜約九、六十頭云。

時刻改正

營林所羅東出張所。經營之森林鐵道。去十五日。竹林驛發之列車。改正如左。

午前六時。土場行。
同　六時十五分。牛鬥行。
同　九時五十五分。土場行。
同　十一時四十二分。天送埤行。
午後二時十二分。土場行。

翰墨因緣

▲天籟吟社。去十日於該事務所。開擊鉢例會。來賓及社員出席者二十餘名。題擬出師表。七絕陽韻。交卷後。得詩六十餘首。榜後由值東菓子店氏。分呈十名內贈品。而下星期日歡迎外社々友多數出席。是夜盡歡至十二時散會。

▲桃社。陶社。以文吟社。東興吟社。崁津吟社。五社聯吟大會。此回輪值東興吟社值東。訂十七日午前十時。在八塊公學校開會。經於日前發柬。通知各社。務希諸吟友踴躍出席。

大甲
媽祖進香

大甲街天上聖母。往北港進香。於去十三日午前八

羅東
降誕祭延

羅東街釋迦降誕會。去八日花祭。便宜上。變更來十七日。在羅東木願寺。欲盛大舉行。豫定是日午前八時半。放煙火爲號。舉遷佛式。同十時半。舉佛像繞境。並花祭旗行列後在羅東公會堂。舉灌佛式。夜間有音樂。跳舞。及活動寫真種種餘興。

清潔延期

羅東街春季大清潔法。因連日微雨綿綿。故延期晴天施行。

斗六
春雨如膏

斗六地方。自三月中以來。春雨綿々。一般農民皆喜出望外。爲一期作可以播秧。目下到處稻田皆青々入望云。

警官異動

斗六郡警察課佐藤巡查部長。本番以老退職。去十三日午後六時起。假江山樓。爲氏開餞別會。又當郡司法通譯蔡石氏。罹以疾入嘉義病院治療。目下經於全快復職。迨十三日轉勤於崁頭厝派出所勤務。

方委月會

斗六街方面委員月例會。訂十六日午後七時起。開於街役場樓上。議題一、習俗改良所關之件。二、社會事業講習會出席狀況顛末報告。三、三月中取扱事項互相通報等件。

嘉義
信組近況

嘉義郡下十一處信組。三月中之金融狀況如下。▲貸付金九十萬八百十四圓。比之前月中減一萬一千七百十三圓。▲貯金六十一萬六千百六十三圓。比之前月中增加六萬五千六百七十七圓。▲借入金八千二百圓。比之前月中減一萬八千四百三十二圓。

議增派所

嘉義警察署。計畫增置榮町警察官吏派出所。會登前報。去十三日午後一時。招集該部落內有志十餘名。在署長公室會合。聽取各意見。結果多表贊成。同二時半散。

軍事檢閱

西將少佐。十四日來嘉。同日午後三時。到嘉義郡發動員令。召集同郡庶務警察。兩課員。在郡役所構內廣庭。舉行軍事檢閱。

會事

▲羅東街官民。爲歡迎新羅東小學校長松本彰。同公學校長岡山進市郎。女公學校長古三校長。及新任教員。定來十六日正午。在羅東公會堂。開茶話會。

▲加奈大總會議長文牧師。此回爲臺灣北部基督教會設教六十週年記念祝賀會來臺。照會于我外務省。往淡水講演。每日聽衆千餘名。得未曾有盛況。茲定來十七日上午十時。在萬華禮拜堂。宣教師副後違拜。宣說教。通譯偕牧師。歡迎一般往聽。文牧師擬定來十八日發臺灣。視察南洋各地狀況。然後歸國。

▲臺灣洪姓宗親會。來六月一日總會云。來四月十七日午後一時。開第四回總會。於臺北假江山樓。行春祭。會費每人一圓五拾錢。欲參加者。可向臺北

人事

▲基隆第二公學校長。渡藤彰氏。此回轉羅東高等小校長。其後任室閣武氏。又第一公學校次席佐竹定夫氏。則轉於大安公學校。各已赴任云。

▲新莊禮拜堂牧師陳清義氏之令郎敬輝君。自七時。留學京都。中小學而入同地美術工藝學校。本年更畢業。而給遊專門校之東洋畫。月十日歸臺。

▲本社桃園通信員周石輝君。以病入臺北赤十字社醫院。

▲臺南街方委楊德旺氏之母楊氏昭。月四日別世。現停柩在堂。訂來二十一日。在其眞門自宅。舉告別式。同八時半出柩。

▲臺中林烈堂氏之令堂北太夫人。於去年九月二十八日去世。葬儀決定本月來二十一日上午九時。在其楠町自宅。執行葬儀。同十一時發引。出殯於車籠埔七星山麓。太夫人享壽七十有七。孫七。曾孫六云。

▲員林郡永靖庄胡煥彩氏之弟煥奇君。與臺中州協洪火鍊氏之女。去十三日在臺中集賢館。舉行婚禮。十五日同道發基隆港。赴內地新婚旅行。煥奇君。臺北帝大出身。女東京女子大學出身云。

▲苗栗郡頭屋庄頭屋謝貴芬氏之令郎謝水生君。本年三月卒業山口高校。合格熊本醫科醫大。

臺灣日日新報

[illegible]

これは日本最初の美しく明るく朗かな數學雜誌です。諸君の入學進級の最中に打上つた花火です。[illegible]めの數學、白ちやけた數學よ呪はれろ！數學はこんなに面白い、こんなに人間味の豐かな學問です。此の四雜誌は必ず諸君を數學好きにする。優等生にする。先づ絢爛たる表紙を店頭で見て目を眞ん丸くして下さい。

四月十二日各號一齊發賣！

一年の數學

・中學高女一年程度・

教科書と同歩調で面白く易しい講話

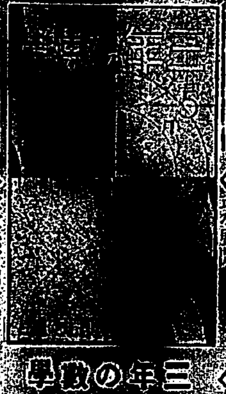
定價十三錢 送料一錢

二年の數學

・中學高女二年程度・

興味深い讀物で知らぬ間に豫習復習

定價十三錢 送料一錢



三年の數學

・中學高女三年程度・

代數滿點幾何滿點待遠しい數學時間

定價十三錢 送料一錢

上級數學

・中學四五年受驗・

難問題も忽ち明解而も悠々受驗準備

定價十三錢 送料一錢

東京麹町富士見町六
研究社
振替東京二八六〇二
賣捌全國各地書店

北原白秋著 **青年日本の歌**

尾山篤二郎 **短歌論攷**

短歌初學

生田蝶介 **短歌用語辭典**

生田蝶介著 **昭代一萬歌集**

生田蝶介著 **作歌入門**

吉澤博士 **國語說鈴**

吉澤博士 **國語史概說**

俳句表現辭典

[illegible]

東京市銀座西二
立命館出版部
振替東京七五三六二

1932年度新版

權威ある和英と英和の辭書

◆新學期の贈物 信用ある辭書

東京文理科大學教授 石川林四郎編

¥2.50（送料6錢）

好評を博したる從來のコンサイスを此の度大改訂、大增補して而も舊版と同じ定價を以て提供する事とした。これは全くの新刊に等しいものであるから、內容の新鮮、豐富、製本の堅牢、印刷の鮮明さに於て他に類を見ざるもの。全く特價に近い廉價と云はねばならない。是非一本を備へ給へよ。

新コンサイス英和辭典 三省堂編輯所編

ポケツト版（革製¥2.50 布製¥2.10）（送料6錢）　大型版 ¥2.50（送料12錢）

今日の英學生、學者諸氏のポケツトに必ず備へらるべき斯界の覇王、名實共にConciseの決定版はこれ。御愛用あれ。

東京市神田區通神保町（振替東京二五五五）
大阪市西區阿波座下通（振替大阪八二〇〇）

三省堂

三省堂編輯所編特色ある英語辭書

三省堂英和大辭典	3.50 送料22錢
專門學者百餘氏分擔執筆に成る釋語的確正確を誇る大辭典。	
增訂明解英和辭典	1.70 送料4錢
初年級の爲發音綴名、フオネチツクサインを併記した親切明快の辭典。	
チューニヤ英和辭典	2.00 送料12錢
初年級の爲、活字を大きくし、綴音區切、發音綴名とも明記してある。	
ジェム英和・和英辭典	2.80 送料4錢
ジェム英和辭典（分冊）1.30（送料2錢）	
新譯和英辭典	3.20 送料14錢
和英辭典の標準辭典！英學者、學生の机上を飾るべき唯一の和英辭典。	
スター英和辭典	革1.50 布1.20 送料4錢
小さくとも曉の明星の如く燦然光るスター英和。	

日本一 **富士自轉車** 霸王號 富傳号

鬼タイヤ 耐久無比

自轉車・リヤカー・二輪車用

株式會社日出商店

大日本自轉車株式會社 株式會社日米商店 [illegible]

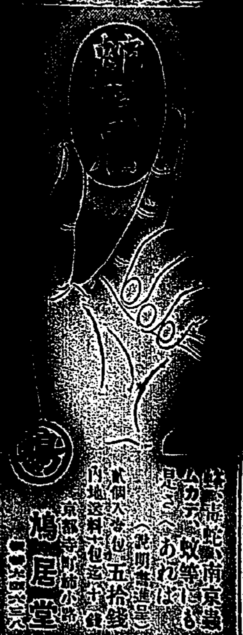
★負傷戰士を勞りませう。

★投入函は全國菓子店・加盟新聞社其他便宜の處にあります

森永の外函（ミルクキヤラメル ミルクチヨコレート）が

負傷戰士の慰問金になります

毒蟲の外用藥



[illegible]

鳩居堂

●商業登記公告

[illegible]

大阪商船

近海郵船

[illegible]

臺灣の七年度實行豫算
已むを得ぬか旨味に乏しい

一

一般會計の方への謂はゆるお相伴から、のびのびになつてゐた督府の七年度實行豫算は、偕に追加豫算案は漸くきのふの閣議で決定された、追加豫算の方は別として新年度第一日より施行すべき施設の基礎をなす實行豫算そのものが、年度更生期に半ケ月を經過してやつと決まるなど中央政府の都合によりしとは云へ、一奇觀たるを失はない。提案された案につき督府豫算の檢討を試みてみるに、七年度豫算は當初提出分が解散不成立となつたため前年度踏襲を餘儀なくされ、從つてこれを以て新規官所介部の政策を云々し評論の全幅を許すことは當らぬかも知れぬが、追加豫算を通し更は豫算の更改編成のあ[illegible]方針を窺ふことが出來ないことも無い。

二

豫算總額は追加をこめて九千六百[illegible]萬圓[illegible]

[illegible]

十九ケ國委員會に[illegible]行政事業に[illegible]日國際飛行場までの擴張を期して[illegible]

五

これらを通し、本島昭和七年度の財政は約九千[illegible]三百八圓の借金と三百四十萬圓の剩餘金繰入れでこの一年間の[illegible]を立て施政の[illegible]るのであるが、注目すべきは督府が財政に行政に[illegible]

十九ケ國委員會に
我代表は出席せしめず
外相から代表部に訓電

【東京十五日發電通】芳澤外相は十六日開會の國際聯盟十九ケ國委員會に對する態度に付き十五日政府首腦部と協議した結果同委員會が日支問題を論議するとしても日本は政府代表を出席せしむる謂れはなしと云ふに意見の一致を見たので閣議後左の如くジュネーヴの我代表部に訓電した

一、十九ケ國委員會は日本政府の留保を附し來れる第十五條適用の下に且つ日本政府の受諾せざりし三月十一日決議の結果に基き開會せらるるものにして日本政府としては之を承諾し得ず、我政府代表は委員會に出席する必要なし

一、同委員會が上海停戰會議の説明を求める事あらば澤田帝國事務局長をして説明せしむ

一、十九ケ國委員會は日本の承認せざる所なるを以て上海問題に付き何等かの決定を爲すとも之を承服するを得す

滿洲國政府が
滿洲共和黨を設立
建國精神作興の爲
執政教書を發し總裁となる

【新京十五日發電通】滿洲國政府は建國精神作興のため滿洲共和黨を設立し國民は貴賤の如何を問はず黨員として加盟し得る規定を設け本日から施行の旨を公布し直ちに委員會を設け實行に着手することとなつた、而して執政溥儀氏は左の教書を發し總裁には執政自ら當る筈である

教書

惟ふに邦國の偉業は官民志を一にし力を併せ國民の興隆に協力し成果を納むべし、若し夫れ[illegible]或は[illegible]小異を立て民意の隔一する所なくんば百弊須りに起り民衆の[illegible]亦望みがたし、茲に[illegible]法を設け滿洲共和黨を設立せしめ我建國精神の振興と施設の暢達とに當らしむ凡そ國民たるもの之を遵順し相與に和衷協同し以つて王道樂土の建設を促成すべし

大同元年四月十五日　執政　名示

調査團の入滿徑路
我國から申入に決定
保護上の完全を期す爲

【東京十五日發電通】政府は顧維鈞入滿拒否問題に付き審議の結果日本としては何等反對でなく、調査團（顧を含む）の在滿中は日本軍の力で身邊を保護するは勿論なるが滿洲國の感情惡化せる際顧の山海關通過は不測の事件を惹起するやも知れず日本としては滿洲國の正當なる警察力行使は阻止し得ざるを以て寧ろ大連經由、長春、吉林、ハルビン、チチハル及び錦州に赴くことが日本としても保護上好都合なるをもつて日本側より徑路事項を申入るるに決定し芳澤外相は十五日吉田大使にその旨訓令する所あつた

顧の入滿拒否は
國內平和のため
滿洲政府謝外交總長から
リツトン卿に宛て電報

【新京十五日發電通】顧維鈞入滿拒否に付き滿洲政府は謝外交總長の名をもつて北平にある聯盟調査委員長リツトン卿に宛昨夜左の電報を發した

調査委員の滿洲國來訪は[illegible]の敬意を以て之を迎ふ、吾人は[illegible]んで委員等の有する最大便宜を[illegible]行上の便宜を提供せんとす、然れども貴國の支那參與委員顧維鈞の我滿洲に入るを拒否せるは國內平和及び秩序保全を確保する趣旨に基き[illegible]たる事實を承認されたし、顧維鈞と滿洲[illegible]との特殊關係に就ては一般に既知の事であるが我等は[illegible]は少くも[illegible]した際會に殘留する[illegible]の[illegible]と共同し惡計を企つとの報道を有するが故で若し貴方が當方の容認し得る委員に變更せば再考するに否でない

局面打開の
豫想つかず
顧維鈞問題

【北平十五日發電通】滿洲國の入滿拒否に顧維鈞は極度の恐怖心に囚られたか表面は死を賭しても入滿すると廣言し調査委員も顧維鈞も一蓮托生の方針を執つて北寧線に依る滿洲入の方針を捨てぬため今後局面打開の豫想付かず殊に又平山線に[illegible]した滿洲國特別列車に山海關で乘替るか否かも決定してゐない、又一方北寧線側では[illegible]線との連絡を一切拒絶してゐるので茲にも一種難問が纏はり實際問題として殆んど顧維鈞問題は今や行詰まりの形となつて來た

日本民會代表
調査團と會見

【北平十四日發電通】調査團は十四日午前十一時矢野參事官案內天津總領事以下天津居留日本民會代表と會見滿洲の情勢に付き聽取した

某通電を
調査團に提供
學良の大喜び

【北平十五日發電通】路透社によれば[illegible]で發せられた〇〇〇の通電は昨日調査團に提供され[illegible]資料とした模様である張學良派は鬼の首でも取つた如く喜んで張派南京政府を通じ聯盟本部へ報告した

ランプソン公使
賜暇歸英か
停戰會議の見込が
一向附かぬ様なら

【上海十四日發電通】支那の要請を斥け、ランプソン公使は十六日又は數日後に北平に歸る模様であるが、更に北平で聯盟の進行を見た上停戰會議の前途に對し見込附かぬ時は一旦賜暇歸朝するらしくランプソン公使の行動は停戰會議と重要關係あるのでその動靜は當地關係の注目の的となつてゐる

次期議會は
臨時議會か
十九日の閣議で決定
四十日

【東京十五日發電通】十五日の定例閣議は次期議會召集に關し協議を行つたが、森書記官長より次期議會を臨時議會とするか、特別議會とするか、目下法制局に於て審議中なるため十九日の閣議で決定したいと述べた、即ち憲法第四十五條に依れば特別議會となり、召集詔書は[illegible]以前に公布の要あり、又第四十三條に依る時は臨時議會となり、詔書の公布に四十日間の餘裕を要しない、政府は大體次期議會に就いて憲法上の解釋は過般の第六十一議會を特別議會と兼ねた臨時議會と解釋し、大體議會は第四十三條に依る臨時議會との見解を持つてゐる。この問[illegible]

新規事業解説
（一）
電氣計器檢定
飛行場の設置
遞信部

督府の七年度實行及び追加豫算面より新規事業を拾つて見る

遞信部

A電氣計器檢定に要する經費（六、五八一圓）

僅かな額ではあるがメートル制によりて電氣消費者が合理的に使用することが出來る、換言すればメートル制は使用料の合理化である、ところがこのメートル器は時として狂ひを生じ多くの場合プラスとなるので消費者は不當の使用料を課せられることになるので、このメートル器を五年每に檢査するのがこの事業の目的である、この意味に於てメートル制利用は逐次擴大されてゆくが之は需要者ばかりでなく供給者側でも經營の合理化となるが、之について最も著るしい適例は、臺中市で上水道水量の不足を告げるに至つたので計量器を附設した結果消費者の濫費を防ぐことが出來て、給水が剩り過ぎ當分水源擴張の必要がなくなつたと云ふ

B飛行場設置費（一一九、〇〇〇圓）

航空路の開設はエヤー・ポートをこしらへるのが先決問題である、交通、郵便に對する航空機關の使命と必要性についてはここに贅說を要せぬ處である、特に臺灣に於ては有事の際空の連絡は必要缺く可からざるもので、今回後れ馳せ乍らその緒に就いたことは喜ばしいことである、陸海陸に要する滑走路の長さ千米突（爆擊機の場合）とされその廣さは三十萬坪を必要とする、今回計上された豫算は土地買收費で臺北市近郊に於て卅萬坪の候補地を買收するには約四十五萬圓を要する十二萬圓位ではサルムソン機位がやつと離着陸出來る位の飛行場より買收出來ないので心細い話である、現在候補地は三ケ所豫定されてゐるが此飛行場の位置は非常に重要な問題である試みに外國の實例を挙げるに、ロンドンのクロイドン飛行場（市街地を距る十四キロ）ダイクトリヤ驛より十二千米、イースト・ロンドン驛より十二マイル、ベルリンの如きは市內に一萬坪の廣大な飛行場を擁して居り、世界何れの飛行場も市街地と近接してゐる所はない、今回選定者で斯る飛行場の如きは廣さ十六萬坪と地價收入とが[illegible]であるから臺北飛行場なんぞに比較すると甚く優越してゐる、何故に斯く巨額の買收費を投げ出すに至つたかと云ふにその位置如何が非常に重要性を帶びてゐるからで豫算は少いし、場所は市街地に近い方がいいと云ふのは當局者の悩みの種も察せられる航空路及航空機の將來は年を逐うて實用化されて行くのは明かな事で鐵道敷設に反對した或る都市が二三十年後には見る影もなく[illegible]の有力なる[illegible]も近代都市發展の有力なる基礎を築いた[illegible]この意味に於て候補地の地主は一概に地價騰貴と一面には公共事業に對する理解を充分にして低廉に提供する襟度をもつて貰ひたいものである、本年度に候補地の買收済となり來年度には整地その他地上設備が實施し次いで航空補助といよいよ航空路の完成を見て此の飛行場が活用されるのはここ數年を要すると思はれる

植民地特別會計
追加豫算額
臺灣は百三十萬圓

【東京十五日發電通】各植民地昭和七年度實行豫算は既報の通り十五日の定例閣議で決定した、又各植民地特別會計追加豫算額は左の如く全部公債に依る事に決定した（單位千圓）

臺灣總督府	一、三〇〇
朝鮮總督府	七、三二六
關東廳	二八四
樺太廳	七九七
南洋廳	一九九
計	九、七九六

內田總裁と
密談す
山岡關東長官

【大連十四日發電通】山岡關東長官は十四日午後五時秘かに滿鐵本社に內田總裁を訪問し密談したが內田總裁の留任問題に就いてと見らる

來議會提出の
法律案
十八日の閣議に附議

【東京十五日發電通】五月下旬召集さるる第六十二議會に提出する法律案は十八日までに各省より廻付を求め十八日の閣議に附議することとなつた

某部内士は次期議會を特別議會とする意見を有し居るか、憲法上の解釋を[illegible]ためである、尙政府が第六十二議會を臨時議會とする時は召集期は四十日の餘裕を必要とせざるため[illegible]五月二十五日頃となる筈

北洋出漁を
軍艦で警備
十五日閣議で決定

【東京十五日發電通】カムチャツカ出漁船の警備方針に關し大角海相は十五日の閣議で從來の警備は單に驅逐艦の派遣に留まり適切なる警備行動を爲し得ざるに鑑み、本年は有效なる警備を目標として軍艦を派遣すると述べ異議なく決定した

專賣局としては
暫らく傍觀
製腦權の償却問題

臺灣製腦會社は來る三十日築地町の本社において總會を開くので、最近重役會で本期の利益金處分其他を決定し、監督官廳たる專賣局の承認を求むべく重役會で決定した總會案を十四日專賣局に提出したが、專賣局では愼重な態度を以て審査をなしたが、關係の總會の際から問題となつてゐた製腦權償却費五萬八千圓に付

疑義を生じ、研究の結果大體これを認めぬ方針となつたので、田端專賣局長は十五日午前十一時鐵道ホテル滯在中の製腦會社[illegible]社長[illegible]氏の來局を求め[illegible]局の方針を說明し[illegible]社長の諒解を求めたが、[illegible]社長は會社の立場より飽迄なる旨を述べ約一時間に亙り論議したが、結局雙方とも諒は纏まらず、[illegible]氏は專賣局が認めなくても製腦會社は製腦權償却を中止し得まいと思ふと言明して正午引揚げた、專賣局としては暫らく

傍觀的態度をとり會社の行動を注視することとなつたが「製腦權」については決して默認した譯でない、專賣局としても今後或る一方策についてはいくらか方法があると語つてゐるが、こ[illegible]

けふ皇太子殿下
本島行啓記念日
木瓜、西瓜を獻上
十五日手續をとる

十六日の皇太子殿下本島行啓記念日に當り總督府では恒例により木瓜百箇、西瓜五十箇を獻上することとなり殖產局の[illegible]技手が臺北を上京したが十四日下ノ關の植物檢査も何等支障なく通過し十五日午後四時四十分東京に着き總督府出張所から直ちに宮中に獻上の手續をとつた

行啓記念日に
助成金を贈る
實科教育獎勵の爲

十六日の皇太子殿下本島行啓記念日に當り財團法人臺灣行啓記念會の評議により臺灣教育會に於て實科教育獎勵の爲左の通り助成金を贈呈した

三百圓　士林公學校（臺北）
同　苑裡公學校（新竹）
同　東勢國民農林學校（臺中）
同　虎尾農業補習學校（臺南）
同　林園公學校（高雄）
同　鄂縣公學校（臺東）
同　入山埔公學校（花蓮港）
同　湖西公學校（澎湖）

臺南に入り
スピード巡視
臺南神社の參拜後
安平赤崁樓までを

【臺南電話】島內初巡視中の南總督一行は十五日午前十時二十九分着新市で岡山まで出迎の今川知事坂口警務部長及び大路警察課長など、濱田、越智各代表婦人會員等多數の出迎を受け[illegible]市內各官衙團體民間各代表者等の出迎者に對し鄭重な會釋をなしながら、驛前で記念撮影をなし、引續き一時より午後の視察に移り、步兵聯隊を訪問、將校集會所で諸方面の狀況を聞き、引續き完中佐より隊內の狀況を聽取した後、孔子廟に赴き、石原官長より[illegible]の說明を聞き、次いで臺南師範を巡視後法院同級の設備などを視察し、校長よりそれぞれ[illegible]部地方に於ける取扱ひ事務の概略を聽取してから一路安平に到り、ゼーランヂヤ城の廢墟に港內外の[illegible]につき今川知事の說明を聞き[illegible]て開山神社に參拜後一時五分州廳に入つた、午前十[illegible]で臺南神社參拜後[illegible]知事公舍に入り、[illegible]部長、中學校長等を接見、民間有力者十餘氏の訪問をうけてから今川知事より州治概況に關する各般に亙る報告を聽取し、同所で一行と共に晝食をとり、少時間の休憩をとつたのみで出發に先立ち州

資本金二千萬圓中六百萬圓の拂込みとし資金は百萬圓しか佛込んでゐないもので製糖[illegible]を認めるかどうかについては是非の論議があるやうである

臺南での
茶話會
築港と市區改正
て有力者陳情

【臺南電話】例朝の如く臺南初度巡視を終つた南總督は十五日午後四時より臺南市公會堂に州下の官民有志二百五十名を招して茶話會を開催、一同着席と共に南總督は起つて懇篤な態度で臺南州は文化發祥の地であり、又永らく政治の中心地であつた臺南市を擁し、早くより人文進み各般の產業は興つて民力は培はれ、又本島最大の門戶であつた安平港を控へてその殷盛を誇つたのである、而るに官民各位の異常な努力とによつて文化は進み產業は興つたが安平はその形勢を[illegible]に委ねたかの觀があるけれども我南部の地位を保てゐる今日で、同港に堪へぬ、しかも州勢の伸長には官民協力して眞摯な努力が拂はれてゐるのは意を強うする所であつて、[illegible]州產業上二大難關を[illegible]すべき嘉南大圳の完成はその外ならぬものであり、又安平築港については眞面目な努力が續けられてゐるのもその現れである、希はくば州勢の伸張と臺南の發達、南部の隆昌に資せられるやう特に切望する、との意味の挨拶があり、これに對し今川知事は州下の現狀から今後發展の餘地がある各種事業振興の上に閣下の御援助を希望するとの意味の謝辭を述べ、宴に移り同五時散會した、尙終つて市內有力者は公會堂[illegible]上に休憩中の總督を訪問し、安平築港及び市區改正實施に關して交々陳情する所があつた

總督の日月潭
視察に同行
竹下臺中州知事

【臺中電話】南總督は十六日午前十一時十三分二水驛着、日月潭を視察するので竹下知事は十六日早朝自動車で臺中發二水にて同總督を迎へ、案內して日月潭に到り總督は同夜涵碧樓泊りの筈であるが

支那藝の家根に登り、屋臺から引起して赤崁樓に到り、これで目ぼしい視察を終つたが、[illegible]臺南市街を見おろしこれで目まぐるしい初度巡視を終つたが、引續き午後四時より州下官民二百五十名を招した公會堂の茶話會に臨むべく同所に入つた

小杉少將の
送別會
十八日夜鐵道
ホテルで

新任由良要塞司令官小杉少將は二十一日離臺することとなつたが小濱、小川、西澤、島田、松木、河村、李照樂の諸氏發起となつて同少將の送別會を十八日午後六時より鐵道ホテルにて開催することとなつた會費五圓有志の方は十八日正午迄に市役所總務課（電二九二六）宛申込まれたしと

十七日の總督の日程は午前七時三十分[illegible]驛から自動車で[illegible]に向ひ、途中[illegible]水門[illegible]門に出で[illegible]の日程で同日午後零時十四分臺中着の豫定である

下閣をお[illegible]の如き時に[illegible]平吉に[illegible]うべく今此の[illegible]た或は行[illegible]中に只月[illegible]の消息を[illegible]事異動も十六日に間に合ふか或は[illegible]人事は三等官以下[illegible]出來ないか[illegible]れないので[illegible]わりなどがあり[illegible]何時となく[illegible]レが更に東京で[illegible]して限りの[illegible]ひを見てゐるやうだ[illegible]ける迄のオタノシミである

人事

▲赤石定藏氏　十四日神戶發[illegible]丸にて十七日來臺
▲後藤飛九支配人　十五日夜急行列車で川瀨へ
▲田原市[illegible]（大阪大[illegible]支社技師長）十五日來臺（日の九旦）

◆シナチク◆

臺灣に暴風雨[illegible]の一時期を劃した大正十二年の本月本日以來、早くも九回の行啓記念日が迎へられる譯だが、殿下の御寬容に浴み承はる所によると聖上陛下には絕えず本島の實情について大御心を煩はさせられ、本島の大事業である日月潭水電工事とか或は東西南部の開發とかいふやうな問題に關しても時々御[illegible]

本日肉食デー
（肉類）一割引
內地肉百匁三十五錢
臺北[illegible]　電二六四九
烏伊

公證人執務時間延長ノ御願廣告
今般公證役場ノ執務時間左ノ通リ延長致シ申候
一、午前八時ヨリ午後九時迄但シ日曜日ハ午前中
一、公證人ニ面談ナキ方ハ代理人ニテ御用件ヲ[illegible]
一、印鑑證明書[illegible]御持參[illegible]
一、委任狀[illegible]
臺北市京町參丁目拾番地（臺北地方法院前）
公證人　安田勝次郎役場
電話二五五〇番

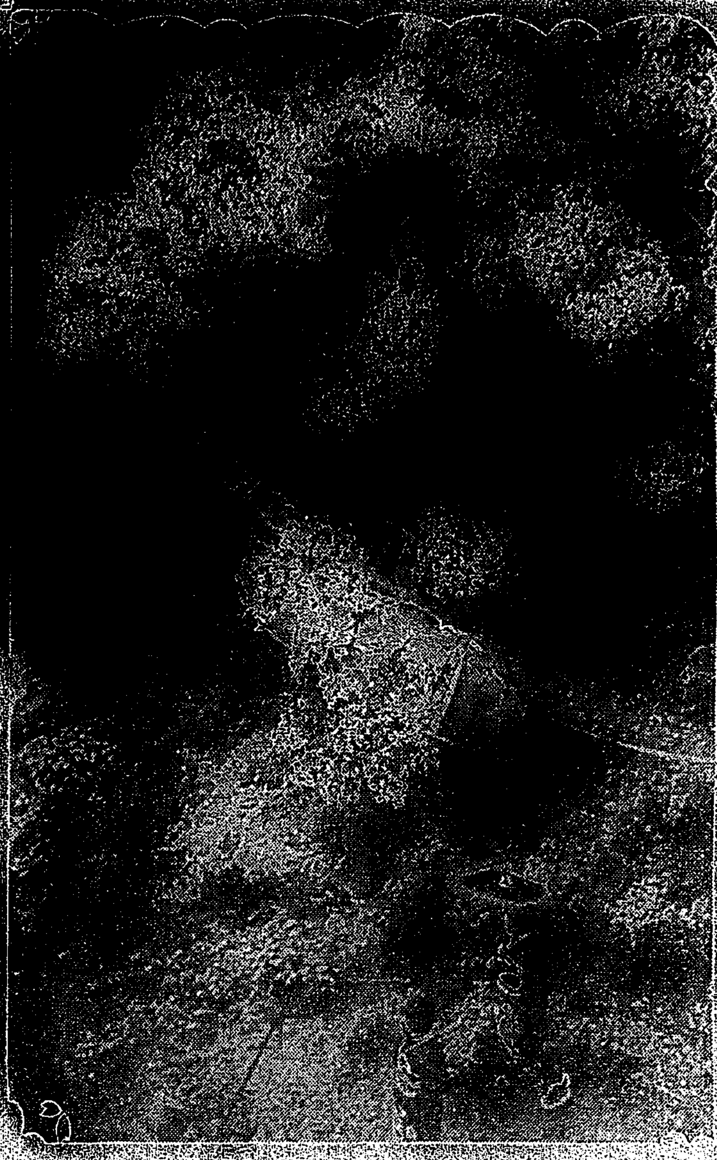
各位お子様の
武運長久を祝福す
尚武人形大賣出し
東京明月堂臺灣支店
製作專業
臺北市本町
村山商行
基隆市神社前
村山商行

福運王冠
景品附大賣出し
ライトビール
TAKASAGO BREWERY
LIGHT
TAKASAGO BREWERY COMPANY
一圓
三十圓
十圓
二錢
五錢
十錢

景品
一等　金參拾圓
二等　金拾圓
三等　金五圓
四等　金壹圓
五等　金拾錢
六等　金五錢
七等　金貳錢

臺北　高砂麥酒株式會社
臺南　[illegible]
[illegible]

スクレたる乳化粧
五齢王妃



せんだんの花咲く

臺中市民館に公設？カフエ
大阪市營のそれを眞似て
ノーチツプでサービス

【臺中電話】臺中市民館は來る十八日開館するが附議事項は七年度豫算案六千六百餘圓の外二階へ八疊一間、十疊二間を增築する外に階下の圖書室と事務室との間に一間を增築する事を附議決定する筈であるが、この三間の增築完成後は階下の一間ではカフエーを經營させお茶コーヒー其他簡單な料理仕出しをもなさしめ女給は大阪市營カフエーの樣にチツプを絶對に受けしめず、サービス本位のカフエーたらしめ市民のたれもが子供連れや家族連れで同館に氣持よく出入休憩の出來る樣同館の經營を一變するとの事である

榎、竹、梨の三艦 高雄に入港
十七日對岸へ出動

【高雄電話】第二十九驅逐隊榎、竹、梨の三艦は十五日午前十一時馬公より高雄に入港したが、乘組員は司令金子中佐以下三百名である、同艦は高雄で燃料積込の上十七日午後一時高雄出帆對岸警備のため同方面に出動の豫定である、尚今井市尹は十五日午後二時半陸上に金子司令を訪問歡迎の意を表し高雄特產の木瓜を贈つた

高雄鹽埕市場が本建築に著手
苓雅寮市場も新築

【高雄電話】先に漏電による火災のため新館二棟を烏有に歸した高雄市鹽埕町小賣市場は市當局の認可を得た結果直に假設にバラツク二棟を急設して應急策が講ぜられたが尚今同所のバラツクを他に移築して其の跡に鐵筋煉瓦造平屋一棟延二百四十四坪の堅牢な商店を建築する事となりこれに要する經費は追加豫算による事とし、この豫算の認可を得たので本年末迄にこれを競爭入札に附し來月早々工事に著手する事となつたが竣功期は八月末の豫定である、尚これと同時に本年度に於て新築の苓雅寮小賣市場も鐵筋煉瓦木骨造平屋建延八十二坪も工事に著手の豫定である

取立てた家賃 千圓を使ひ込む
臺中署に召喚取調べらる

【臺中電話】神奈川縣生れ臺中市橘町十一に住む和田慶太郎（[illegible]）は臺中大正町川崎商會及び森林の兩商會の臺中市内に於ける貸屋の家賃取立を依賴されてゐるものであるが本年一月から三月までの間に約一千圓を使込んだことを臺中署の五十嵐刑事に探知され、目下其他を取調べられてゐるが一切口を緘して語らないので留置引續き取調べ中

番人青年團
西部視察へ行

【高雄電話】[illegible]郡下の[illegible]人青年團員一行八十名は西部各地の產業視察として十四日高雄入港の[illegible]丸にて上陸後[illegible]高雄を見學し十五日午前九時十三分[illegible]に向つた

タツキリ金鑛
試掘進む

【花蓮港電話】歴史的タツキリ溪山金鑛の新田佐吉氏のタツキリ試掘は深さ八十尺、目下五十餘尺を掘り進んでゐるがこの程鑛脈に當り直ちに採掘した鑛石を十四日花蓮港の吉田商科方にて、五百目の鑛石を粉碎し新聞記者、支廳員等立會の上で分析した結果一分擲集金粒を得たので、十萬分の二〇の含有量と判明し關係者は雀躍してゐる

發動機漁業の殷盛を期待さる
安平の漁業熱

發動機漁船建造に關する總督府の補助金交付に關し臺南州下に於て本年度之れが下付方を願ひ出でたものは今日まで十三件を算して居るが臺南州下の現狀に見て此の如き多數の漁船建造出願は珍らしく稀有の事とせられ此の補助は臺南州より出願の中遂を了したが爾宥に關する諸點としては

▲港口浚渫作業　專賣局浚渫船の安平港口水路作業實施に依り今後同港口出入船舶は絶對の安全が保證せられ根據地としては極めて有利となつた事

▲給水施設　本年度以降州水產會では州下在籍漁船に對し無償給水を行つた事並に臺南運河指定地所裏に重油販賣所を新設し漁船全部に對し低廉なる給油施設を行ふ事となつた

▲漁業節氷の値下　臺南運河岸埋地とする漁船の便宜を計る爲め特に漁業用節氷を一貫目三錢五厘に値下げした事

▲漁獲物賣却　有漁船に依る近海漁獲物は殆んど島内消費に屬するものであつて港口の安全に伴ひ臺南市で水揚げ賣却を爲す事は價格その他の點で極めて有利である事

等であるが既に之等の好運から安平に於ける漁業は可成り活氣を見やうとする狀態であつて浚渫作業完了後は出入漁船は格段の增加を見るものとされて居る

臺南州水產會
底魚漁業調査

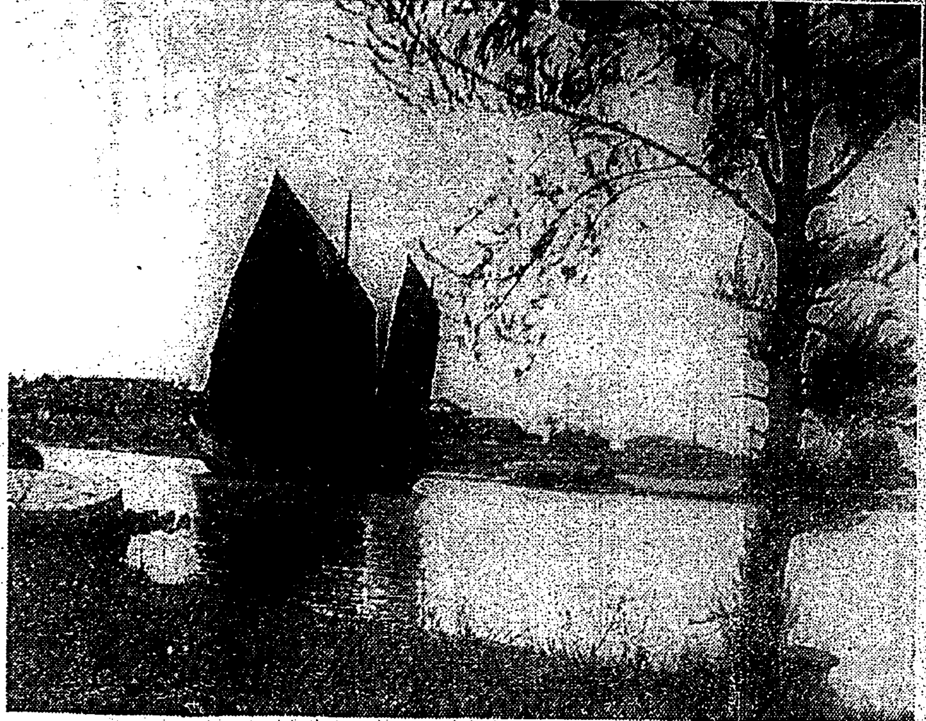
臺南州水產會で昨年來實施中であつた州下沿海地の底魚漁業調査について當初計畫に基き本年度は東石港一帶に亙り實施の豫定で此程數日中には現在入渠中である指導船新港丸を回航せしむる筈である、而して東石地方に於ける發動機漁業は從來鹽水港門から一步も出づる事が出來ない狀態であるので同地方で底魚漁場を發見の上同地漁民の特行漁業たらしむるものであると

五名車座の
賭博……

【嘉義電話】嘉義市新富町五の七九陳鼎氏（[illegible]）同町五の八三王[illegible]同町四の八〇蘇清根二〇同町四の三一陳新福（[illegible]）北港郡水林庄水林五五八吳[illegible]の五名は十四日午後四時頃前記陳鼎氏方に於て四色牌賭博開帳中所轄嘉義署員に發見され留置取調べ中である

早くも
海水浴場開き
十五日から西子灣

【高雄電話】南部唯一の名所高雄西子灣海水浴場は十五日から開場早くも夏の訪れを見せてゐるが、開場當日は數日來の雨に災されて入場者は殆ど無かつた模樣である



帆かけ

（臺南運河にて）

嘉義遊廓前で
老鰻の亂暴
嘉義署員に檢擧さる

【嘉義電話】去る十一日午前一時頃嘉義市西門町遊廓若松樓前路上にて一隊四名の惡漢現はれ、臺南州北港郡四湖庄[illegible]三六〇生れ當時嘉義市黑金町二四王三發（[illegible]）を包圍亂打し重傷を負はせて逃走した事件あり、嘉義署の刑事逮捕總出にて加害犯人の搜査中であつたが十四日午後十時頃同遊廓生花宗にて遊興中の臺北市大安館[illegible]七一生れ呂添進（[illegible]）及び同市港町二の二七生れ陳來發（[illegible]）と云ふ住所不定の無賴漢二名を檢擧取調べの結果前記犯人と判明したが、同署では總經二名の搜査續行中である

大當りの今年の
澎湖廳豫算
多年の懸案が多數解決された
◇…本間廳長語る

去日新總督出迎へのため出府中であつた本間澎湖廳長は歸還澎湖山の御土產話を左の如く徃訪の記者に語る

總督府に出てこんどは充分働いて來たおかげで多年の懸案であつた馬公第一

公學校　移轉新築事業も遂に認められる事となつた、當方の計畫は煉瓦造の三年計畫と成つて居たが、色々の都合で鐵筋建と變更し、二年の繼續事業と成つた小學校も鐵筋建であるから澎湖は却つて貧乏からうと思ふ、其總額も四、五萬圓を要するのであるから、大いに心配して居たが、苦心努力の甲斐あつた事を喜んでゐる樣な譯である其他新事業としては

水產の　基本調査も終へたので、その指導費を貰ふ事に成つた其他各離島交通補助費を認められたから、從來此交通上から持ち上つて居る色々な難問が、立派に解決が出來やうと思つて居る、此交通路の開拓に依つて望安庄に郵便出張所が出來やう、さうなれば自然

望安と　馬公との無線電信、通信網も完備される事と信ずる、陸上交通として更に豫定線の指定道路も本年擴張される事となつた東海岸より本年は當廳により多く、新事業を多數認められたので廳民に對して御氣の毒に感ずるがこちらは明らかだ又經常部とされて居る道路修補の補助も貰ふ樣になつた高雄馬公間

定期船　の發着時間に就いても、一般民衆に副ふ可く大いに努力したが遞信部でも非常に同情して當方の註文通り都合つて與れた譯である、此交通に依つて本年から夏期の避暑客がふえるであらうから、海水浴場の設備等に街役場を督勵して大いに發達させる筈である、料理店其他の施設に就いても如上の意味に於て

外來者　に滿足を與へる樣に各自相提携して改善す可きで[illegible]おり一市區に於ける陸上唯一の交通機關である民間自動車業者は其經營に困却して居ますか、夫等公的民間事業に對して何とか御考へがありますか」と云へば「新しい考へもないが、自動車問題に就いて[illegible]交通業者も交通道路を改善して行けば、自然利用範圍も擴張となる譯で、將來は自然好くなるだらうと思ふ、此問題に關しては好く考へて見やう」と得意滿面の廳長は一人朗かなる悦びに入つて居た（加藤生）

嘉義に開く
木琴の夕べ
市役所主催

【嘉義電話】嘉義市では今度岩井兄弟少年を聘し左の通り演奏會を開催すると

一、日時　四月十九日（火曜日）午後七時半より
一、演奏所　嘉義市公會堂
一、演奏者　木琴岩井兄弟、作奏ヴアイオリン岩井良暉、同ピアノ岩井延枝
一、會名　木琴音樂演奏會
一、主催　嘉義市役所

太魯閣探勝の
田村博士一行
十五日タピトへ

【花蓮港電話】十五日午前七時タピトを出發した田村博士一行は午前十一時クバヤン駐在所を經てテラオカに向つたが小雨模樣で展望不能のため訓練所見晴駐在所附近からクバヤン駐在所に引返した好天氣なれば紅頭七星の太魯閣の全地形が一望のうちに收められ遠く太平洋さへ見渡される絶景であるがそれが出來ずクバヤン駐在所で晝食、午後一時出發午後六時タピトへ著泊した、この日は天氣惡しかつたが一同頗る元氣で五千尺の高所であるため殊に道は險、路が險惡である（タピトにて佐々木）

南總督
臺中宿泊は
千代通家

【臺中電話】南總督は十七日夜臺中州知事官邸に宿泊の豫定であつたが都合により臺中驛前千代通家旅館に變更したと

軍司令官
花蓮港へ

【花蓮港電話】臺東より花蓮港へ向かつた阿部軍司令官は十五日鯉魚里より同道した淺野旅團長、山下[illegible]部長、角田臺東廳長等と共に午後三時花蓮港著驛頭には後藤大隊以下梅澤在鄉軍人聯合分會長、西村分會長、廣谷庶務課長、古賀[illegible]諸氏等多數の出迎を受けた一行は直ちに自動車を連ねて吉野村の視察に向ひ[illegible]午後四時三十分同村記念館に於ける茶話會に臨んだ

行啓記念日と
屏東郡下

【屏東電話】屏東郡役所では街役場は十六日皇太子殿下行啓記念日を祝するため郡役所、九時職員一同參列郡守街長以下御沙汰書の奉讀をなし後各小公學校でも御沙汰書の奉讀をなし後各校長より兒童に對し行啓當時の講話をなす筈、當日は一般に國旗を揭げるが屏東は殊に[illegible]の跡を留させられたのが二十二日なので當日も亦同樣國旗を揭揚すると

西村督府地方
課長巡視

【宜蘭電話】總督府の西村地方課長一行四名が蘭陽の初巡視として十五日礁溪一泊、十六日來宜水道工事、郡役所、街役場及宜蘭溪水深治水事務所に立寄り次で羅東、蘇澳兩郡の視察をとげて蘇澳泊りの豫定である

西脇少佐屏東へ

【屏東電話】臺灣軍司令部附西脇少佐は[illegible]事務打合のため十七日屏東郡役所に出張、當日は[illegible]祭典、十八日は[illegible]其他行はれる筈で同郡役所では十五日午後七時より同十時に亙り送別を行つた、師團西脇少佐は屏東を終へれば花蓮へ向ふと

屏東少年義勇
團入團式

【屏東電話】屏東少年義勇團の入團式は十六日午後一時より屏東小學校校庭で擧行されるが今回の新團員は六十一名である

屏東街の
子供デー

屏東街に於ける五月五日の子供デーの行事は前年同樣本年も催される、それに付て十五日午後一時より街役場會議室に關係團體會合諸般の打合を爲し五日は兒童の遊戲式を擧げ其の以前に乳幼兒の審査を行ひ當日を定めて乳幼兒保健相談日とすると

花蓮港の送別會

【花蓮港電話】[illegible]東部四十隊隊に榮轉した前大隊長及び後任臺南本隊歸還の後藤大隊の送別會は十七日午後六時半昭和記念館で催されることとなつた

にせ醫者【臺中電話】

臺中驛前五に中部眼門病院の看板を揭げて治療に從事してゐる林清波氏は醫師の免許狀を持たず痔の治療を數百人に施してゐたが數日前より臺中署で取調べられてゐる

岩井少年の
木琴會
十六日臺中に

【臺中電話】木琴界の天才岩井少年は十六日來中、臺中同陽會の主催で同夜七時半から約二時間新富町小學校講堂において演奏會を開催するにつき多數の來聽を希望すると

後藤大佐
屏東の送別會

【屏東電話】明野飛行學校教官部長に榮轉の後藤大佐の送別會は十五日午後六時より屏東會館で開催された、折柄の雨を冒して會する者[illegible]の百餘名武田郡守一同に代つて告別の辭を述べこれに對し同大佐より挨拶あり酒間は市内の[illegible]連が斡旋し主客つきぬ名殘を惜み午後八時過散會した

高女設置の
打合會
十六日宜蘭に

【宜蘭電話】十六日午後二時より宜蘭街役場樓上において蘭陽の地に高等女學校設置されん事の打合のため州、街協議員、小公學校保護者會員ら多數集り協議をこらす筈である

臺南州下の
河川災害復舊終る
關係地農民は歡喜

昨年十一月以降臺南州下の六年度河川災害復舊工事は部分的に實施されて來たが、其後工事中降雨出水のため可成りの妨害を受けながらも朴子溪及急水溪兩溪谷一ヶ所は此の程竣功し引續き急水溪、新虎尾溪は大正廊堤防工事中の所十三、十四の兩日を以て竣功檢査を行つた上撥埃を實する事となつた、而その他督府直營として實施して居る新虎尾溪、急水溪の護岸工事も大概本月末頃迄に[illegible]著工の運びとなり目下著々進捗中で同工事の竣功を見るべく[illegible]上の障害は全く取去られたものとして喜び合つて居る狀態であるつたがそれと同時に關係地方民の[illegible]であると

宅地を利用して
熱帶果樹の獎勵
本年度より三ヶ年繼續で
臺南市の試み

臺南市に於ては宅地利用方法として計畫されて來た熱帶果樹園の成績に見て本年度より三ヶ年繼續事業として實施獎勵の事となりその樹種をピンポン、サポヂユラ、アボカード、ライチー、南洋マンガウの五種に選定し州農會より購苗し二千二百本の下附方申請中であるがその後に於て一般市民に對する獎勵方法を講ずる筈である

嫁に苛められ
自殺を企つ
憤慨した姑（嘉義）

【嘉義電話】十四日午後五時頃嘉義市埤子頭の市内[illegible]池中に投身自殺を圖つた一本島人老婆あり、折柄通りかかつた通行人に救助され諸羅醫院に入院加療中であるが、同女は埤子頭三〇〇番地の萬居の母陳氏進（五九）と云ふもので、十三日午後六時頃嫁萬居の妻李氏[illegible]に侮辱されたので憤死せんとしたものと云はれてゐる

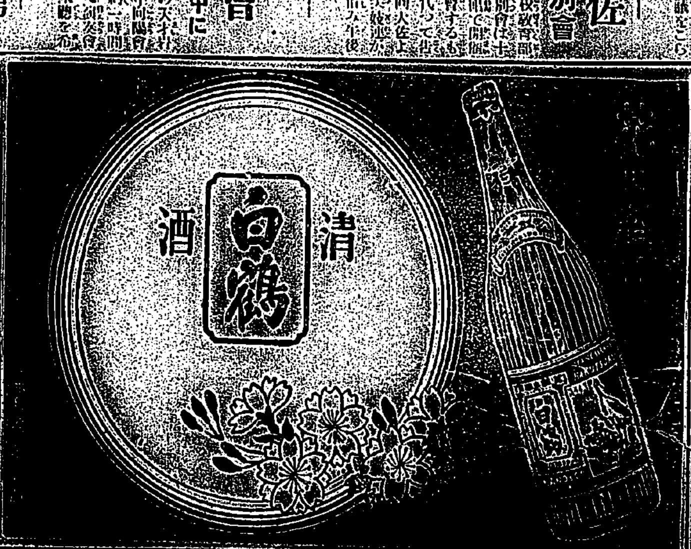
恩給　利子月一分二厘五毛より　即金　臺北市下奎府町一丁目　有信社出張所

内科、外科、産婦人科、齒科、レントゲン科
嘉義市榮町通り
院長　醫學博士
同生病院
電話一〇六番

月經
サンガー
最新研究強力流經劑
月やく止り人知れず御心配の御婦人方よ！
[illegible]

腸に
ダイモール
慢性の胃腸病で永年の間頑々張せども一向捗々しくないときにダイモールをお勸めします。
急性の腸カタールで腹痛・下痢の場合には實に頓座的効果を現わします。
其他チフス・赤痢の豫防に、腹部雷鳴の治療に、水あたり、食あたりの常備として是非ダイモールを!!!
發賣元　株式會社鳥居商店　東京市日本橋區

文部大臣認可
東京自動車學校



清酒
白鶴

風邪の代名詞
福助カゼ藥
發賣元　南門藥局

日本一の鳥羽式氷削機と
特許　アイスクリーム機
成績優秀を以て天下に誇る
斯界の優良品
各博覽會金牌受領
御注文は今の中
製造發賣元　中陽商店　大阪本店
製作直賣

對抗競技を盛んに 記錄會を開け

臺灣スポーツ界に對する 織田、南部氏の註文

銀座千疋屋の二階で暖かいコーヒー等啜じた早大時代の織田南部兩氏と、再び臺灣で會つた明治製菓での兩氏とは何等變りを見なかつたのは愉快であつた、全く心置きなく雜談にふけつた以下とりとめもなく兩氏との話を述べて見たいと思ふ

×

臺灣はやはり常夏で全く暖かい、寒が想ひやられると云つて居た、先づ此の氣候とスポーツに就いては、台灣程氣候的にめぐまれて居る所は少なく、北國の半年位練習の出來ないのに比して、當地では一年中全く休みなしで練習が出來る、[illegible]にしても臺北に二つ、其他各地方にも相當のトラックを持つて居る、若東京大阪あたりでこんな運動場を無料で使用出來るとしたら、例の黒山の様に練習に來るだらう、臺灣ではあまり練習する人を見ないが、どうしてこんなに賑かないのだらうか、一つには餘りにめぐまれ過ぎて却つて無いのと同じになつたとでも云ふのだらうか、そんな馬鹿げたことは無いにしても更にもつと利用したらよささうなものをおしいものである

×

最も此の原因を三段論法的に解せば、體育協會や其他の諸團體に金が少ない、だから競技其の他の會が年に二三度しか出來無い、從つて運動家はその技倆を表はす機會が少ない、だから熱がない、まあこんな具合になるだらうか、スポーツには刺戟は必要である、更に關係者側に於ても出來ない所を又何とか考へて出來る様にしてもらひ、競技者側にもどうとかして内地におとらぬ位にまでやつてもらひたい

×

で差當り關係者側として次の様な案を兩氏より出して戴いた

×

第一案として對抗競技會を多く作ること、臺灣には對抗競技會と云ふものがほとんどない様であるか、定期戰とまでは行かなくとも對抗競技會位は是非必要だと思ふ、各團體の中堅者に御計ひたい、勿論此の對抗競技の中には男女學校の對校戰をも含むものである

×

それから新らしい計畫として市又は州の對抗である、例へば臺中州對臺北州競技の様なもの、これは州にとどまらず引いては全島的にもなつて行くものと思ふ、今年度あたりから是非やつて見たいものである、この計畫に就いてもあまり多くの費用は要さないだらうと思ふ

×

今年度の體育協會陸上競技部の事業を見るとなか〜立派な豫定が出來て居る様である、第一が建功神社祭オリンピック豫選が四月二十九、三十兩日に次に五月に支部の大會（期日未定）があり、秋には今年度より始めての女子對抗競技會、中等學校對抗、各州教員對抗、全島選手權と次々に開かれ、全く臺灣では始めての盛澤山の競技會がおるはずになつて居るから一歩進んで朝鮮の様に各競技に就いて朝鮮神宮大會の様に臺灣でも臺灣神宮大會を一期間内に各競技を一時に開き、その期間を丁度内地の明治神宮大會の様なものに仕上げたら此上ないものに出來上るだらうと思ふ、然しその時期も近々出現出來るものとたのしんで待つて居る、要するに各競技の進歩發達は競技會の此數にあつて、それ以外には何もないものだと思ふ

×

織田氏の話では今秋あたり女子東西對抗を朝日でやりたいと云つて居た、若し實現出來た曉ら臺灣からも大いに參加させたいものであるとの事であつた

×

第二案として記錄會を月一回位開くことである、で月一回然も毎月種目を定めてその種目のみの記錄を認める、例へば今月は中距離、來月はジャンプと云つた具合に分けて、一回の時間も二三時間位で、而して土曜日か日曜日の午後あたり實行し獎勵記錄の向上を謀ることである、これは現に大阪では實行して居るさうで、なか〜立派な記錄を作り、又自信もつくさうである、是非關係者側に御一考願ひ度いものである、更に新記錄を作るべき機會なく、競技會も無いとすれば、スポーツにも賑かなくなるものだと思ふ

×

織田南部兩氏に聞くに、臺灣の運動家は練習が足りないと一言にして云つて居た、だから折角のキーポイントがしつかりと頭には入らない、要は練習にあつて、練習に練習を重ね、苦心に苦心して而も得られない何物かを一寸した助言によつて立派に自身のものとなし得るものであつて、不斷の練習なくしてコーチを受けることは、コーチを受けるのでなく、見るのだと云つて居た、實際あまり役に立たず目が幾分肥えるに過ぎないものだと思ふ（菊池文雄）

羅府を目指し 水泳の猛練習

東門プールで

「ザツー」と水しぶき……スーツ、スーツと魚のやうに水を滑つてゐる、鱗のやうに水面で水がゆるむ、太平洋を越えての戰ひを望んで雄心勃々ヒーローが赤い褌を締込むと『誰かロサンゼルスに行くのはゐないかなあ」東門プールは小さい野で跳く十四日午後三時半——揃林、高尾、田端などが裸になるミス・生田美代子がバスタオルを肩に少女のコーチ……續いて彼女仰むけになつて水を滑べるオリムピック豫選近づけり、空は未だ暗い、少女の肌はナメクヂのやうだ

全山花の「菜公坑山登り」

あす山岳會主催で

山の子生

四季の變化の少ないと云はれる臺灣で菜公坑山は春らしい和やかな氣分を與へる唯一の行樂地であります

「先づ何よりも一度行つて御覽なさい」

と御勸め致します

◇

その往復の沿道から頂上附近迄「躑躅」が燃えに燃え、或は尾根に、或は谷間に、或は路傍に咲き亂れてゐる様は誠に壯觀であります。盛りの頃には行く行く手に觸れては、花に絡らんで散り落ちると云ふ様な狀態で、全山これ花と云つても云ひ過ぎはしません。殊に山頂附近の東北面に至つては躑躅の艶に配するに石楠花の艶を以てし、その美觀は讃歎措く能はざるものがあります。而も此の美しい花園は可愛いサギゴケや菫の一面に咲き揃つた芝草の（山男の一人が「此の可憐な花を踏まない様に歩かうとすると神經衰弱になりさうだ」と悲鳴をあげた程の）スロープや、眼の覺める様な木々の新綠に或は隣し或は圍まれてゐるのです

◇

今は擬んで芝生が輪つて、北方眼下には溶岩丹の黒白だんだらの硫氣が濛々と噴く磺溪に包まれ、うねうねと延びる鋸いた新綠の岡が續土の茶畑や水田に入交つてゐるのを、花に包まれ柔かい草の褥に腰を下してうつとり眺める時には、誰しも菜公坑山に對して讚歎又讚歎、最上級の讃辭を惜しまないと思ひます

◇

菜公坑山から竹子湖經の沿道の新綠殊に楓樹の嫩葉、竹子湖蓬萊米原種田の風景などは之のみを目的としても充分樂しむ事が出來ます。此の外木山北角の岩石中に反轉石のある事や、可愛い翔蝶の火口跡を有する紗帽山を眼下に見られるのもその方面に趣味を有する人には興味ある事と思ひます

◇

臺灣山岳會では四月十七日同會の月例登山として此山に案内的登山を行ひます。之は同會が先般社團法人として認可せられ新しく山岳趣味の普及と山岳愛護の精神涵養の爲に一般社會人の呼びかける意義ある催しの一つであります。御婦人方でも御子様連でも樂に行けますから左記御參照の上振つて御參加下さい

◇

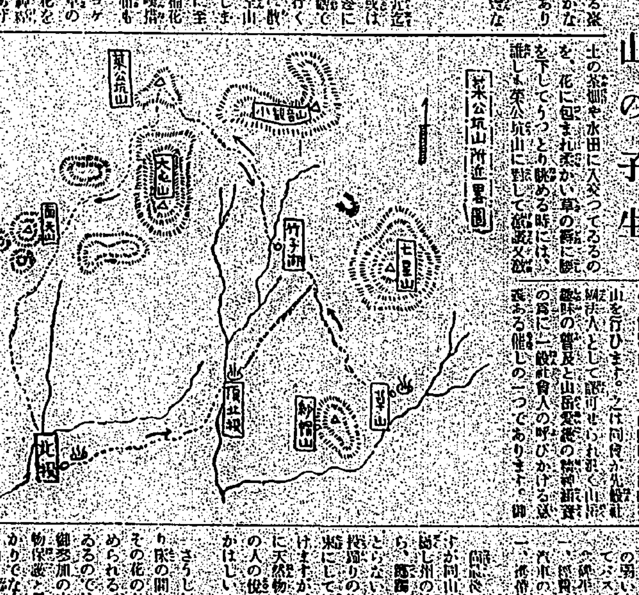
一、四月十七日（第三日曜）
一、集合地、竹子湖蓬萊米原種田事務所
一、集合時、午前十時三十分事務所集合
[illegible]から草山へ、利用の方は八時のバスで草山迄、草山から竹子湖迄約三十町徒歩。汽車利用の方は午前七時臺北發。北投より新北投を經て竹子湖迄。之から菜公坑山迄約三十町
一、解散場所、菜公坑山頂上。足の弱い方は往路を草山迄引返してバス。お強い方は面天山下記（[illegible]新北投乘車）
一、經費、臺鐵自動車の方は二圓、汽車の方は五十錢見當
一、携帶品、辨當、水筒、その他

◇

御注意に一寸申添へて置きますが同山は水源涵養風致保安林に屬し州の管林地域内にありますから、躑躅や石楠花その他の草花を採らない様に致しませう。近來北投驛頭の汽車中で躑躅や石楠花を輪にして持つて歸られる方を見受けますが、自己の現在の樂しみの爲に天然物を荒廢に歸せしめ、後々の人の悦びを奪ふと云ふことは歎かはしい次第であります

◇

さうした花を持歸つて机上を飾り床の間を賑はさうとする人々は、その花のある間は花盜人の罪を責められるであらう事に氣付かずにゐるのではないでせうか。それで御參加の方は唯、植物愛護、天然物保護と云ふ事に御注意下さるばかりでなく、進んで此の様な名勝の地に永く存續させると云ふ事に就て御協力下さる様に切に希望致します（圖は菜公坑山案內）



菜公坑山附近略圖

戰爭ロマンス 大座談會

[illegible]

[illegible]

貸家 [illegible]
貸家 [illegible]
貸家 [illegible]
安い貸間 [illegible]
讓店 [illegible]
錦の日立 [illegible]
電話至急賣渡し [illegible]
恩給立替 [illegible]

コリを和らげ……
痛みをのぞき……
疲れをなほす……

主治効能
肩腰のコリ　リウマチス
うちみ　神經痛
過勞の痛　乳のコリ
腳咽喉の痛　筋肉の痛

定價（金二十錢　金三十錢　金五十錢　金一圓）

本舗　株式會社　渡邊輝綱藥房
東京市麻布區飯倉町一丁目一番地（振替東京四〇六七番）

製腦會社に對する
補償金引下問題
專賣局、製腦會社雙方の言分

專賣當局の製腦會社に對する補償金引下げを實行した事によつて製腦會社と專賣局との間に大なる意見の**相違か**出來てゐる、即ち會社側としては自會社及び島内[illegible]の立場から、又專賣當局は專賣收益の立場から夫々自說を執つてゐるので兩者間の意見は相當の距離がある樣である、[illegible]製腦會社の立場や内容に就て之を見ると明治四十[illegible]司利太郎氏が人[illegible]を斷行し今日の好成績を見るに至つた[illegible]同社の努力[illegible]八十萬圓を犯したものか**現在で**は四十萬圓に減じ且つ[illegible]の努力などにより[illegible]約五割の引下を行つて會社の不良資産の[illegible]に努め今日では殆んど[illegible]利二年以降六分五厘を超過せず他方品質の向上にも努め之に依て現在の成績を收め得た、この收益に對し專賣當局は收入減その他の理由の下に四、五、六、七年と續けざまに**補償金**の引下を强要して來た、即ち昭和四年七月に一圓四錢、五年二月に二圓二十四錢、六年四月に五圓八十錢と今回の七年四月七圓三十五錢、此四ヶ年間に合計十六圓四十三錢と云ふ引下を行つてゐる、而も本年四月の分は思ひ切つて七圓三十五錢の引下を斷行したので[illegible]内閣の出現により物價勞銀の騰貴を目前にして此の引下げを行つた事は會社の受くる影響に甚大なるものがあるとし會社側としては相當根强い意見を持つに至つたものらしい、會社側に言はせると獨逸の人造樟腦に對抗せんが爲めに補償金を**引下る**と云ふのなれば犧牲を拂ふが專賣收入減による赤字補塡と云ふ事では不滿足で右は專賣制度に缺陷あるが故であるとしてゐる

赤字補塡が主目的ではない
田端專賣局長談

補償金引下問題に關し田端專賣局長は次の如く語る

本問題に對しては特に調査研究を續けてゐるが何分專賣局は專賣局としての立場もあり又**會社側**は會社側としての意見もある、又[illegible]司社長の意見[illegible]重し大に今後研究したいと思つてゐる、補償金の引下げは[illegible]專賣收入減による赤字補塡と云ふばかりでなく他にも理由があるが會社側の立場となつても今後大に考へて貰はねばならぬ問題である、會社としては相當成績を收め今日迄不良資産の消却も殆んど終つて[illegible]相當の積立金も[illegible]且つ多くの剩餘金を有してゐるに拘らず專賣局の**收益**は減少する一方であるので茲に之が補塡の方法を見出さねばならぬ[illegible]の關係もあるので補償制度による補償金引下と云ふ事になつたものでなく本問題は今に始つたものでなく昨年既に立案されたものであつた、然し樟腦に對する收入減と云ふ事は專賣局としても販賣方法その他に充分調査研究を要すると共に製腦會社に於ける五百數萬圓の**製腦權**の償却等に對しても相當考慮せねばならぬ問題であると思ふ、之等は頗る六ヶ敷い問題であつて一朝一夕に片づける譯に行かぬが今後本問題の根本解決の一つとして大に研究すべきである、要するに專賣局としては自分の事ばかりでなく會社側の立場も考へて立行くやうに且つ合理的に善處し何所迄も國際商品として活躍せしめねばならぬ問題であり又本島**産業の**爲めに特に考慮すべきものとして目下研究を續けてゐる次第である

今度はロシアから
精糖の引合
砂糖輸入關稅の引上を
糖業聯合會で懇願か

【大阪十五日發本社特電】秋田精糖が日本に向けダンピングを試み三井物産との間に賣買契約が成立した事は最近の事に屬するが今度は露國糖の如く粗糖ではなしに精糖引合が日本に向けて露西亞からやつて來て内地糖界に一大センセーションを捲起してゐる、即ち十四日某所著電によれば門司著港四圓二三十錢でいいと言ふ事で關稅[illegible]を加算すれば十七圓三十錢に當り現在の内地精糖市價十七圓五十五錢から見ていゝ三十錢安ければ精糖[illegible]採算はとれるので露西亞糖の輸入は可能と言はれてゐる、露西亞は五年度計畫の結果增產せるもので[illegible]のダンピング對策は漸く現實化し糖業聯合會では斯の如き情勢下にあつては輸入關稅引上げの要ありとして砂糖關稅引上げ運動に向つて邁進する方針である

三月迄の
甘蔗植付
六萬八千餘甲

糖業聯合會臺灣支部の發表によれば新式製糖十一社の七、八年期原料甘蔗の三月中植付は二千百六十三甲にして昨年六月以降の累計六萬八千八百三十七甲に達し四月以降の植付見込五千四百六十六甲を合せて七萬四千三百三甲に上るわけである、之を各社別に示せば（單位甲）

	植付豫定	三月迄植付
臺灣	一九、〇〇〇	一八、五三四
明治	一三、〇四六	一二、四八八
大日本	一六、〇九九	一六、〇〇一
鹽水港	一〇、八六八	九、一〇一
帝國	五、八〇七	五、六六五
新高	[illegible]	[illegible]

シャム米
賣行旺盛

シャム白米は過日加藤商會の手で[illegible]三回に亙つて輸入された一千五十噸の外、三井の手で一千二百噸、神戸柴田の手で五百五十噸（吉江仲介）島内へ契約された、内柴山賣は四月中旬で五月上旬入港することになつてゐる、此外月末には加藤の手で二千噸位入される筈であるが、在來米各地品薄から山越しとなつてゐるところが多いのでシャム米は各地に歡迎され加藤商會輸入の分など去十三日だけでも三百噸賣れたといふやうに非常な景氣を見せてゐる、出來値は百五十斤十一圓四十錢から二十錢で在來玄米と大差ないがシャムは白米だけに割安視せられ歡迎さるるわけである、因に吉江は柴田の今後日外本島化や神戸山田の分も扱ふ由である

明治	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新興	[illegible]	[illegible]	[illegible]
沙轆	[illegible]	[illegible]	[illegible]
南東	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新竹	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

不景氣に喘ぐ
臺南市の卸市場
前年期の赤字淸算

財界不況に伴ふ現象として昨年來急激な變化を示して來た臺南卸市場の取扱成績は益の減少と又右に伴ふ手數料の引下げ等に依り臺南市における手數料收入は著しい減額となつた、右に關しては既に從年期以降特に愼重なる對策を講じつつあつて現在辛うじて若干の[illegible]和狀態を示して居るが昭和六年度を通ずる使用料收入は二萬九千圓の可成りな成收である

魚市 六年度取扱數[illegible]二八[illegible]金高二[illegible]使用料[illegible]前年比較數量[illegible]

靑物市 同數量[illegible]金高二五五、九[illegible]使用料七二八二圓此前年比較數量[illegible]

家畜市 同數量二[illegible]八四[illegible]使用料八八四圓の各增

[illegible]六延金高四九八八[illegible]使用料[illegible]前年比較數量[illegible]金高九[illegible]使用料[illegible]の各減でありて結局各市場を通じ取扱金高二九八、七三八圓使用料二九、八三二圓の成績となつて居る

恒春製糖
十四日作業終る

恒春製糖恒春製糖所は十四日製糖作業を終つたが本期産糖は八萬八千八百六十三擔であつた旨總督府に入電があつた、これで新式製糖の作業終了は新高製糖彰化第一、第二工場を合せ三工場となつた、尚帝國製糖新竹、中港兩工場も最近製作業を終つたが半製品が多數あるので完全に製糖作業を終るのは五月中旬となるだらうと

神戸取引所と
米肥市場合併問題
解決の根本方針決定

【大阪十五日發本社特電】神戸取引所中村理事、神戸米肥市場[illegible]市川兩理事は十三日午後商工省に出頭して當局で斡旋中の兩市場合併問題について川久保商務局長、藤田取引課長と協議の結果次の方針を決定した

一、神戸米肥市場の正米延取引は銘柄別淸算取引としてこれを神戸取引所に移すこと
一、米肥市場組合員で神戸取引所の取引員となるものはその免許を受けること
一、同取引員となり得ない組合員竝びに米肥市場の役員に對しては[illegible]數手當を支給すること
一、兩市場の合併より取殘された現物市場は昭和五年四月公布の新正米規則に基き近く當局に認可を申請し現物市場だけを現存させること

尚神戸取引所側から支給される解散手當をどの程度にするかが問題であるがこの金額の如何によつては或は株主總會の承認に上さなくとも單に當局からの認可によつて最後的の解決をすることになるわけである

農林省の
高島技師來臺

本邦造船界の權威である農林省の高島技師は總督府の水產試驗船照南丸及び高雄丸の設計をなし來つたもので[illegible]關係を有するものであるが照南丸の船價工事と共に高雄の漁船診斷のため總督府の招聘に應じ來る二十四日入港の大和丸にて往復二十日間の豫定を以て來臺することとなつた、[illegible]今回漁船の權威者を迎へて實際の狀況を見てもらふことは本島漁業界のためにも喜ぶべきことである

岡出所長の著任で
糖業試驗所創立準備進む

昨春の[illegible]臺南市に新設を見た糖業試驗所は十五日來臺南市役所の一室を借受け十四日午後來南の岡田所長、吉良技師其他係員によつて創立事務を開始して居るが岡出所長は十五日午前中大島總督府技師と共に新化糖業試驗所に到り退つて同所に移管さるべき事務並に[illegible]の引繼を受け[illegible]に對し一場の挨拶を行ひ引つ返して同日午後吉良技師と共に市內各官衙、學校、民間團體等訪問新任挨拶を行つた、尚同試驗場工事に關しては本館竝に宿舍等初年度豫定に屬するものの設計を終つて居るので大體五月に入つて請負功事に附し著工、本年末までに竣功の計畫であるが右工事の進捗に伴つて所員も漸次增加を見るものとされて居る、而して現在の新化糖業試驗所は交配及び育種その他の試驗實施中の關係から本年度末まではその儘存置せらるる事とならう

漢口の
商勢回復
排日も緩和

【大阪十五日發本社特電】大阪市商業部へ漢口よりの入電によれば[illegible]これまで[illegible]小口ながら仕入されることとなり各種本邦小雜貨の漢口向市場は殆んど一掃されてゐたが漸次市場の回復と排日貨運動緩和と相俟つて買氣は次第に旺盛ならんとするものがあり昨今は支那問屋筋からポツ〳〵

日星對フ社
係爭事件
訴訟一部延期

例の日星商事對フォードの係爭事件に就ては去十三日臺北地方法院にて日星側より販賣權侵害に對する假處分申請の公判が行はれる筈であつたが、さきに橫濱本社に歸つたアンケニー氏より返つて來た公正證書による書類が同日ヤッと[illegible]フォード側の代理人竝弁護士によつて法院に提出され之に對する日星商事の弁駁書を作する暇がないので公判を來る二十日に延期することとなり又一手販賣解約無效の本訴は十四日午前十時半より日星側より張園、松尾兩氏、フォード側より加藤社員及雙方の弁護士等出廷、夫々準備手續を行つたが第二回準備手續は來る二十八日と決定し同正午引下つた

今期の産糖高
一千六百萬擔突破か
原料增收成熟遲れの結果
三月末迄の製糖實績と步留

糖業聯合會臺灣支部調査によると新式製糖十一社の三月中原料處理高は二百四十九萬九千八百六十六萬五千九百八十斤、製糖高三百卅四萬六千六百八十九擔、平均步留一割三分三厘九毛にして前年同期に比し步留は三厘方の低下を示してゐる、昨年十一月以降の累計は

原料處理高	八、[illegible]斤
製糖高	[illegible]
平均步留	[illegible]
前年同期	[illegible]

即ち製糖高一千百六十六萬七千餘擔で前年同期の最近統計一千五百八十四萬八千九十三擔に對し七分弱の作業を終つたわけである、平均步留を前年同期に比すると二厘九毛の低下を示してゐるが之は氣候變調、雨量過多と昨冬の潮風及今年一月の霜害に因るものである

三月中及累計製糖高を各社別にすれば（單位擔）

	三月中	累計同
臺灣	[illegible]	[illegible]
明治	[illegible]	[illegible]
大日本	[illegible]	[illegible]
鹽水港	[illegible]	[illegible]
帝國	[illegible]	[illegible]
新高	[illegible]	[illegible]
昭和	[illegible]	[illegible]
新興	[illegible]	[illegible]
沙轆	[illegible]	[illegible]
臺東	[illegible]	[illegible]
新竹	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

次に三月中及開始以來の平均步留を見るに

	三月中平均步留	前年同期步留
臺灣	[illegible]	[illegible]
明治	[illegible]	[illegible]
大日本	[illegible]	[illegible]
鹽水港	[illegible]	[illegible]
帝國	[illegible]	[illegible]
新高	[illegible]	[illegible]
昭和	[illegible]	[illegible]
新興	[illegible]	[illegible]
沙轆	[illegible]	[illegible]
臺東	[illegible]	[illegible]
新竹	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

前年同期に比し步留は漸水港、新興兩社のみであるその他は何れも前期より低下し昨年の率と殆ど變らぬといふに過ぎない、尚目下實績に基く各社今期の產糖豫想高は次の如くである（單位擔）

臺灣	[illegible]
明治	[illegible]
大日本	[illegible]
鹽水港	[illegible]
帝國	[illegible]
新高	[illegible]
昭和	[illegible]
新興	[illegible]
沙轆	[illegible]
臺東	[illegible]
新竹	[illegible]
計	[illegible]

右は會社の發表に係る數字であるが原料が豫想外に增收し且つ成熟遲延の結果四月の步留案外良好であるから產糖額は右の豫想より更に增加し結局一千六百萬擔を突破するものとみられてゐる

南部の芭蕉出荷
昨今は六七千籠
前年に比較して激減

【高雄電話】高雄青果組合昨今の芭蕉出荷數は六、七千籠であるが昨年の今頃は一萬籠を突破してゐたのでその開きが餘りに大きいがこれは本年は寒さが强かつた所爲天候の關係に芭蕉の成熟が遲かつたためである、因に高雄青果組合十四日檢査の出荷數は七千三百二十六籠で主なる仕向地は左の如し

△東京三、一八二△橫濱一、三八八△大阪三八五△門司二六七△京都一六九△神戸七五三△下關三七三△金澤一一六△名古屋一五八△釜山一〇五△大連一一五

新興製糖
好成績
十九萬三千擔
步留案外良好

【高雄電話】新興製糖會社の本期產糖は最初十七萬七千擔を豫想されてゐたが今日迄の製糖經過に徵して十九萬三千擔の產糖は確實になつた、向本期迄の平均步留は一割三分六厘、作業の終了は五月二日前後の見込である

海事時言
船舶信號所問題

◇寄港に行つた人で海事に[illegible]目むを持つ程の人はその入港に際し乘船が東水道沖のワダラン島燈臺と信號を交換し[illegible]その何丸なるを知つて直にそれを電話で四浬奧にある所屬船會社又は代理店に通報する、船が內港に到入ると高樓に位置する港務所信號柱頭に本船國籍旗、會社マーク及その繫留浮標の指定信號をするが、基隆港で云ふと基隆燈臺が兩者を併せてやつてゐることは申すまでもない、そしてこの信號及通報は航行の安全及關係者の營業と重大の關係を持つので基隆燈臺の如き横濱、神戶、門司に於ける私設信號の仕事まで擔當し陸岸民衆の便をしてゐる、例へば定期船の入港－殊に難航船[illegible]

◇會社は勿論船舶關係の營業者等數十個所に「現在下何分」と電話で通報し多大の便益を興へてゐるここに眼かんとするのは基隆港に於て入出港の衝突を避けしむるやう公設船舶信號所の設置方を要望し[illegible]急務中の急務である

◇吾人觀ではあるが基隆築港はその初めに富り商港と軍港とかねしむるやう設計され、地形から云つて故意に外洋から望見し得ない內港の兩側海岸に港灣設備を集中したものらしく、それが爲に岸壁地帶の狹隘を感ぜざらしめ港勢の發展に伴ひ弊が上に狹隘を感ぜしめ、今後の便否

◇吾人に新岸壁突端に丸の三層上屋が卸る內外港の視野遮斷して了りたる當初より入出港船の衝突を懸念してゐたが果して昨春しかも白晝午前十時入港の夕顔丸と出港の大龍丸とが防波堤附近の狹水路で突然衝突して多大の損傷を被つた、その後危く衝突せんとしたことが再々あつた、その都度海事關係者間に船舶信號所設置の急務が叫ばれ、基隆港務局も之を建議し本紙も警告したけれど顧みられず、禍根は今も尙そのまゝである

◇此資狀は昨夏松下海事官が逆潮丸で著任のとき港口狹水路で帆走の興亞船と危く衝突せんとして逆轉機を繰返して辛くも危難をのがれたことがある、[illegible]て繁茂操り返へされてゐる危險は何時かは大慘事を出來し後後の審判を仰がねばならぬことを推言し得るが、もし衝突船の一方若くは兩方が港口に沈沒したとしたならそれこそ基隆港に取つては軍事上の封鎖で天下に醜態を暴露し世界中から危險港視せらるるのである、即ちもし基隆が吾人の危惧するやうな事態を惹き起し、軍港と商港とをかねしむる國防的見地から計畫されたとしても、ここには衝突を生ずるは當然で新岸壁上屋の上部と內外港の視野遮斷の不備を補ふ必要な設備をなすことが本當でそして船舶に取つては入りよい港たらしむべく展望のきく位置に船舶信號所を設けて船舶出入の都度之を通告せしむることが急務であるべき

◇吾人の常にあへてゐる事は[illegible]として船舶なるお客に對し最善のサービスを提供することであるここには船舶衝突防信號所設置の急務のみに對し說くことにするが附言したいことは內港と外港の中心から防波堤附近の狹水路までの距離は孰からも約一〇〇〇メートルで內外から入出港船が悠々微速力で航走したとして十分間以內に衝突する事になる、濃霧に際しては殊に其危險がある、だから信號所があると船舶入出港の都度これを通告しその船止まれ、安全なりなどと信號し若くは警笛で通告するから出入りが安全である、日本の主要港にはいづれも此信號所があるがそのほかに船舶關係者の爲め私營の信號所もある、高雄でも私營ながら北岸の信號をしてゐるが、基隆では燈臺から內外港の見通しのつかぬところでは公私も號所を特設する必要がある、そして他港の範例とするがよい（抓鬪）

朝鮮米と
本島米
納會安見越

朝鮮米は過日神戸より入荷した玄米五百叺の外、仁川より玄米五百叺、白米五百叺計二千叺加藤商會の手で逆入せらるることになつてゐるが、右は步定より遲れて本月二十五日基隆着岩手丸で着津する由、尙蓬萊米は期米安に連れチリ安となり淸眼七圓九十六錢迄あつてア卜引戾してゐるかぢは前後口に段々賣れるからであら併し買方一派の受米は移川が料がないだけに白米商に足許を見透され尙相きに[illegible]中限の賣手九十車が納會を前に注目されてゐるが內地相場八圓四十錢からみて納會までに七圓八十錢どころ迄ふらうかともみられ場面は全く買氣銷沈してゐるが買方が受米しない限り納會は蓬萊相共に叉しても買方の慘敗に終るのではないかと云はれてゐる因に一期蓬萊七月限は過日內地七月八圓二十錢まで暴落後八圓三十五錢迄戾してゐたが改五期米再暴落の結果八圓四十五錢出來、渋野人と新安值を商出した

戰時保險
割增料の引下
實行

【大阪十五日發本社特電】運送保險各社は十三日戰時保險割增料の引下げを行ひ十五日より實施する事となつたが、これが料金は左の通りである（單位保險金百圓につき錢）

△天津上海　海上のみ　陸上一週間込　陸上二週間込
△南京長江筋　一五　三〇　四五
△上海租界への場合　一〇　一五　一五

移出米商組合
組長、副組長決定
十五日役員會で互選

移出米商組合では十五日午後三時より組合事務所に新役員會を開催したが過日の總會に於て選擧された役員全部即ち三井（森田氏）三菱（宮本氏）杉原（井出氏）加藤（會根氏）張資（陳察氏）瑞泰（許雨亭氏）出席、組合定款による組長、副組長の互選を行つた、その結果組長には加藤商會曾根氏、副組長には瑞泰許雨亭氏が何れも滿場一致で選擧された、因に移出米商組合の組長、副組長に互選されたものは辭任が出來ないことになつてゐるから前記兩氏は當然組長、副組長に就任するであらう

商況
十五日

米況
臺米相場

	基隆貨車渡百斤	前日對比
北部二期蓬萊米	八、〇〇	一一〇
中部二期蓬萊米	八、一〇	一六〇

靑物卸相場表（十四日）
臺北中央卸賣市場　靑物（百斤相場）

品名	最低	最高	平均
大根	[illegible]	[illegible]	[illegible]
蕪	[illegible]	[illegible]	[illegible]
人參	[illegible]	[illegible]	[illegible]
牛蒡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
苅蕎	[illegible]	[illegible]	[illegible]
甘藷（赤）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同（白）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
蓮根	[illegible]	[illegible]	[illegible]
馬鈴薯（長）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
里芋	[illegible]	[illegible]	[illegible]
水芋	[illegible]	[illegible]	[illegible]
山芋（和）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
玉葱（和）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
葱	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大蒜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
韮	[illegible]	[illegible]	[illegible]
蒜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
菠	[illegible]	[illegible]	[illegible]
百合（和）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ワラビ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ウド	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ワサビ（臺）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
モヤシ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
胡瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
花胡瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
臺灣南瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
內地南瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
在來西瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
冬瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
扁蒲	[illegible]	[illegible]	[illegible]
長茄子	[illegible]	[illegible]	[illegible]
圓茄子	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小茄子	[illegible]	[illegible]	[illegible]
蕃茄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
桂竹筍	[illegible]	[illegible]	[illegible]
冬竹筍	[illegible]	[illegible]	[illegible]
煮竹筍	[illegible]	[illegible]	[illegible]
甘藷	[illegible]	[illegible]	[illegible]
白菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
結球白菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
菠薐草	[illegible]	[illegible]	[illegible]
花椰菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
甕菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
芹菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
豌豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]
荷蘭豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]
皇帝豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]
長豇豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]
慈姑（和）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
梨	[illegible]	[illegible]	[illegible]
枇杷	[illegible]	[illegible]	[illegible]
レモン	[illegible]	[illegible]	[illegible]
西瓜實（臺）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
銀杏	[illegible]	[illegible]	[illegible]
在來鳳梨	[illegible]	[illegible]	[illegible]
南洋鳳梨	[illegible]	[illegible]	[illegible]
木瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
雪柑	[illegible]	[illegible]	[illegible]
椪柑	[illegible]	[illegible]	[illegible]
梨（和）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
苹果（和）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
李	[illegible]	[illegible]	[illegible]
苹果（和）	[illegible]	[illegible]	[illegible]

【備考】前日瓈出[illegible]一、五六一圓

臺中米價（十五日）
（臺中電話）

蓬萊米　八圓〇〇錢、丸[illegible]八圓八五錢、在來米　一一圓八〇錢

△香港[illegible]
△[illegible]川、廈門、汕頭、福州　一一、三五、五〇
△香港廈督への場合　一〇、二〇、三〇

東西南北

國際聯盟の空氣が悪く[illegible]現實糖價[illegible]內地の甘味[illegible]株は一齊安、新東先物百四十七圓迄と一時上り七、八圓安が五十八圓と約六圓方惡落したのが目立つ、例の事件が與つたものとも見られる、惡い時にトンダ事件が起つたものだ、本島に東洋地を有する同社の事件だけにその成行と影響には深甚な注意を拂はなければならぬ▲政府としては時局の成行を放任して置くわけに行かぬから必ずや對策を行ふに相違あるまい、最悪の場合か豫想される時は即ちインフレーションに轉換する時ではなからうか、此上砂糖にも關稅引上の惠澤を蒙ることは考へものだ▲政府の關稅引上の品目中に砂糖が洩れてゐるといふことは大分糖業者が騷ぎ立て[illegible]注意を喚起してゐる、時は正に八九年期の原料政策を斷ねばならぬ秋である、昨年五月七、八年期の甘蔗買收價格を決定した時に比して近頃の一般作物の値段は相場上つて居るし物價指數も上つてゐる、之を標準とすれば八、九年期の甘蔗價格を上げなければ甘蔗が作られないといふ心配もないではない、併し砂糖は外糖安の壓迫があるので他の物價ほど上つてゐない、殊に自分他の作物に縛られて[illegible]ろ[illegible]

正米市場
（公定相場）

	當限	中限	先限	出來高
北部二期丸糯米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中部二期丸糯米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
南部長糯米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

基隆在庫米（十五日現在）
高雄在庫米（十五日現在）

[illegible]

正米市況（後場）

期米暴落に連れ前日と大差なし返つて弱し

▲二期蓬萊　當限　八、〇〇　中限　八、一九　先限　不申
▲二期丸糯　當限　八、五四　中限　八、七〇　先限　八、八三

堂島米況前場

【大阪十五日發電通】期米は因果玉一掃と投物一巡で下寄つたが先物は東京筋、朝鮮筋、正米筋の手當買に地場仕掛、福井、神戸、片定、神戸筋の乘換買に二十三圓九十四錢と不味に寄り八十一錢と安値に西筋と利喰の採賣に三本値付き八十一錢とだれ期近筋安に靑氣なく小間で五十九錢と安値を付け結局當限一萬石は田中眞との間に肩替りが成立した

堂島雜觀

【大阪十五日發電通】買方悲觀の空氣益々深化し問題の海軍は遂に田中眞に對し賣玉の肩替りを乞ひ[illegible]

堂島米況後場

【大阪十五日發電通】後場は正米安勞々惡人氣强く期先投崩しに先づ十二圓五十九錢と十一錢安に寄り更に五十二錢と押し五十八錢と大引で見せ新限肝硝はず五十一錢と大引

昨日の市況

株式	一齊安
綿絲	弱い
期米	續落
砂糖	保合

大阪期米

	寄	前	中限	先限
一節	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京期米
[illegible]

神戸期米
[illegible]

各地正米
[illegible]

各地期米跡氣配
[illegible]

堂島前場先限兩建
拔除主な手振
[illegible]

株況
東京短期
[illegible]
東京長期
[illegible]

東京株況前場
【東京十五日發電通】[illegible]

大阪長期
[illegible]

大阪短期
[illegible]

東京銀行貸株
[illegible]

銀塊
[illegible]

米日爲替
[illegible]

米英クロス
[illegible]

神戸爲替（日米爲替）[illegible]

絲況
大阪綿絲
[illegible]
大阪棉花
[illegible]
橫濱生絲
[illegible]

神戸市中相場
[illegible]

神戸豆粕
[illegible]

大連特產
[illegible]

シカゴ小麥
[illegible]

肥料
[illegible]

大阪定期
[illegible]

大阪現物
[illegible]

糖況
[illegible]

ラヂオ欄

今日の番組　四月十六日（土）　J・F・A・K

午前の部

【六・三〇】朝の挨拶、ラヂオ體操、今日のお天氣のお知らせ（臺北のみ）臺北測候所發表

【八・〇〇】全國氣象通報（東京）

【九・三〇】家庭百科問答「ヂフテリアの豫防注射について」

【一〇・〇〇】今日の家庭料理獻立、豚肉の附燒、筍とこんにやくの白和え

【一一・〇〇】日用品小賣相場、（臺北）臺北市公設西門市場發表（臺南）臺南市西市場發表

【一二・五九】正午の時報、氣象通報（臺北のみ）

午後の部

【〇・一〇】放送局別ニュース

【〇・二〇】晝間娛樂時間（レコード演奏）フルートと絃樂器の爲めの組曲、第二番、ロ短調（バッハ作曲）一、グラーヴェ　二、アレグロ　三、ロンド　四、ブーレ　五、サラバンド　六、ポロネーズ　七、メヌエット　八、バディネリー　コンツェルト・ゲボウ管絃樂團、指揮ウイレム・メンゲルベルグ

【二・〇〇】氣象通報（臺南のみ）臺南測候所發表

【五・〇〇】子供の時間（東京）（臺北のみ）童謠と唱歌、長谷山峻彥、[illegible]音樂會員、ヴァイオリン安藤貞也、作曲並伴奏 公山[illegible]

【五・三〇】通俗天文講座（臺北のみ）第五講「動く星と動かぬ星」日本天文同好會幹事　見元了

【六・〇〇】子供の時間　吹奏樂　一、皇太子殿下奉迎歌（一條愼三郎作曲）二、春が來た（文部省唱歌）三、靴が鳴る（弘田龍太郎作曲）四、戰友（齊唱付）（三善和氣作曲）五、小馬（文部省唱歌）六、毬と殿樣（中山晉平作曲）七、お祭日（陳漆堀作曲）八、赤い靴　九、滿洲行進曲（齊唱付）（大江素天作詞、堀內敬三作曲）十、爆彈三勇士の歌（陸軍戶山學校軍樂隊作曲）十一、君ケ代行進曲（吉本光藏作曲）末廣公學校少年音樂隊、指揮阿部豐太郎

【六・三〇】講演（東京）「未定」

夜間の部

【七・〇〇】琵琶（東京）「未定」

【七・三〇】歌謠曲（東京）「曲目未定」小方、丸山和歌子

【八・〇〇】講談（東京）「正直兵衛」第二席、[illegible]

【八・三〇】奉天より奉天放送局

【八・四〇】新日本音樂　一、子守唄（吉田晴風作曲）尺八三原岑山、箏作曲并奏坂上佳子　二、歌謠曲　イ、咲き給ひそ（西條八十作詞、宮城道雄作曲）ロ、ゑにし（島崎藤村作詞、宮城道雄作曲）ハ、鯉魚つき（下田光三作詞、宮城道雄作曲）唄森田和代、尺八三原岑山、箏坂上佳子　三、尺八二重奏　花隈樂（中田普哉作曲）一部三原岑山、二部森田基鳳　四、第二重奏　花園（明治しける作詞、宮城道雄作曲）高音部山中壽々子、同森田和代、低音部坂上佳子、高音尺八三原岑山、低音尺八森田基鳳

【九・二〇】時報、氣象通報、臺北測候所發表、臺日ニュース、放送局編輯ニュース（臺北のみ）臺南新報ニュース（臺南のみ）公示事項、明日のプログラム發表

コドモの時間

吹奏樂　【午後六時】

末廣公學校　少年音樂隊

指揮　阿部豐太郎

前に一度放送されたことがありますが珍らしい少年音樂隊です。阿部豐太郎さんが熱心に指導されて今日の立派な演奏をされるやうに腕を上げたので少年音樂隊といふのは日本でも珍らしいものです。東京には本所の江東小學校で兒童の管絃樂團があつて指揮も今年十三になる生徒の方がやつてゐられます然し臺北のは管絃樂でなく吹奏樂です。上手な人が數人かこんど卒業されたのですが新しい人が前の人以上に熱心に勉強されてもう負けないだけになつてゐられます

一、皇太子殿下奉迎歌

これは先年今の聖上陛下がまだ皇太子であらせられた時分、この臺灣に行啓遊ばされた時、一條愼三郎先生が作曲された曲です

二、春が來た

學校で一度は歌つた事のある文部省唱歌の一つ、樂しい謠です

三、靴が鳴る

弘田龍太郎先生の作曲された謠にでも好かれる「お手々つないで野道を行けば」といふ歌です

四、戰友

有名な軍歌です。これには齊唱が入ります「ここは御國の何百里離れて遠き滿洲の、赤い夕日に照らされて、友は野末の石の下」といふ軍歌です

五、小馬

これも文部省唱歌です

六、毬と殿樣

よくみなさんに歌はれる童謠で中山晉平氏の作曲です

七、お祭日

大龍峒公學校の陳漆堀先生が作曲されて臺灣教育會で募集した臺灣の歌に當選されてレコードにも入つてゐます。賑やかな曲です

九、滿洲行進曲

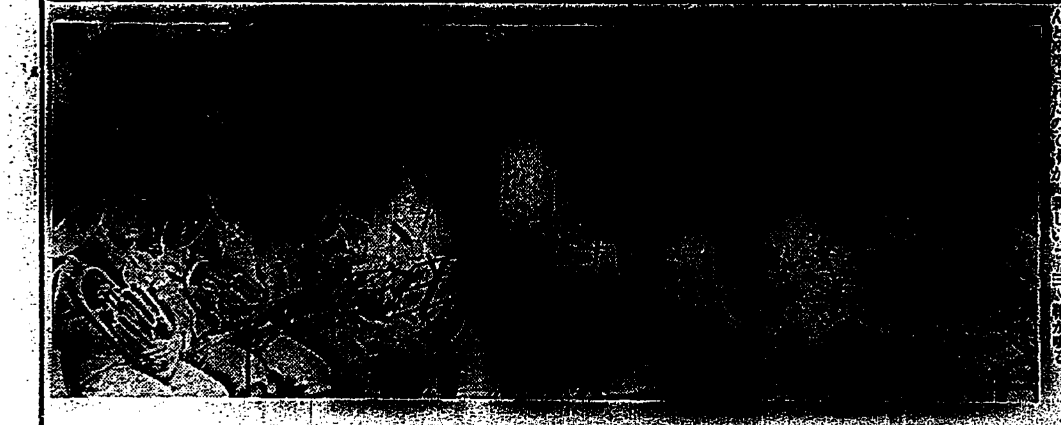
堀內敬三氏が作曲されて今全國で歌はれてゐます。これにも齊唱が入つて大江素天氏の作詞されたものが歌はれるのです

十、爆彈三勇士の歌

これも滿洲行進曲と共に盛んに歌はれてゐる勇ましい曲、陸軍戶山學校軍樂隊で作曲したものです

十一、君ケ代行進曲

吉本光藏氏が作曲した日本の代表的の行進曲の一つです。國歌君が代を主題にした莊嚴なものです



末廣小學校少年音樂隊

新日本音樂　坂上佳子

新日本音樂　三原岑山

歌謠曲　【午後七時三十分】（東京）

小方

丸山和歌子

お二人共レコードでお馴染の人である。丸山和歌子さんはつい先頃羽衣歌子さん等と臺灣に來られて人氣を上げたジヤズ・ソングの歌手である。小方さんは[illegible]市場町に「鈴木泉屋」といふ御神燈を出してゐる人だが最近メキメキ賣出して來て所謂の高い人、不斷から洋裝でピアノも習つてゐるといふモダーン藝者である。歌ふ曲目はまだ分らない

新日本音樂　【午後八時四十分】

尺八獨奏

尺八　三原岑山

箏作奏　坂上佳子

吉田晴風氏の作曲によるもので曲はいとし兒の眠りを誘ふゆるやかな子守唄を唄ふうちに、ありし日の想ひ出を夢の如く追ひやるせない悲しみに咽ぶ若きやもめの心持を曲とした香り高い佳曲である

歌謠曲

唄　森田和代

尺八　三原岑山

箏　坂上佳子

イ、咲き給ひそ

西條八十氏の作詞の新眞の深みを宮城道雄氏の作曲せるもの

ロ、ゑにし

島崎藤村氏の作詞、作曲は同じく宮城道雄氏

ハ、鯉魚つき

作曲は同じ宮城道雄氏で作詞は下田光三氏である

尺八二重奏

一部　三原岑山

二部　森田基鳳

花隈樂（中田普哉作曲）

春のよき時を歌んで浮かれ心を誘ふ作りらしかな物らい氣分を表はしたものである

第二重奏

高音部　森田和代

同　山中壽々子

低音部　坂上佳子

高音尺八　三原岑山

低音尺八　森田基鳳

花園

明治しける氏の作詞によるもの作曲は宮城道雄氏

少年音樂隊

指揮者　阿部豐太郎先生

家庭百科問答　【午前九時三十分】

▲ヂフテリアの豫防注射に就いて

東亞の謎

（239）

作者　國枝史郎

畫家　伊藤順三

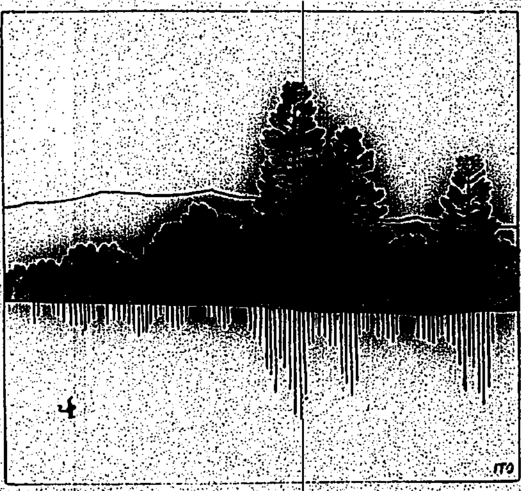
ウイグル人の國（二）

明けるのも待たずその夜の中に三臺の自動車が沙漠に向つて賑店をあはただしく出發した。洋子と巴林と也速該との部下との自動車隊であつた。

それにつづいて三組の自動車隊が、その夜の中に沙漠旅行に向かつた。伯と侍部との一隊と、ダットと次郎との一隊と、武村と朱仁標との一隊とであつた。

× × ×

それから十數日の日が經つた。



一所に湖水があつた。周圍五里ほどの湖水であつた。その湖水の縁に坐りながら、小夜子が風景を眺めてゐた。一體此處が沙漠なのだらうか？――そんなやうに思はれる風景であつた。樹木が鬱々と繁つてゐる、岩組が林立してゐるではないか。

高粱と荒山とまばらのアカシヤと、そんなものしかない滿洲大平原の、一所に立つてゐる奉天府の北際の迄一帶に、廣大な森林が蔽つてゐて、人をして驚歎に出でしめてゐるが、才監の沙漠のこの一所に、このやうな大森林のあるといふことも、人をして驚歎に出でしめるであらう。松、楡、樅、ブナ、杉、その他エゾ松といふやうな、喬木、灌木、雜木が密生してゐて、その密生の深いところは、日の光を通さない程であつた。

さうして加之この大森林は、五里の湖水を圍繞して、殆ど三里にも達してゐ、いろいろの鳥獸が住んでゐた。狐、狸、兎、山猫、山羊、黑熊と云つたやうな獸や、雉、山鳩、鴨、――と云つたやうな鳥類が。のみならず森林の一所に、多數の木小屋が出來てゐて、非常に多數の人間が、住居をさへもしてゐるのであつた。

この人達はウイグル人であつた。大古に於て才監の沙漠に國を建設し、可成り長い世紀に亙つて、繁盛してゐたことがある。――民族的に云へばウイグル人――そのウイグル人がゐるのであつた。

樓蘭國の滅亡も、他の多くの沙漠に出來た國々、例へば高昌や大宛や月氏國や、その多くの國々が、不可解のうちに滅びたやうに、全く不可解に地球の面から、忽然と消えて了つたのであつた。

沙漠に起つた大颶風によつて、埋沒されたのだとも云はれてゐる。大地震のために陷沒し、その後に起つた大颶風によつて、砂で蔽はれたのだとも云はれてゐる。又他の強大な民族のために、攻撃されて國家を滅ぼし、民族は四方へ散つて了ひ、そのまま滅亡し、荒廢したのだと、こんなやうにも云はれてゐた。

しかし樓蘭國の所在地は、この湖水のある森林地帶とは、遙くへだたつてゐる筈である。

ではウイグル人の一部分が、國家滅亡の際にこの地へ來、社會を作り子孫を殘し、さうして長い年月の間に、自然淘汰、適者生存、メーキュズムを繰返し、二百人といふ少數の者だけ、適者として今日に殘されたと、解釋をしてよいかもしれない。

さう、現在この土地にゐる、ウイグル人は老幼男女、一切を引つくるめて二百人といふ、極めて少數でしかないのであつた。

千里の沙漠の中の大森林！

さう、此處はさういふ所であつ[illegible]

便通

一、便通は一日に一回必ずなくてはならぬ、便秘すると腸內の異常醱酵により自家中毒を起して腦神經を刺戟し、頭痛がする、耳鳴がする、逆上る、目が霞む。

二、夜分眠れなかつたり、惡夢に襲はれたり、朝起きても頭が呆然として、思考力や記憶力が鈍り、食慾も進まなくなつて、遂には心身共に活動力を失ふ。

三、便秘と腦神經とは密接な關係があるから便秘した時は、速に健腦丸を服用して早い目に癒して了はねばならぬ、此際強烈な下劑は却而、腸の自然的作用を失ひ惡習慣を伴ふ故に藥の選擇が最も大切である。

四、健腦丸こそは眞に推奬し得る合理的藥劑で、腸の自働的調整を行ひ、便通を快くし、頭痛、逆上は勿論腦神經の障碍を一掃して、常に頭腦を明晰、且つ健全にする偉效がある

五、殊に血壓亢進の人、喫煙家、大酒家が常用せば、動脈の硬化を防ぎ、恐るべき腦溢血、中風、卒中等を未發に豫防する之は健腦丸のみが有する特效である

醫學博士村松[illegible]　健腦丸　腦病良藥　KENNOGWAN

現品五十錢より十四圓まで　各地の藥店に販賣す

あれ肌から玉肌へ・要は本藥の御愛用から

メンソレータム

好評ある臺日の運動具

クラブ高級化粧品

クラブ化粧品とその使命

優良な化粧品は總て衛生と保健と美と快感と禮節とを保持助長するを目的として製造せられねばなりません

クラブ化粧品は製造科學上並に使用科學上總て此の要素を具備して居る現代に於ける最も優良な國產化粧品であります

クラブ化粧品の世界的信用を博し益々愛用旺んなる所以は實に產業文化の合理化に依り精神を經とし科學を緯とし其の商品の人格化を理想として進みつゝあるからであります

主要品種別
- クラブ固煉白粉
- クラブ煉白粉
- クラブ水白粉
- クラブ粉白粉
- クラブタルカン
- クラブ洗粉
- クラブビシン
- カテイフード
- クラブ美身クリーム
- クラブ美の素
- クラブ化粧水
- クラブ乳液
- クラブ口紅クリーム
- クラブ眉墨
- クラブ香油
- クラブ植物性ポマード
- クラブブリアンチン
- クラブキニーネ香水
- クラブルブラン香水
- クラブキャラ香水

クラブゼリー

ツバメ石鹼

ツバメは一直線に飛ぶ
石鹼をお求めになるなら
ツバメ石鹼と一直線に！

正價一個十錢

花王石鹼本舗長瀨商會

頭と力に榮光は輝く　トリカピンの一錠

結核症の人にとりこの

洋服特價提供

地方御注文は見本服地及び寸法記入代金引換便にて發送す

セビロ（三ツ揃）アルパカ裏 A拾圓 B拾五圓 ●黑サージ詰襟上下 A八圓 B十圓

鼠セル（組毛）セビロ三ツ揃 A拾五圓 B二十圓

オーバー A六圓 B八圓 C拾圓 D拾五圓 サテン裏

モーニング 上衣チヨッキ A廿五圓 B卅圓 C卅七圓（サテン裏）

大阪中之島　財團法人　大阪洋服學校　電話土佐堀二七五一　振替大阪一九〇八九番

春の外出に

福助足袋

福助家庭足袋

福助萬歲足袋

支那軍の進出に對し反撃を加ふるに決定

蘇州河岸の我軍を包圍攻撃する體勢を整ふ

【上海十五日發電通至急報】我軍部は江橋鎮以北の八周家まで支那軍が進出したのは、停戰會議豫備協定違反なりとして斷然之に反撃を加ふることに決定し、江橋鎮以北に進出した支那軍の動靜を目下偵察中

一キロの近距離に對峙

【上海十五日發電通】蘇州河以南の虹橋飛行場方面に集結してゐた支那軍は昨朝來[illegible]隊を先頭にして既に前進を開始し、米家木橋を經てルビコン路に出で、[illegible]を中心として蘇州河の南岸に沿ひ東西約八軒の散兵線を敷き、[illegible]に移り、蘇州河北岸の我軍を包圍攻撃するの體勢を整へ初めたこのため[illegible]ルビコン路に住居を有する英、米、佛等は大恐慌を起してゐる急報に依り英、米、佛各國武官は前線に出で支那軍の前進を嚴重監視してゐる

【上海十五日發電通】南翔方面に進出した支那軍は八十八師の一部で、我軍とは蘇州河を隔てて約一キロの近距離に對峙するに至り、支那軍の行動は捕捉することが出來ない、一方八十八師の他の部隊は便衣隊を伴ひ徐家[illegible]方面に侵入して來り不穩の情勢あり、停戰會議で不誠意を暴露した支那軍は遂に積極的に軍隊の移動を開始するに至り我軍は頗る緊張を呈してゐる

米國駐在武官が支那軍の進出視察

狡猾手段に憤慨して

【上海十五日發電通】支那軍の進出は各方面に多大の衝動を與へてゐるが米國駐在武官ドライデール中佐は本日午後[illegible]に於田武官を訪ひその真相を確かめ明日自ら江橋に行き視察する旨を約した[illegible]するもので不信行爲は看過出來ぬと支那の狡猾手段に憤慨してゐる

上海派遣軍一部內地へ歸還

本勅命令を發す

【東京十五日發電通】[illegible]十五日午後二時半左の如く公表した 上海派遣軍の整理に伴ひ附屬部隊の一部を[illegible]還せしむることとなり本日上奏御裁可の上[illegible]白川司令官に奉勅命令を發すると共に午後三時四十[illegible]

邦人毆打事件上海で續出

居留民極度に憤慨

【上海十五日發聯合】數日來共同租界內で邦人の支那人に毆打される事件が續出しつゝあるが昨夜十時[illegible]人力車から引摺下され毆打され[illegible]三十分[illegible]

金澤○團の上海戰記

愈々完成

【上海十五日發聯合】[illegible]

滿蒙に對し一時的若干の兵力を增加か

陸相閣議で諒解を求む

【東京十五日發電通】陸軍では反吉林軍の活動、便衣隊、兵匪その他潜行的活躍深刻激化するの形勢より見て滿蒙に對し一時的若干の兵力を增加するの餘儀なかるべきことを認め十五日の定例閣議で荒木陸相は之に要する豫算に付き七年度追加豫算として豫め非公式の諒解を求むる所あつた

奉山線一帶に便衣隊潛入

元東北大學教授らも奉天で排日計畫

【奉天十四日發電通】[illegible]にかいて排日運動を起すべく元東北大學排日教授等は秘かに[illegible]の清潔を機會に滿洲擾亂を[illegible]べく多數の學生便衣隊は[illegible]奉山一帶に潛入しつゝあり、又奉天[illegible]一部[illegible]中であり、日滿官憲は[illegible]警戒中である

匪賊を總攻撃

爆撃も行ふ

蜂密溝方面に於て

【局子街十五日發電通】今朝未明より安合○隊茂山○隊は協力して蜂密溝方面匪賊の總攻撃を開始した[illegible]飛行機も出動し爆撃中である

鳳凰城に匪賊が來襲

公安局を占領

【奉天十五日發電通】昨日午後鳳凰城に鄧鐵山の率ゐる匪賊七百名襲來し公安分局員と交戰し同局を占領し[illegible]附近部落を掠奪し[illegible]るので警戒中である

新京附近で匪賊が跳梁

警備司令部への情報

【新京十五日發電通】最近長春を中心として附近部落に匪賊の跳梁甚だしく住民を苦しめてゐるが右に付き滿洲國警備司令部に齎せる情報左の如し

一、頃日李海青の部下三千を指揮し十二日長春縣に到着機を窺つてゐる

二、扶餘縣挑南方面には李海青の部下千二百が蟠居してゐる

三、第二松花江西方後河岸方面には三、四千の兵匪あり、扶餘方面に移動を開始してゐる

四、農安東北方黄花崗方面には李海青の敗殘兵匪二千が蠢動し

五、扶餘縣城內外及び附近には四千の匪賊あり

六、元黑龍江省騎兵第一旅長[illegible]松林は敗殘兵の全部隊を率ゐて扶餘縣北方八家子方面に進出松花江を越え[illegible]州に移動を開始してゐる

匪賊を擊退

杉浦○隊

【局子街十五日發電通】我杉浦○[illegible]

拉子甸の匪賊を討伐

【局子街十五日發電通】[illegible]

匪賊占領

劉聲碾子を

【局子街十五日發電通】[illegible]

依蘭溝方面に匪賊襲來

放火掠奪を開始

【局子街十五日發電通】依蘭溝方[illegible]

老爺嶺は又復混亂

【局子街十五日發電通】[illegible]

汪清縣の我軍凱旋

【局子街十五日發電通】汪清縣に出動中だつた派遣隊本部は本日午前十時百草溝に凱旋した

愛婦事務所移轉

昨年十月中旬より臺北市表町女子職業學校の空地に愛婦支部事務所並に幼兒保護相談所（假稱）の[illegible]工事が[illegible]木組の手によつて開始されて居たが、去月下旬[illegible]竣功したので近日中に東門町の假事務所を引揚げて新事務所に移轉する筈である

臺北州產の桶柑のロンドン進出を圖る

野澤組支店の手を經て先づ三百餘箇を廿四日送出す

この頃盛んに市場に出廻つてゐる臺北州產の桶柑を選び[illegible]ロンドン市場に進出せしめやうとの計畫が行はれてゐる、それは臺茶貿易其他に從事してゐる野澤組臺北支店の手によつて桶柑に對する英人の批評を求むるを主とし併せて輸送成績を見んとするもので數量は[illegible]三百[illegible]なものを選んで送りたいといふ[illegible]

內地中等學校野球團を今夏臺協で招聘

體協の本年度豫算、事業決定

昭和七年度臺灣體育協會事業と豫算を審議決定すべき同協會理事會は十五日午後三時より總督府[illegible]食堂に於て開かれたが三卷、高須、小松、河村、赤堀、[illegible]、[illegible]、江崎、鈴木、加福、谷本の各理事（中澤、山本、林[illegible]各氏缺席）出席安武常務理事新任の披露をなし[illegible]務部長として[illegible]に各部豫算に付て說明し、[illegible]に入つたが各[illegible]部長の要求せる[illegible]部豫算より繰替へすることとなり安武常務理事は左の如く本年度豫算[illegible]事業を一括上程し各理事之を承認し午後四時半閉會した

收入豫算

內譯	
財[illegible]收入	一、八〇〇、〇〇
補助金收入	七、〇四二、〇〇
雜收入	二、四五五、〇〇
內地中等學校招聘野球試合	三、〇〇〇、〇〇
前年度繰越金	九〇〇、〇〇
收入總計	一五、一九七、〇〇

支出豫算

內譯	
總務部	七、五〇七、五〇
軟式庭球部	二七九、六〇
硬式庭球部	二四九、〇〇
野球部	四、〇二九、〇〇
陸上競技部	一、一七〇、〇〇
相撲部	一九〇、〇〇
水泳部	一、〇七四、四〇
支出總計	一五、一九七、〇〇

昭和七年度事業豫定表

球技部　六九七、五〇

四月十日　全島醫院庭球大會（臺北）

四月二十九日、三十日　[illegible]神社奉納軟式庭球大會（臺北）、國際オリムピック臺灣地方豫選陸上競技會（臺北）

四月三十日　[illegible]神社奉納相撲大會（臺北）

五月一日　國際オリムピック臺灣地方豫選水上競技大會（臺北）

五月七日、八日　全臺灣排球選手權大會（臺北）

五月二十一、二十二日　全臺灣硬式庭球選手權大會（臺北）

六月十七、十八、十九日　全臺灣軟式庭球選手權大會（臺北）

六月二十四日より二十七日まで全國都市對抗野球臺灣豫選（臺北）

七月十日より十三日まで全國中等學校野球臺灣一次北部豫選會（臺北）

七月十五日より十八日まで同一次南部豫選會（臺北）

七月二十三、二十四日　全臺灣女子中等學校庭球大會（臺南）

七月二十三、二十四、二十五日　全國中等學校野球臺灣豫選會（臺北）

七月三十、三十一日　全臺灣男女中等學校水上競技會（臺北）

八月五、六、七日　全臺灣少年野球大會（臺北）

八月十四日　全臺灣男子中等學校軟式庭球選手權（臺中）

八月中旬　內地中等學校野球團招聘

八月二十七、二十八日　全臺灣水上競技選手權並臺比對抗臺灣豫選（臺北）

八月二十八日より九月四日まで

陸上競技夏季練習會（臺北）

九月十一日　社會人實業團卅周水[illegible]上競技會（臺北）

九月二十四、二十五日　全臺灣男子中等學校庭球選手權（新竹）

十月一、二日　支部對抗軟式庭球選手權（臺中）

十月八、九日　全臺灣ホッケー選手權（臺北）

十月十五、十六、十七日　全臺灣中等學校對抗陸上競技會（臺北）

十月十六、十七日　全臺灣陸上競技選手權大會（臺北）、全島[illegible]院庭球大會（臺南）

十一月二十二、二十三日　全臺灣女子排球選手權大會（臺北）

十一月二十九、三十日　臺比對抗水上臺灣選手二次豫選（臺南）

十二月六日　支部對抗軟式庭球（臺北）

十二月十九、二十日　老壯年硬式庭球（臺北）

十二月二十九日より八年一月三日まで臺比對抗水上臺灣選手候補者合宿練習（臺中）

八年一月三日　全臺灣軟式庭球選手權（嘉義）

一月十四、十五日　全臺灣蹴球選手權（臺北）

一月二十一、二十二日　全臺灣ラグビー大會（臺北）

明日未定　全臺灣中等學校相撲大會（臺中）、同高等相撲大會（臺北）

本年度收支豫算が前年度豫算より二千百四十圓の增加を見せたのは內地中等學校野球團を招聘するため三千圓を計上せるによる、新規事業として[illegible]內地中等野球團の招聘と女子對抗陸上競技會開催の二つである

帝室博物館の御物佛像盜まる

警視廳で犯人搜査中

【東京十五日發電通】上野帝室博物館の御物佛像が多數何者にか竊取された事が十五日午前七時半頃發見され目下警視廳は極力犯人搜查に努めてゐる、盜難に罹つた佛像は何れも金銅佛で俗稱四十八體佛と云ひ奈良法隆寺から明治初年明治天皇に獻納されたもので何れも推古時代今から千二百年以前の國寶以上の貴重なるものである

宿料を拂はぬ上に相客の物を盜む

惡運つきて捕はる

去る一月六日福岡縣筑紫郡山家村の田中利勝（二〇）と呼ぶ青年が文官服に正帽姿で臺北市老松町三の十一下宿業村見房に「しばらく厄介になる」と宿り込んだものである、何分文官服正帽でトランク、折鞄を提げた凛々しい紳士姿であるので主人も先づ信用し

下宿を引受けたところが其後下宿料を支拂はず、主人も始めてだまされたと知つたので三月末に下宿をことわつたが、不思議な事には田中の下宿中相客に盜難頻々と起つた事實を聞き込んだ南署では田中を怪しいとにらんでかねて手配り中であつたが、偶見限を追ひ出された田中は新起町一丁目のキングタクシーに働いてゐる友人を賴つて居候してゐるうち、同家運轉手のポケツトから現金をぬき取つて萬華遊廓で蕩遊するなど相變らず惡事を働いてゐたが、悪事の此が過ぎて神様に

見放されたのか十三日遂に南署の刑事に捕へられた、而して取調への結果田中は花蓮港廳東方面を荒し廻つた擧句臺北に入込んだものであつて、文官服に正帽はおさらばついでに臺東で盜み取つた物であると

中等學校生徒に赤い魔手及ぶ

六名を退學處分に

左傾思想の點に於ては表面平穩無事なりし本島に於ても內地に於ける赤行運動の餘波を受け、中等學校生徒に其魔手が及び四月一日付を以て臺北市內の二つの中等學校生徒が左傾思想の故を以て遂に退學されるに至つた、事件の發端は[illegible]て十數名檢擧せられたが、既に其の研究の外實行運動に入らんとしてゐた所が判明した、學校當局は直に主謀者と目すべき者を合せて各々三名を前記の如く退學處分に付したが孰れも本島人で三年生であつた、右の中數名は[illegible]に於て大分推方面に於て不穩ビラを撒布したる者あり、憲兵隊では直に之を逮捕し嚴重取調べの結果其證據物として中等學校の生徒の間に既に左傾思想が浸潤し居たる事が發見せられたるものである、[illegible]せしめられる模樣であるが、其運動方法は巧妙を極めて居る、[illegible]十三日に開かれた臺北州教育[illegible]想的訓練打合會に於ても今後の對策に就き相當問題となつた模樣であるが、思想的危險に在る中等學校生徒の思想問題は中等學校教育界に少からぬセンセーションを捲き起してゐる

島內巡講のため今津氏來臺

吉野丸ニュース

【基隆電話】吉野丸が十五日午前十一時半入港した、總乘客六百二名で、又も本年のレコードを作つた、今此芳香油で有名な今津化學研究所長今津明氏が一手販賣店大谷商店取締役中澤[illegible]水氏、研究所員小林弘氏、其他を伴つて島內巡講に

と來たが今津氏は京大や山口高校で應用化學の教授をしてゐたことがある、政府からフランスに化學研究に特派され、五ケ年間留學し向ふの博士號をとつてから二十年になる

大阪で今津化學研究所を初めてから十年で、昨年その記念祝賀した

島內巡講の題目は「國と家庭の生活について」と云ふのである、又一行中の中澤清水氏は

今津研究所で製造してゐるのは芳香油、椰油粉、蚊取線香で其他殺蟲劑である、芳香油はその名の如くガス作用を以つて害蟲を驅除し、人體に

無害で　效力顯著である

目下北他に輸出してゐることで最も其一般が判る、本島にはこれらの殺蟲劑を取まぜ三百五十圓程度込んでゐる、臺北と臺南に一手販賣所を置いてゐるが、將來は對岸が販路する所だから將來大きな得意先として期待してゐる

と語つた、日本水產會社長田村啓三氏は語る

共同漁業の仲間で大阪で漁獲物の販賣を始めてゐるが、これも共同の臺灣水產が本島でトロールと手繰網漁をやつてゐるので販賣方面の

業務を見にきた、香港根據のトロール漁業は排日氣勢の鎭まるのを待つてゐる、新嘉坡進出はまだ考へてゐない

其他には監察官吉田奧武氏、文教局視學官高橋三四郎氏、三五公司代表社員[illegible]氏、[illegible]七社本家之助氏、月島機械社長[illegible]氏がゐた、團體客としては內地旅行歸りの臺北市商業生五十二名、臺北第三高女生二十一名、バク社關係十二名、名古屋米穀組合綠會川部隊二十名、鑛水工業視察團[illegible]一郎氏一行三十二名が來た

岩田愛之助に懲役十月

檢事から求刑

【東京十五日發電通】故濱口元首相狙擊犯人佐鄕屋留雄が犯行に使用したピストルが當時愛國社長岩田愛之助所持の物であつたため犯人[illegible]した岩田の銃砲火藥取締法違反事件公判は十五日午前十時東京地方裁判所で開廷、岩田は問題のピストルは[illegible]の手に入れたピストルで佐鄕屋が其兇行に使用したことは全く知らず自分の知らぬ間に持出し兇行に使用した[illegible]べて訊問を終り檢事は岩田に懲役十月を求刑した

劇團長が少女に暴行

臺北北署刑事係は[illegible]にて「三日前より北署に逮捕留置された市內大稻埕三八〇番地在劇少女之居「瑞興劇團」の劇團長王[illegible]二）を强姦罪として取調べ中[illegible]を働けてゐるか右は自分が劇團長として女俳優監督の立場にあるを奇貨とし昨年九月頃より同劇團員の未成年少女を數回に亙り[illegible]中の[illegible]年長者である市內大龍峒町三八〇番地黄氏[illegible]の[illegible]少女の[illegible]日中を[illegible]して暴行を遂げあまつさへ更に少女の[illegible]を加へてゐた事が少女の親に知られて告訴されたものである

毆られて死亡

【基隆電話】基隆郡瑞芳庄深澳五番地漁夫杜中成（二七）は去る十日午後五時頃同地海岸に於て仲間鄭天生（三二）と口論の揚句、[illegible]を以つて頭部を毆打されたが、十四日午後五時死亡したので屆け出により瑞芳警察では加害者鄭を傷害致死として逮捕、取調べると共にその死體を解剖することとなつた

本日の催し

△行政記念日[illegible]午前十時から各官廳

△軟式野球　午後三時から新公園にて[illegible]

△花井陳列會　乃木町[illegible]

模型飛行機競技大會

廿四日練兵場で

[illegible]模型飛行機の研究[illegible]來各所に模型飛行研究會が生れてゐるが今回臺北にも臺北模型飛行研究會なるものが組織された[illegible]同會では之が發會を兼ねて來る二[illegible]

特別廣告

新聞取次店新設

士林庄　潘光楷

今回前記の通り士林街に取次店を新設し[illegible]

臺灣日日新報社

見參記（九）

笑ひ飛ばしてスキを見せない

配當問題の話などはとても朗らかな返事

暗い會議本店の應接間。

ワイシャツ一本にクヤスミンに火をつけると間もなく島田頭取がのつそりと大ブカに姿を現はした。

「暗い日がつづきますね」

「うん、いやだな」

◇

ここで島田さんの小手のあたりに、チラとスキを見出したキシヤだ、すかさず

「タイに交渉にお附りになると、ね。もつとも、交渉にお附りになるのかおいでになるのか解らないが」

銀行の紋切型の立場からは、

いやでも正面に出ねばならない「ワツハツハツハツ」と哄笑一番

「そんなこと、どうでもいいこつちや、れエー君」

とこれは又鮮やかな切り返し

◇

でキシヤ、今度は竹刀を中正眼に構へ直して、グリグリグ「でも頭取の後繼者問題について」

[illegible]いては上山總督からもきつい[illegible]たらうやないです[illegible]か」と詰め寄るが

「役人なンて君！そんなこと云ふのが仕事なンだよ」

と又

「ワツハツ〜」

と朗らかに笑ひ飛ばしてしまつた、キシヤ、おべこべにタヂタヂの態たらくである。

◇

でキシヤ、今度は正攻法を捨てて奇襲に出てみる。

「今度お附りになつたのは、龍田[illegible]に狙はれたからぢやないですか。」

「そんな身分になりたいね」

「でも公娼といへば、昭和三年のパニック以來國民の怨みをうけてる筋もあるぢやないですか」

「わアツはツは……然し、だからツて人間を狙ふのは仕方ないよ！」

島田さん、ここでやうやく本音を吐いたのである。

「然し、血盟團事件や××××事件は來ブルジヨアの心理も相當惡化したやうですか、最近の資本家の態度［illegible］」

下さい」

「それア、ボクには解らんね」

此腰カナメのところで又體く外されて了ふ。

◇

スキとみせて左に寄す、忽ち眼にも止まらぬはやさで原の位置に歸り、虎視眈々、相手の出様如何を觀ふ——これが島田さんの態度である、彼氏、決してキシヤと四つに組まないのである。鬪鼠に深入りしない。

◇

たとへば

「配當問題の解決は」

と、キシヤ諸を狙つて切り込んでも

「兩方、近づきつつあるといふとこだらう」

「では、其下は配當の交手形だけ出して實行しない——なンて專ら云つてゐる人もゐますよ」

と油を注してみるが

「ボクが來てからそんな話はないね。皆な、先默してゐるぜ」

と——ざつと此邊ものである。臺北實業會や各銀株主諸氏は——諸氏は果して沈默して御座るのですか。

◇

島田さんは更に角をうい。

「あなたはとても行員のお受けがよいと聞いてましたが、ボクよりも敏かありませんね」

「ウワツフワツフアツーどうだい、落胤たるもんだらう」

これぢや二の句がつげないので奇る。キシヤ君ち、クルリと廻れ右ツ！

「サヨナラ」

更に角東京に鎭座する臺銀頭取さんは流の性らしい、チヨツトつかめない（渡邊國弘）

芳乃館　[illegible]全篇十五卷[illegible]

漢文臺灣日日新報

停戰豫備協定線內
中國軍進出
我軍斷欲反擊之

十五日上海電。迫至急報。我軍部以中國軍進出於江橋鎮以北八周家。事與停戰會議豫備協定違反。決定斷然反擊之。江橋鎮以北進出之華軍前哨。目下偵察中。

新京附近匪賊
到處跳梁生民苦之

十五日新京電。最近新京附近各部落。匪賊跳梁。住民苦之。據滿洲國警備司令部所接情報如左。

一、四日李海青。指揮部下三千。十二日抵長春嶺。相機欲動。

二、扶餘縣桃南方面。有李海青部下千二百蟠居。

三、第二松花江西方後河房方面。有三、四千兵匪。移動於扶餘方面。

四、農安東北方黃花崗方面。李海青敗殘兵匪一千蠢動。

五、扶餘縣城內外。及其附近。有四千匪賊。

六、元黑龍江省騎兵第一旅長吳松林。率敗殘兵全部隊。進出扶餘縣北方八家子方面。越松花江。移動於肇州。

東華鐵道共匪橫行
俄國民心動搖
多請求歸國護照

十五日哈爾賓特電。北滿鐵道（東華鐵道）東部線。共產黨員所指揮巴爾智破除。地老利斯匪團橫行。俄國民人心極度動搖。請求歸國旅券下附者。殺到於總領事館。一方北滿之俄國通信機關。依本國命令。遂行人員淘汰。在庫品販賣。貿易機關本部閉鎖。此等事愈刺戟人心云。

依蘭溝方面
匪賊襲來放火掠奪

十五日局子街電。依蘭溝方面。昨夜來稱爲救國軍之匪賊大部隊出現。襲擊公安局。保衛團等各所。放火於民家。肆行掠奪暴行。

對蜂蜜溝匪賊
總攻擊

十五日局子街電。今朝未明。落合○隊。茂山○隊。協力向蜂蜜溝方面匪賊。行總攻擊。我飛行機亦出動爆擊中。

財界難以好轉
株式崩落

十五日東京電。金再禁止後。過信好景氣來。各市場皆反動。生絲稱記錄的底價。賣人氣濃厚。十五日各市場。暗雲低迷。株式暴落最甚。國際聯盟空氣不良。殊如藏相之言。美國不況深刻化。我國景氣豈能好轉。當面財界。有

山岡關東長官
訪內田總裁
密談留任

十四日大連電。山岡關東長官。十四日午後五時。密訪內田總裁于滿鐵本社。與密商。似係內田總裁之留任問題也。

廣瀨○團部隊
抵大連

十五日大連電。廣瀨中將閣下之姬路師團司令部。同○○隊。○○隊。岡山○○隊約○○○名。十五日朝抵大連港外。午前八時上陸。

今川知事
視察牛肉崎
途滑中途折回

今川臺南州知事。偕隨員臺南州警務部長。同文書課長。同土木課長一行。爲視察新營郡下牛肉崎日本石油坑瓦斯大噴出狀況。去十三日下午三時半。有同郡佐野警察。平郡庶務兩課長。乘自動車。到曾文郡界迎接。一行至急水溪橋南縱貫路。因自昨日微雨缺除。牛肉崎山路甚滑。難以運轉。不得已折歸臺南。而南總督之視察牛肉崎。亦經決定中止云。

調查團一行乘用車
回送至山海關

十五日奉天電。聯盟中國調查團一行乘用之特別列車。十五日朝。自奉天廻送於山海關。又同列車護衛之靖安游擊隊員二百名。同時赴山海關。

次期議會
特別歟臨時歟
若作臨時議會
則在五月二十五日頃

十五日東京電。十五日定例閣議。協議次期議會召集之事。森書記官長。述次期議會。將作臨時議會。抑特別議會。目下於法制局審議中。十九日閣議希決定之。卽依憲法第四十五條。特別議會召集詔書。至少須於四十日以前公布。又依憲法第四十三條時。臨時議會詔書公布。不必四十日間之餘裕。政府大體就次期議會。謂憲法上解釋。月前第六十一議會。解爲特別議會兼臨時議會。次期議會。認作第四十三條之臨時議會。此間美濃部博士。關次期議會有特別議會之意見。此若欲決定憲法上解釋也。又政府若以第六十二回會爲臨時議會時。則召集期不必四十日之餘裕。大抵五月二十五日頃也。

向知事陳情
紅毛築港

新竹郡紅毛築港期成同盟會實行委員潘成鑑氏外五名。去十五日午前九時半。偕中壢郡守。訪內海知事。力說同築港之必要。嘆願對於總督初巡視。傳達其意。努力爲達成云。

今田大尉
葬儀誌盛

既報屏東飛行聯隊今田大尉葬儀。去十四日下午一時。在營庭舉行。正面安置大尉肖像。兩傍陳列花環弔旗供物。有重要官民。愛婦會員。小公校兒童。一二中隊兵士參列。各宗僧侶讀經後。後藤前隊長弔辭。知事代理武田部長。渡邊街長。諸氏弔辭。河村大尉。披讀八十八通弔電。兵士放弔銃。遺族及近親者參香。上條中佐代遺族述謝。一同參香。同二時散去。

社寮島石花菜
採取漁料問題險惡
當局慮萬一出爲斡旋

基隆社寮島石花菜。從來歸該島住民。任意採取。不意客年夏。創立社寮漁業組合。獲得漁業權。分與在住沖繩縣漁夫採取。在住漁民。起利害衝突。事經誌前報。本年度。沖繩漁民。已徙到三百餘名。今回該組合。與在住漁民間。復恐起漁料問題。殆釀險惡。本年採取期。十六日開始。至今累次交涉。雙方各固說不肯相下。解決無望。監督官廳。恐將此放置。難料何時。惹起不祥事件。爲是基隆署。乃出爲斡旋解決。去十五日使雙方代表者會合。當局立會。爲之磋商。又顧慮萬一。派高等係及防犯係附近警戒云。

十九國委員會
至開會之經緯
所以破綻聯盟者
外務當局憤慨

十五日東京電。芳澤外相。如既報。決意不參加十九人委員會。委員會十六日開會不可避之裡面。有左記經緯。當局憤慨聯盟內部不當之支援的態度。卽去一日。中國代表向卓門陶事務總長。要求十九人委員會開會時。停戰問題。須以地方的處理。而拒絕。問陶氏。謂中國政府。若提出停戰會議分裂之外無策之覺書。因屬別問題。不然則不聽聞。爲此中國。早卽將上海會議經過誇張。提出決裂之外無策之覺書。十六日午前秘密會議。審議覺書。午後開公開會議。然委員會中之小國。謂英美法意大國。努力斡旋亦不成之停戰問題。故從純理論之斷。欲壓服日本。有此小國的感情。又顧維鈞問題。及日本聯盟脫退論。事務局內惡感情濃厚。委員會開會論亦强。夫大國既無可如何。事務局態度。因感情忘大局。所以破綻聯盟也。

一懇山本氏一勸告留任
政府部內暴露不統一
總裁問題重大化

十五日東京電。滿鐵總裁問題。犬養首相。當初要求山本條太郎氏承諾爲後任。然軍部熱望內田總裁留任。如荒木陸相。既發留任勸告電報。而內田總裁。亦不欲考慮留任。事已至此。雖受犬養首相交涉。山本氏亦不容易引受。滿鐵總裁問題。已至暗礁。此間遂有謂政府部內前副總裁罷免之不用意。犬養首相。不洞察政府部內空氣。輕率云々者。政府部內。一交涉山本條太郎氏。一勸告內田總裁留任。暴露其不統一。各方面皆議。問題經緯。今後相當重大化云。

中壢茶業總會
籌打開策

新竹州中壢街茶業改良會第二回總會。去十五日午前九時。在公會堂開。開議六年度歲出入決算及事業成績。並七年度豫算。又際此茶業不況。欲籌打開策。勸行一心採摘二葉。開製茶講習會及製茶競技會。並高級茶品評會。摘茶師拔會。習製茶教師。改善收茶業等。

北港敎育會
定期總會
兼開庭球比試

北港郡敎育會定期總會。訂來十七日午前九時。於北港公會堂開。附議事項爲昭和六年度事業報告。及同年度決算報告。並七年度豫算等件。又會後由同會主催。在北港公學校球庭。開第一回庭球大會。

牛肉崎日本石油
三號井噴出停止

臺南州新營郡牛肉崎大日本石油第三號油井。自去七日晚間以來。猛烈噴出瓦斯及土砂。然至二三日前噴出之量。漸次低減。至去十四日夜十時。突然噴出停止。或地脈有何故障。現調查中云。

時　評

○今日爲行啓紀念日。當年所賜令旨。本島官民。益體力行。爲永遠計。不難日進日新也。

○滿鐵總裁留任問題。政府與軍部。意見不洽。海相尤與陸相。同一態度。首相如何善處。關係絕大矣。

○海外景氣尚乖。本邦何能獨好。最近反有期待之者。藏相歷舉歐美時事。警告國民。迷夢其可喚醒乎。

○自表面言。駐燕英使。似最親華者。然亦謂中國內政不理。不易協定。局外人批評甚當。南北軍閥。可無悔悟者。

○顧維鈞氏。入滿所聞。誠如我軍部所發表。使得言所欲言。信爲公明至大。滿洲當局。大可參考之。

○內地失業者。據社會局查得四十八萬餘人。本島亦多。一夫失所。有司有責。況有數十萬乎。設法授職。不可緩矣。

○總督高雄茶話會有言。本島發達。更有待於特產業之興。內地南洋貿易之振。關係各機關。其努力進之。

○島內所謂重大事件。動輒駭人聽聞。考之曉告。不無等之泰山鳴動鼠一匹者。

○臺北第三高等女學校。近爲入學者多。艱於收容。臺北州當局。決定移之三板橋方面。島人識者非難。宜也。

○臺北市內。內地人本位高等女學有二。以人口之多論。只一大稻埕方面。便已適過。今之郡部。其數又可勝道哉。

○與其徙成第三女學之人。而離於經理得宜。不如增設一校。以寬和之。一舉兩得。最合理也。

○市郡民間有志。及保護者方面。一律蹶起。堂々主張。庶幾當局或有反省之日乎。

彰化南瑤宮
再行募捐

彰化南瑤宮改築會。屢次延期。未思於昭和六年中。得以完滿工事。會年中發賤。捐金一無所入。甚至停工。今世殺價稍獎。會員一般。要乘此媽祖祭前後。重行集合。再往各變班員勸募。但得會下一名再捐金一圓。便得成事。川會之當事者。日々出張于各方面。聞已得各媽祖會總理贊同。亦有出頭募集。如是則至來五六月中。工事便可再行著手云。

新營農補
校舍急於新築

臺南州新營郡。新營農業補習學校々舍。自昭和五年。設立以後。借同地聯合保甲事務所。充爲假校舍。該建物傾斜太甚。而且狹隘。難以利用。此回在公學校北隣接地。新築校舍。豫定兩期前完成。目下急於工事中云。

製腦會社與專賣局
補償金降減爭執中
近日或得妥協亦未可知

臺灣製腦會社。本年一月對腦丁勞動賃銀之焚火料。斷行減去一成。其後更依新任田端專賣局長之手。斷行製腦金減價。將同社前期利益金八十三萬圓。削減爲三十三萬圓。製腦會社利益。爲九十萬圓。是故製腦會社々長赤司初太郎氏。頗抱不滿。爲此增收對策遂案。在船中先命花香支配人。對勞働賃銀之焚火料。卽刻斷行再降一成五分。同氏乃向監督官廳專賣局。求其諒解。然專賣局。認此種勞銀之再降爲不當。不肯許之。強硬反對。至今尚未妥協。一面專賣局。特派製腦巡視員。以爲若無視專賣局反對。再降一成五分。恐於統治上。對全島巡視員在山間。惹起問題。波及嚴重注意。蓋會社一邊爲減去補償金。雖則不滿。不應降減焚火料補充。雙方現爭執中。然近日或得妥協案。亦未可知云。

浣衣女溺斃

大溪郡大溪街烏塗窟人黃式南之次女黃氏有。年十九。去十一日上午十時。在自宅附近。大圳岸浣衣。會水漂所洗濯衣服一襲而去。黃氏有欲取回原處。竟溺死深窟中。

臺北商業校生赤化
本島人學生四名退學
某內地人主義者煽動之間
竟受憲兵隊檢舉

臺北商業學校在學三年生林敬仁。葉玉進。鄭瓜陳某四名。去月二十六日。忽受臺北憲兵隊檢舉。嚴重取調之後。其中陳某許其歸宅。餘三名。留置查究。此外且續檢舉某中學校二年生一名。三年生二名。嚴重查究結果。迨去四月一日。學校當局。與州當局。文敎當局。磋商結果。對前記四名父兄。通知退校處分。雖未詳知。然查其內容。大抵爲受某內地人主義者。利用民族主義。對比較的缺乏批判力之中學校本島人學生間。伸其魔手。潛行扇動。佛於校內。組織過激思想之社會學研究俱樂部。事由臺北憲兵隊員偵知。難免檢舉。遂制其機先。

罔得要領
陳某氏談
接到退學通知

關此事件。被退學生陳某氏談曰。余於去二十六日。受臺北憲兵隊喚問。盤詰有無閱覽過激書籍而已。無事歸宅。歷數天後。竟接到退學通知。罔得要領。又據其父談曰。小兒平素。却無有何過激思想。亦無有嫌疑證據。不分黑白。竟同退學。故於日前。向該校長陳情。已得其若果無實。且欲爲相當設法之回答云。

小兒墜車重傷

臺中州能高郡國姓庄北山坑人楊天河之次男楊用年五。去十日上午六時二十八分。由山中驛。乘南行車。將歸臺中。列車南進至大甲驛七千五十米突地點。不知何故。竟自車上墜落。致左足下腿部負傷。其治療要四十日間云。

惡僧藉治病
污婦女子

兵庫縣細于町人僧侶赤木現存。年三十六。客年末來臺。住基隆市大神町。藉祈禱爲名。誘惑諸女子信徒。被基隆署檢舉釋放後。以竊盜嫌疑者。逐歸內地。未幾再現於基隆市。住明治町。與同所某甲之妻。及長女有染。近又垂涎于附近某乙之內緣妻。乘該去年喪夫。持有約三萬圓遺產。策謀與通。又祀弘法大師。藉稱治婦人難病。集多數婦女祈禱。暗中與之關係。近被山本刑事探知。去十四日拘同人到署嚴究。更召喚關係者取調中云。

卓蘭茶業
更新會總會

大湖郡卓蘭茶業更新會。以目下摘茶期。去十二日在同庄役場開總會。當日磋商事項。爲關于摘茶工金之協定。併獎摘一心二葉茶。兼議區委員之監督事項等件。

八賭徒罰金

新竹市北門外葉金水之妻李氏鮑。及同市翁子。郭非。郭水。郭灶。郭金橘。陳林氏吉外三名。共八名。去十二日下午三時。在郭金橘米粉製造工場。賭博中。被巡邏巡查闖見。告發處罰金。李氏鮑五十圓。郭水四十圓。郭灶以下五名。各二十圓。

掃除灶中
火傷危篤

嘉義郡[illegible]庄坂頭厝人章木之弟章奎汀。年二十八。現爲日糖北港製糖臨時傭員。去十三日工場機器突然故障。致運轉中止。氏於本十四日午前七時。在火爐下灶中掃除。被石炭灰崩壓。幸被同伴發見。急爲掘出。然全身皆被火傷。乃急爲送往嘉義治療。恐有生命之憂也。

彰化
總會期定

彰化煙草酒類小賣人組合。本年度總會期日。已決定本月二十日午前十時。場所在彰化双鳳旅亭。

行旅病人

竹山郡中崎厝人。陳氏納來妹妁。去十二日來虎尾二二七番地。林倍之家。是日午後一時歸去。至竹山途中。在虎尾驛死亡。虎尾庄役場當局。以行旅病人。爲之假埋葬于共同墓地云。

開講演會

月十四日午後七時。在郡之會議室。開滿洲西伯利亞之現狀維持。及國民之覺悟大講演會。講師爲曹洞宗特派大使河野雪岩師。後援者爲同勝會支部。及彰化街役場云。

虎尾
清潔日程

春季大清潔法施行期日。因天氣關係。無期延期中。今般再照左記日程施行。四月二十一日第一保。及內地人在內。二十二日第二保。二十三日第四、五保。二十四日第六、七保。二十五日第八保及市場內云。

模範之永靖信組
爲貸金利子難收
不得配當總會難免騷鬧

臺中州員林郡永靖信用購買販賣利用組合。曾受州督府。表彰爲島內屈指模範產業組合。而自昨年來。因有一部分職員。對於事務上。生出許多錯誤。組合員指摘出帶記間。暗鬪內情。致受不況景氣難復。改對三十九萬餘圓。貸付金之一部利子不納者。達七八千圓。今年總剩餘金。僅州千五百餘圓。而此剩餘金全部。充貸倒基金及積立金。對組合員。不但不能配當。且組合員開及。一般亦不能支給報酬金。一般對理事監事評定委員等。怨聲不絕。一面百二十名總代員。則訂來四月二十日總代會開催。當日滋備料彈劾。開役員一洗。爲捻出配當金計。目下晝夜兼行。講究對策。或將對未收入之利子。以私財提出。充作配當。使二千餘名組合員開適一場之愁眉。亦未可料云。

詐取聘金
數百圓事發

花蓮港街黑金通人。無賴曹銓。年四十二。大正十三年四月頃。往臺南市時。營對同所附近人郭境。三十五。僞稱自己有養女陳氏香。年二十一。欲嫁與爲室。前後三回。騙取聘金百圓。尤爲旅費渡神戶。在同地欲將香賣與同地陳忠心爲養女。復騙取聘金百圓。逃歸本島。其後以同樣手段。再詐人數百金。近被基隆署山本黃兩刑事探知。捕往嚴究云。

法廷審問啞婦
女通譯手指足劃
被告忽身體不快沈默

臺中州彰化郡秀水庄馬興四三一番地。非氏月。年二十二。爲與其妹非陳氏阿足。有睚眦之怨。竟誘之外出。用柴刀斬殺之。該傷害致死案。去五月午前十時。在控訴公判。由高等法院上告部。緒方裁判長。及高遠中山兩判官陪席。於伊藤檢察官立會之下開廷。顧非氏月。爲一啞婦。乃使臺北市太平町啞保護會主任木村八重女史爲通譯。木村女史。手指足劃。汗流夾背。互一時間。被告欲開口時。忽因身體不快沈默。緒方裁判長。亦無別法。乃宣告俟其痊癒之時。再審理之。至午前十一時閉廷。計在廷自開廷至閉廷。被告不出一言者。當以此次爲嚆矢云。

詩壇

感吟　鄭子瑗

平生性癖愛吟哦。費盡工夫日付磨。本道能詩貧亦樂。誰知吟就苦仍多。

新居

小築茅廬別有天。爽然入眼盡青田。半耕半讀平生志。卽此悠悠度晚年。

次林純卿先生過訪原韻　笑儂　楊樹德

強項原不合時勢。寄跡江村寡交際。猿鶴無猜時往來。風雨晦明情獨繫。談心我正之良儔。忽報扁舟訪荒洲。那管敲窓北風寒。許多積愫話從頭。處士文章善設色。吳下阿蒙增見識。偶時奚川發長嘆。舉世豎子心皆黑。媧皇補天究何力。鼎沸神州望渺茫。羽書近今紛沓至。看劍悲歌效楚狂。

全島聯吟大會（次唱）
祝花朝（鶴頂格）
詞宗（[illegible]）選

左一右十六　陳文石

賓儼花癸靈運草。祝鮀佞姬朱朝妾。

右一　林欽賜

作粥桃花思昔日。插門楊柳祝今朝。

左二右四　鄭蓬齋

春到看花潘岳縣。朝來觀日祝融峰。

右二左三四　杜仰山

朝雲桐樹棲威鳳。夜雨梅花叫祝鳩。

左三右二五　呂傳琪

拂香香向花神祝。臨草聊書。

右三　洪鐵濤

未除胡虜忘朝食。千祝大年。

左四右廿四　謝汝銓

花逕迴詞娛孟昶。朝雲祝子祝東坡。

左五　黃水沛

去國花開杜陵菊。易朝留府祝由科。

右九左十四　失名

枕上花迷莊叟蝶。能中朝放祝翁雞。

項目	行情
英大滙水	十四日
英大滙水	三弗七七仙四分三
金塊	十四日
銀塊行情	十五日
上海金塊	七三三兩
倫敦現物	一六片三一分二
同先物	一六片二六分九
紐育現物	二八仙三〇
同先物	二九仙七七
	十五日
大連現物	七二四四五錢
同先物	七二四七五錢
對外滙水	十五日臺銀賣價
倫敦電信買	一志八片八分五
紐育同	三二弗八分五
孟買同	一二〇留比二分二
新嘉坡同	一三九圓
爪哇同	八三盾
馬尼剌同	一五二圓四分三
上海（參考賣）同	七三〇兩
漢口參考賣	九〇兩
福州同	七三圓二分一
廈門同	七三四四分一
汕頭同	七三四四分一
香港同	七五
廣東同	七五四

漢文臺日案內

藥種商

[illegible] 安生堂 [illegible]

祖傳秘藥 [illegible]

[illegible] 防水布 [illegible]

廣告 [illegible]

廣告
[illegible]
蘇春生

習生 [illegible]

皮膚病專門
醫學士　大栗
臺北市新起町一ノ七（電話六五〇）

公證人役場開設
民事商事ニ關スル諸契約一切
公正證書作成ノ依頼ニ應ズ
役場　臺北市太平町三丁目五九番地
公證人　石[illegible]郎
電話七五七番

蔡火慶

好評判的醬油最上京印

[illegible]

發賣元　辰馬商會